

京大演習林でおこなわれた

試 験 研 究 目 録

第 6 号

(2008～2017)

京都大学フィールド科学教育研究センター

2021

ま え が き

京都大学フィールド科学教育研究センターでは、現在の体制になる以前の京都大学大学院農学研究科附属演習林あるいは京都大学農学部附属演習林の時代から、各地に所在する研究林(演習林)、試験地を利用して、多岐にわたる試験研究が行われてきた。

それらの試験研究のうち、設立当初の1930年から2007年の研究論文に関しては、過去に5巻の試験研究目録として報告してきた。それらは、1930年～1967年の研究論文に関する第1号(1968年刊行)、1968年～1977年の研究論文に関する第2号(1980年刊行)、1978年～1987年の研究論文に関する第3号(1990年刊行)、1988年～1997年の研究論文に関する第4号(2000年刊行)、1998年～2007年の研究論文に関する第5号(2009年刊行)である。

京都大学大学院農学研究科附属演習林は、2003年からは改組統合によって京都大学フィールド科学教育研究センターという京都大学の一独立部局の構成員の一部となり、新たな歩みを開始した。その後、2015年度には、芦生研究林・北海道研究林・上賀茂試験地の3施設が、文部科学省の教育関係共同利用拠点(演習林)の認定を受け、全国の大学生に向けて公開森林実習を開講するとともに、他大学の学部・大学院教育のために施設利用をより一層推進することとなった。2020年度には、教育拠点の再認定を受けて第2期の活動を開始したところである。一方、2018年度には、京都大学の教員組織改革により、フィールド科学教育研究センターの教員は、生態学研究センターの教員とともに、生態フィールド学系を構成して、人事案件を決定することとなった。また、2021年度には、技術職員の組織改革として、技術室の創設も視野に入っているところである。

このような組織改革が続く中で、研究林・試験地(かつての演習林・試験地)を利用した試験研究利用はますます盛んとなりつつある。とくに、教育関係共同利用拠点の活動を活発化するために、他大学の学部生や院生の卒業論文、修士論文の課題を研究林・試験地にて実施してもらうよう積極的に働きかけており、その効果は、教育拠点の利用実績の増加に加えて、共同研究の増加にも現れてくるものと期待される。

このたび、2008年～2017年の間に公表された論文等の公表物に関する記録である試験研究目録第6号を刊行し、研究林・試験地の研究利用実績を広く社会に公開することとなった。本巻を通じて、過去10年間のフィールド科学教育研究センターの研究林・試験地における研究の実績をご覧いただくとともに、森林科学や関連学術分野の教育研究機関ならびに林業関係機関において参考資料としていただければ幸いである。

なお、編集にあたってはできる限り万全を期したつもりであるが、不備の点があれば是非ご指摘をいただき、今後の改訂による充実を期したいと考えている。

本巻の作成にあたっては、フィールド科学教育研究センターの森林生態系部門の森林育成学分野と森林情報学分野の教員各位からの情報提供をいただくとともに、資料整理、編集においては森林系技術部職員、フィールド研企画情報室および事務系職員の多大なるご協力をいただいた。ここに深く感謝するものである。

2021年2月5日

京都大学フィールド科学教育研究センター
森林情報学分野 教授 吉岡 崇仁

凡 例

1. 本目録は京都大学フィールド科学教育研究センターを利用し、又は、ここから材料を得ておこなわれた調査試験で、すでに公表された研究論文を収録したものである。
2. 目録の資料は2008～2017年の期間に発行された下記のものから得た。
森林研究、研究林・試験地情報、日本森林学会大会学術講演要旨集、日本生態学会大会講演要旨集、日本森林学会誌、日本生態学会誌、日本景観生態学会大会講演要旨集、日本陸水学会講演要旨集、森林応用研究、水利科学、森林利用学会誌、地域自然史と保全、森林立地、木材保存、日本緑化工学会誌、Journal of Forest Research、Ecological Research、Applied Soil Ecology、Nematological Research、Trees、Forest Science、その他関連学術誌
3. 目録は各地方研究林・試験地別にして年代順に論文番号、執筆者名、論文名、掲載誌名、巻号数、掲載頁を記載した。
4. 論文番号は各地方研究林・試験地ごとに記号を与え、それぞれ発表年代順に第1号からの通し番号を付した。

芦生研究林 D 和歌山研究林 E 北海道研究林 F 北白川(本部)試験地 G
 上賀茂試験地 H 徳山試験地 I

同一論文で2カ所以上の研究林・試験地を利用したものは、例示のように、その研究林・試験地における論文番号を論文名の末尾に記載した。

例

発行年月	論文番号	執筆者名	論 文 名	誌 名	巻 号 頁
2008 3	D-778	芝 正己	倫理的マーケティングにおける森林認証への障壁 ……………E159, F189	日本森林学会大会学術講演要旨集	119 P3a34

5. 執筆者別索引は執筆者名を五十音順に排列し、執筆者ごとに索引論文番号を記載した。同一論文で2カ所以上の研究林・試験地を利用したものについては、下の例のように若い論文番号を記載して他の番号は()を付した。

例

E214(D937) E170(H799, D812) **E176(H801, D816)**

なお、論文番号は単独執筆と共同執筆別に下の例のごとく活字によって区分した。

例

単独執筆 **D868**
 共同執筆 { 先名者 - D963
 { 連名者 - E182

6. 森林研究および研究林・試験地情報の目録は、発行順の巻号数、発行年、論文名、頁数、執筆者名を記載した。また、演習林気象報告目録は、発行回数、期間、発行年を記載した。

目 次

研究林、試験地別目録

D－芦生研究林	1
E－和歌山研究林	35
F－北海道研究林	45
G－北白川試験地	55
H－上賀茂試験地	67
I－徳山試験地	83
執筆者別索引	85
森林研究目録	113
研究林・試験地情報目録	115
演習林気象報告目録	119

D—芦生研究林

発行年月	論文 番号	執筆者名	論 文 名	誌 名	巻 号	頁
2008	D-753	森下 和路, 寄元 道徳	森林性低木3種における定着基質と樹冠アーキテクチャーの違いによる共存	種生物学会	40	12
2008	D-754	安藤 信	芦生のブナは生き残れるか? -天然林の長期動態調査-	生存圏学際萌芽研究センターオープンセミナー要旨集(平成19年度)		26
2008	D-755	渡辺 弘之	由良川源流 芦生原生林生物誌	由良川源流 芦生原生林生物誌書籍		1-168
2008	D-756	長谷川 雅美, 森 哲	DOES A GIGANTIC INSULAR SNAKE GROW FASTER OR LIVE LONGER TO BE GIGANTIC?: EVIDENCE FROM A LONG-TERM FIELD STUDY	South American Journal of Herpetology	3 (2)	145-154
2008	D-757	中尾 淳, 舟川 晋也, 小崎 隆	Characterization of the frayed edge site of micaceous minerals in soil clays influenced by different pedogenetic conditions in Japan and northern Thailand	Soil Science and Plant Nutrition	54	479-489
2008	D-758	Shinya FUNAKAWA, Tetsuhiro WATANABE, Takashi KOSAKI	Regional trends in the chemical and mineralogical properties of upland soils in humid Asia: With special reference to the WRB classification scheme	Soil Science and Plant Nutrition	54	751-760
2008	D-759	Tetsuhiro WATANABE, Nahoko OGAWA, Shinya FUNAKAWA, Takashi KOSAKI	Relationship between chemical and mineralogical properties and the rapid response to acid load of soils in humid Asia: Japan, Thailand and Indonesia	Soil Science and Plant Nutrition	54	856-869
2008	D-760	Takashi Osono, Hiroshi Takeda, Jun-ichi Azuma	Carbon isotope dynamics during leaf litter decomposition with reference to lignin fractions	Ecological Research	23 (1)	51-55
2008	D-761	今井 博之	京都府に生息するセミ	CICADA	19 2/3	46
2008	D-762	Michimasa Yamasaki, Kazuyoshi Futai	Host selection by <i>Platypus quercivorus</i> (Murayama) (Coleoptera: Platypodidae) before and after flying to trees	Applied Entomology and Zoology	43 (2)	249-257
2008	D-763	Shuheii Matsuyama, Michinori Sakimoto	Allocation to reproduction and reproductive costs in two species of dioecious Anacardiaceae with contrasting phenology	Annals of Botany	109	1391-1400
2008	D-764	Matsuyama S, Sakimoto M	Allocation to reproduction and relative reproductive costs in two species of dioecious Anacardiaceae with contrasting phenology	Annals of Botany	102	1-10
2008	3 D-765	東郷 真波, 岡田 直紀	散孔材と環孔材の当年枝における葉-枝間の資源配分の違い	日本生態学会大会講演要旨集	55	B1-06
2008	3 D-766	東郷 真波	散孔材と環孔材におけるHuber valueの違いとその意味	日本生態学会大会講演要旨集	55	T19-2
2008	3 D-767	高橋 さやか	落葉広葉樹における通水性と葉のフェノロジーの関係	日本生態学会大会講演要旨集	55	T19-4

2 D- 芦生研究林

発行年月	論文 番号	執筆者名	論 文 名	誌 名	巻 号	頁
2008 3	D-768	川口 英之, 幸田 怜子, 名波 哲, 館野 隆之輔, 井鷲 裕司	山地流域におけるトチノキの遺伝構造か ら推測される対立遺伝子の拡散過程	日本生態学会大会 講演要旨集	55	P1-078
2008 3	D-769	中川 光	由良川中流域の魚類の微生息場所利用	日本生態学会大会 講演要旨集	55	P2-138
2008 3	D-770	松山 周平, 大澤 直哉, 寄元 道徳	ヤマウルシの繁殖生態:繁殖成功におけ る雌雄異株の花序とジェネラリストポリ ネーターの役割	日本生態学会大会 講演要旨集	55	P3-078
2008 3	D-771	松本 麻子, 菊池 賢, 津田 吉晃, 金谷 整一, 吉丸 博志	SSRを用いたオオモミジとイロハモミジ の遺伝的多様性 ……E154,F186と同じ	日本生態学会大会 講演要旨集	55	P3-267
2008 3	D-772	吉丸 博志, 松本 麻子, 菊池 賢, 津田 吉晃, 上田 真義, 金谷 整一	葉緑体DNA変異によるオオモミジとイ ロハモミジの遺伝的多様性 ……E156と同じ	日本森林学会大会 学術講演要旨集	119	G27
2008 3	D-773	石原 正恵	ミズメにおける豊凶現象:7年間の年次変 動と個体間同調	日本森林学会大会 学術講演要旨集	119	N07
2008 3	D-774	坂本 朋美, 芝 正己	FSC森林認証の展開と森林管理への影響 について ……E157,F187と同じ	日本森林学会大会 学術講演要旨集	119	P1a03
2008 3	D-775	三浦 きさと, 芝 正己	森林認証と森林組合の製品流通構造の変 化について ……E158,F188と同じ	日本森林学会大会 学術講演要旨集	119	P1a04
2008 3	D-776	川口 英之, 櫻澤 如一, 名波 哲, 松木 悠, 井鷲 裕司	トチノキ種子の花粉親の果実内および果 実間での比較	日本森林学会大会 学術講演要旨集	119	P2a14
2008 3	D-777	松山 周平, 寄元 道徳	開葉・開花フェノロジーの異なるウルシ 属2種における雄と雌の繁殖投資と繁殖 コスト	日本森林学会大会 学術講演要旨集	119	P2a23
2008 3	D-778	芝 正己	倫理的マーケティングにおける森林認証 への障壁 ……E159,F189と同じ	日本森林学会大会 学術講演要旨集	119	P3a34
2008 3	D-779	安藤 信	大面積長期観測プロットによるブナ科樹 木の衰退と気候変動の関係	第94回生存圏シンポ ジウム, 生存圏萌 芽・融合ミッション シンポジウム		24-28
2008 3	D-780	寄元 道徳	森林生態研究プロジェクト・中間報告 ……E160,F190,H776,I74と同じ	研究林・試験地情報 2006 (平成18) 年 度		39-41
2008 3	D-781	徳地 直子	森林環境系プロジェクト報告 ……E161,F191と同じ	研究林・試験地情報 2006 (平成18) 年 度		42-43
2008 9	D-782	森 哲	ヘビ類におけるマーキング法	爬虫両棲類学会報	2008 (2)	144- 151

発行年月	論文 番号	執筆者名	論 文 名	誌 名	巻 号 頁
2008 11	D-783	Nakagawa H, Fujita T, Yokoi K, Ashiwa H, Yamane H, Yasugi M, Kitada N, Takano H, Suzuki N, Kishimoto J, Maeda H, Yamano H, Ito T, Maruyama H, Tominaga K, Hatakeyama E, Goto M, Takahashi D	Foraging flexibility of fishes in the temperate midstream	The 2nd International symposium of the biodiversity & evolution global COE project (国際シンポジウムポスター発表)	2 P-10
2008 11	D-784	Kimiko Hirayama, Michinori Sakimoto	Clonal structure and diversity of <i>Cryptomeria japonica</i> along a slope in a cool-temperate, old-growth mixed forest in the snowy region of Japan	Canadian Journal of Forest Research	38 (11) 2804-2813
2008 12	D-785	井上 みずき, 合田 禄, 阪口 翔太, 藤木 大介, 山崎 理正, 高柳 敦, 藤崎 憲治	「ニホンジカの森林生態系へのインパクトー芦生研究林」企画趣旨	森林研究	77 1-4
2008 12	D-786	福田 淳子, 高柳 敦	京都府の多雪地におけるニホンジカ <i>Cervus nippon Temminck</i> によるハイイヌガヤ <i>Cephalotaxus harringtonia var. nana</i> の採食にみられる積雪の影響	森林研究	77 5-11
2008 12	D-787	田中 由紀, 高槻 成紀, 高柳 敦	芦生研究林におけるニホンジカ (<i>Cervus nippon</i>) の採食によるチマキザサ (<i>Sasa palmata</i>) 群落の衰退について	森林研究	77 13-23
2008 12	D-788	石川 麻代, 高柳 敦	異なる光環境下における草本群落に対する防鹿柵の影響	森林研究	77 25-34
2008 12	D-789	合田 禄, 高柳 敦	シカの利用頻度が草本群落に及ぼす影響	森林研究	77 35-41
2008 12	D-790	阪口 翔太, 藤木 大介, 井上 みずき, 高柳 敦	芦生上谷流域の植物多様性と群集構造ートランセクトネットワークによる植物群集と希少植物の検出ー	森林研究	77 43-61
2008 12	D-791	齊藤 星耕, 水田 瞳, 菱 拓雄, 塚本 次郎, 金子 信博, 武田 博清	日本列島の冷温帯林における30年間の土壌動物相の変化とシカ類の影響の可能性	森林研究	77 63-75
2008 12	D-792	福島 慶太郎, 徳地 直子	シカの食害が森林生態系の物質循環に与える影響: 渓流水質の予備調査から	森林研究	77 77-87
2008 12	D-793	合田 禄, 井上 みずき, 高柳 敦	芦生研究林における林道走行中のシカ目撃数のモニタリング	森林研究	77 89-94
2008 12	D-794	藤木 大介, 高柳 敦	京都大学芦生研究林においてニホンジカ (<i>Cervus nippon</i>) が森林生態系に及ぼしている影響の研究ーその成果と課題について	森林研究	77 95-108
2008 12	D-795	高橋 さやか, 岡田 直紀, 野 澗 正	成長錐を用いた木片試料採取法の検討ー道管形成の季節変化を調べる観点からー	森林研究	77 123-128
2008 12	D-796	小嶋 宏和, 浅野 善和, 伊藤 雅敏, 太田 健一, 大牧 治夫, 長谷川 敦史, 藤井 弘明, 柳本 順	芦生研究林の天然林における種子・実生動態調査ー2007年度の報告ー	研究林・試験地情報 2007 (平成19) 年度	47-50

4 D- 芦生研究林

発行年月	論文 番号	執筆者名	論 文 名	誌 名	巻 号 頁
2008 12	D-797	長谷川 敦史, 柳本 順	芦生研究林の天然林におけるカシノナガキクイムシによるナラ枯れ被害木の状況	研究林・試験地情報 2007 (平成19) 年 度	51-53
2009	D-798	Matsuyama Shuhei, Osawa Naoya, Sakimoto Michinori	Generalist pollinators in the dioecious shrub <i>Rhus trichocarpa</i> Miq.(Anacardiaceae) and their role in reproductive success	Plant Species Biology	24 (3) 214- 215
2009	D-799	Michimasa Yamasaki Michinori Sakimoto	Predicting oak tree mortality caused by the ambrosia beetle <i>Platypus quercivorus</i> in a cool-temperate forest	Journal of Applied Entomology	133 (9- 10) 673- 681
2009	D-800	中尾 淳, 舟川 晋也, 小崎 隆	Hydroxy-Al polymers block the frayed edge sites of illitic minerals in acid soils: studies in southwestern Japan at various weathering stages ……E165と同じ	European Journal of Soil Science	60 127- 138
2009	D-801	中尾 淳, 渡邊 哲弘, 舟川 晋也, 小崎 隆	Pedogenic alterations of illitic minerals represented by Radiocaesium Interception Potential in soils with different soil moisture regimes in humid Asia	European Journal of Soil Science	60 139- 152
2009 2	D-802	飯尾 能久, 片尾 浩, 中尾 節郎, 西村 和浩, 三浦 勉, 平野 憲雄, 藤田 安良, 近藤 和男, 山崎 友也, 富阪 和 秀, 澤田 麻沙代, 辰己 賢 一, 加茂 正人, 澁谷 拓郎, 加納 靖之	近畿地方中北部における臨時地震観測	平成20年度京都大学 防災研究所研究発表 講演会	A22
2009 2	D-803	吉岡 崇仁	シカをまもること 植生を守ること	第5回時計台対話集 会講演録「森里海の つながりを生物多様 性から考える」	34-39
2009 3	D-804	國永 知裕, 平山 貴美子, 寄 元 道德, 高原 光	冷温帯スギ・落葉広葉樹混交林における ブナの更新過程	日本生態学会大会 講演要旨集	55 PB1- 301
2009 3	D-805	松山 周平, 寄元 道德	異なる光条件下に生育する雌雄異株性ヤ マウルシの繁殖投資とコストにおける雌 雄差	日本生態学会大会 講演要旨集	55 PB2- 645
2009 3	D-806	境 優, 夏原 由博, 今西 亜 友美	シカ食害が森林小流域における無脊椎動 物相に与える影響	日本森林学会大会 学術講演要旨集	120 F28
2009 3	D-807	山崎 理正	モデルで読み解くカシノナガキクイムシ の寄主木選択過程	日本森林学会大会 学術講演要旨集	120 G10
2009 3	D-808	阪口 翔太, 櫻井 聖悟, 藤木 大介, 井上 みずき, 山崎 理 正, 高柳 敦	集水域スケールでの植物分布確率に及ぼ すシカ採食圧と環境要因の影響	日本森林学会大会 学術講演要旨集	120 M04
2009 3	D-809	福島 慶太郎, 坂井 百々子, 徳地 直子	シカによる下層植生の食害が森林生態系 の物質循環に与える影響	日本森林学会大会 学術講演要旨集	120 M06
2009 3	D-810	森下 和路, 平山 貴美子, 寄 元 道德	低木種の分布を指標にした多雪地のスギ 造林適地判定の可能性	日本森林学会大会 学術講演要旨集	120 Pa3-37

発行年月	論文 番号	執筆者名	論 文 名	誌 名	巻 号 頁
2009 3	D-811	川口 英之, 名波 哲, 館野 隆之輔, 松木 悠, 井鷲 裕司	トチノキの果実あたり種子数の変動とその要因	日本森林学会大会 学術講演要旨集	120 Pc1-09
2009 3	D-812	石原 正恵, 豊田 鮎	モニタリングサイト1000(森林・草原調査)のデータベースの現状と展望 ……E170,H799と同じ	日本生態学会大会大 規模長期フォーラム	
2009 7	D-813	相良 直彦	ミズラモグラ未離巢幼獣の初観察と飼育 条件下への持ち込み	哺乳類科学	49 (1) 45-52
2009 7	D-814	中島 皇	森から流出する「ゴミ」と「栄養」	第19回芦生公開講座 「森と人の関わり」 テキスト	15-18
2009 10	D-815	中川 光, 渡辺 勝敏	河川魚類群集の季節変化 ~魚類の活動 性と微生物場所選択に物理環境の季節変 化が与える影響~	日本魚類学会年会	42 P-166
2009 10	D-816	石原正恵	モニタリングサイト1000森林・草原調 査における落葉広葉樹林の葉面積指数 (LAI) の時空間変異 ……E176,H801と同じ	JaLTER All Scientist Meeting	
2009 11	D-817	紺野 絡	「2008芦生の森自然観察会」参加者の アンケートから	研究林・試験地情報 2008(平成20)年 度	6-8
2009 11	D-818	藤井 弘明, 大牧 治夫, 紺野 絡, 浅野 善和, 柳本 順, 細 見 純嗣, 大橋 健太, 岡部 芳彦, 伊藤 雅敏, 鬼塚 恵美	芦生研究林の原生的な森林における樹種 構成と構造	研究林・試験地情報 2008(平成20)年 度	51-54
2009 11	D-819	太田 健一, 藤井 弘明, 浅野 善和, 伊藤 雅敏, 長谷川 敦 史, 小嶋 宏和, 大牧 治夫	芦生研究林の天然林におけるリター フォール量調査(2008年度の報告)	研究林・試験地情報 2008(平成20)年 度	55-57
2009 11	D-820	Nakagawa H, Watanabe K	Seasonal Changes in Microhabitat- Scale Spatial Pattern of the Stream Fish Community: Effects of Seasonal Activity and Habitat Selection	The 3rd International symposium of the biodiversity & evolution global COE project	3 P-417
2009 11	D-821	Ishihara MI and Kikuzawa K	Annual and spatial variation in shoot demography associated with masting in <i>Betula grossa</i> : comparison between mature trees and saplings.	Annals of Botany	104 (6) 1195- 1205
2009 12	D-822	森田 えみ, 永野 純, 福田 早苗, 中島 皇, 岩井 吉 彌, 山本 博一, 浜島 信之	森林に行く頻度と主観的健康状態に関する 横断的研究	日本生気象学会雑誌	46 (4) 99-107

6 D-芦生研究林

発行年月	論文 番号	執筆者名	論 文 名	誌 名	巻 号 頁
2010	D-823	石原 正恵, 石田 健, 井田 秀行, 伊東 明, 榎木 勉, 大久保 達弘, 金子 隆之, 金子 信博, 倉本 恵生, 酒井 武, 齋藤 哲, 崎尾 均, 寄元 道徳, 芝野 博文, 杉田 久志, 鈴木 三男, 高木 正博, 高嶋 敦史, 武生 雅明, 田代 直明, 田中 信行, 徳地 直子, 並川 寛司, 新山 馨, 西村 尚之, 野口 麻穂子, 野宮 治人, 日浦 勉, 藤原 章雄, 星野 大介, 本間 航介, 蒔田 明史, 正木 隆, 吉岡 崇仁, 吉田 俊也	モニタリングサイト1000森林・草原調査コアサイト・準コアサイトの毎木調査データの概要 (学術情報)	日本生態学会誌	60 (1) 111-123
2010	D-824	Nunomura Noboru	A new species of the genus <i>hucasioides</i> (Crustacea Isopoda) from Ashiu, Miyama, Nantanshi, Kyoto, Central Japan.	富山市科学博物館研究報告	33 39-45
2010	D-825	三浦 勉, 飯尾 能久, 片尾 浩, 中尾 節郎, 米田 格, 藤田 安良, 近藤 和男, 西村 和浩, 澤田 麻沙代, 多田 光宏, 平野 憲雄, 山崎 友也, 富阪 和秀, 辰己 賢一, 加茂 正人, 澁谷 拓郎, 大見 士朗, 加納 靖之	近畿地方中北部における臨時地震観測	京都大学防災研究所年報	53 (B) 203-212
2010	D-826	十塚 正治	京都北山におけるブナの遺伝子解析	ヒトミトコンドリアDNA多型分析第四回研究会	34-45
2010	D-827	永妻 忠夫, 都甲 浩芳, 望月 章志, 久々津 直哉, 藤井 義久	ミリ波の構造物診断技術への応用 ……G435と同じ	計測技術	38 (12) 21-25
2010	D-828	福島 慶太郎	シカによって改変される森林の生態系機能・京都・芦生における大規模シカ柵実験から	Pro Naturaニュース (日本自然保護協会・自然保護助成基金)	20 6
2010	D-829	Asako Matsumoto, Kohji Uchida, Yuriko Taguchi, Naoki Tani, Yoshihiko Tsumura	Genetic diversity and structure of natural fragmented <i>Chamaecyparis obtusa</i> populations as revealed by microsatellite markers	Journal of Plant Research	123 (5) 689-699
2010	D-830	Tadashi NAKASHIMA	Debris from the natural forest watershed in a mountain region in Japan	The International Forestry Review	12 (5) 83
2010	D-831	Matsuyama Shuhei, Sakimoto Michinori	Sexual dimorphism of reproductive allocation at shoot and tree levels in <i>Zanthoxylum ailanthoides</i> , a pioneer dioecious tree.	Botany	88 (10) 867-874

発行年月	論文 番号	執筆者名	論 文 名	誌 名	巻 号 頁
2010 1	D-832	Tateno R, Takeda H	Nitrogen uptake and nitrogen use efficiency above and below ground along a topographic gradient of soil nitrogen availability	Oecologia	163 793-804
2010 3	D-833	吉岡 崇仁	木文化由良川プロジェクトの全体構想と2009年度の進捗状況	概算要求事業「森里海連環学による地域循環木文化社会創出事業（木文化プロジェクト）」2009年度報告書	3-9
2010 3	D-834	河本 晴恵, 大槻 あずさ, 吉岡 崇仁, 徳地 直子, 向 昌宏, 福島 慶太郎, 今西 亜友美, 谷尾 陽一, 白澤 紘明, 堤 直人, 相本 道宏	溶存有機物と溶存鉄の分布	概算要求事業「森里海連環学による地域循環木文化社会創出事業（木文化プロジェクト）」2009年度報告書	17-32
2010 3	D-835	福島 慶太郎, 吉岡 崇仁, 徳地 直子, 向 昌宏	由良川流域における人工林施業が山地溪流水質に与える影響	概算要求事業「森里海連環学による地域循環木文化社会創出事業（木文化プロジェクト）」2009年度報告書	33-37
2010 3	D-836	今西 亜友美	芦生研究林長治谷におけるシカスポット防除柵設置1年後の植生回復	概算要求事業「森里海連環学による地域循環木文化社会創出事業（木文化プロジェクト）」2009年度報告書	38-45
2010 3	D-837	二村 一男, 梶田 学, 梶田 あまね	由良川鳥類調査結果報告	概算要求事業「森里海連環学による地域循環木文化社会創出事業（木文化プロジェクト）」2009年度報告書	46-51
2010 3	D-838	寄元 道徳, 藤井 弘明, 浅野 善和, 太田 健一, 長谷川 敦史, 小嶋 宏和, 柳本 順, 伊藤 雅敏, 大牧 治夫, 芝 正己	多雪地天然林におけるスギとブナの空間分布パターン、地形対応、更新	日本森林学会大会 学術講演要旨集	121 Pa2-12
2010 3	D-839	松本 麻子, 津田 吉晃, 菊池 賢, 金谷 整一, 吉丸 博志	オオモミジの遺伝的多様性	日本森林学会大会 学術講演要旨集	121 Pa2-64
2010 3	D-840	石原 正恵	樹木の肥大成長量と動態パラメータの地理パターン ……E183と同じ	日本生態学会大会 講演要旨集	57 C2-06
2010 3	D-841	坂井 百々子, 福島 慶太郎, 徳地 直子	シカ食害の有無による下層植生の種構成及び現存量の違い	日本生態学会大会 講演要旨集	57 P1-052
2010 3	D-842	松山 周平, 寄元 道徳	雌雄異株カラスザンショウにおける繁殖投資パターン、葉フェノロジーの雌雄差とその関わり	日本生態学会大会 講演要旨集	57 P1-184

8 D-芦生研究林

発行年月	論文 番号	執筆者名	論 文 名	誌 名	巻 号	頁
2010 3	D-843	國永 知裕, 平山 貴美子, 寄元 道德, 松田 陽介, 奥田 賢, 高原 光	冷温帯スギ・落葉広葉樹混交林におけるブナの更新サイト：光環境及び外生菌根形成率との関係	日本生態学会大会 講演要旨集	57	P1-340
2010 3	D-844	中川 光, 渡辺 勝敏	河川中上流域の魚類の空間ニッチ重複パターン	日本生態学会大会 講演要旨集	57	P2-162
2010 3	D-845	石原 正恵, 石田 健, 井田 秀行, 伊東 明, 榎木 勉, 大久保 達弘, 金子 隆之, 金子 信博, 倉本 恵生, 酒井 武, 齋藤 哲, 崎尾 均, 寄元 道德, 芝野 博文, 杉田 久志 他計35名	モニタリングサイト1000森林・草原調査コアサイト・準コアサイトの毎木調査データの概要 ……E184,H816と同じ	日本生態学会誌	60 (1)	111-123
2010 5	D-846	福島 慶太郎, 大槻 あずさ, 河本 晴恵, 吉岡 崇仁, 徳地 直子, 今西 亜友美, 向 昌宏, 谷尾 陽一, 白澤 紘明	由良川流下過程に伴う溶存有機物および溶存鉄の濃度変化	日本地球惑星科学連 合2010年大会要旨 集		
2010 5	D-847	吉岡 崇仁, 徳地 直子, 福島 慶太郎, 今西 亜友美, 向 昌宏, 大槻 あずさ, 河本 晴恵, 谷尾 陽一	由良川流域における溶存物質の動態について - 森里海連環学ことはじめ -	日本地球惑星科学連 合2010年大会要旨 集		
2010 7	D-848	今西 純一, 矢野 裕美子, 山崎 理正, 今西 亜友美, 夏原 由博, 森本 幸裕	京都大学芦生研究林におけるナラ枯れを含む枯死拡大の経年変化と地形条件の解析	日本景観生態学会大 会講演要旨集	20	47
2010 8	D-849	福島 慶太郎	大面積シカ排除柵から見えるシカと森林生態系の複雑な関係	FSERC News	20	2
2010 9	D-850	境 優, 夏原 由博, 福島 慶太郎, 加藤 真	シカによる下層植生の過採食が冷温帯針広混交林流域における底生無脊椎動物の生物食物網に与える影響	日本陸水学会講演要 旨集	75	P-049
2010 9	D-851	福崎 康司, 河本 晴恵, 大槻 あずさ, 吉岡 崇仁, 徳地 直子, 福島 慶太郎, 向 昌宏, 堤 直人, 相本 道宏	由良川流域における溶存鉄の分布と動態	日本陸水学会講演要 旨集	75	P-059
2010 10	D-852	佐々木 裕樹, 飯尾 能久, 片尾 浩, 三浦 勉, 米田 格, 澤田 麻沙代, 中尾 節郎, 藤田 安良	稠密地震観測網による琵琶湖西岸地域の地殻内反射構造の評価	日本地震学会 秋季大会		A22-04
2010 12	D-853	松山 周平, 大澤 直哉, 寄元 道德	ウルシ科樹木ヤマウルシにおける訪花昆虫群集による送粉	日本生態学会近畿地 区会2010年度第2回 例会		
2010 12	D-854	福島 慶太郎	ニホンジカによる過採食が芦生の冷温帯天然林の生物多様性と生態系機能に及ぼす影響の解明	第16回プロ・ナ トゥーラ・ファン ド助成成果発表会		
2011	D-855	森山 友紀子, 奥村 正悟, 藤井 義久, 澤田 豊, 藤原 裕子	伝統的木橋の施工技術に見られる木材の生物劣化対策の検証 ……G447と同じ	日本木材学会大会	61	F20-02-1000

発行年月	論文 番号	執筆者名	論 文 名	誌 名	巻 号 頁
2011	D-856	吉村 研介, 鈴木 節子, 田中 孝尚, 鈴木 三男, 神保 宇 嗣, 伊藤 元己, 館田 英典, 大谷 雅人, 勝木 俊雄, 津村 義彦, 藤井 智之, 能城 修 一, 河原 孝行, 吉丸 博志	日本産樹木DNAバーコーディングの現 状 (2009)	関東森林研究	62
2011	D-857	今井 博之, 大谷 英児	鳴き声の音声分析を応用したエゾゼミ類 の京都府内生息分布調査	環境Eco選書5: 昆 虫の発音によるコ ミュニケーション (編: 宮武頼夫)	16-27
2011	D-858	福島 慶太郎, 井上 みずき, 阪口 翔太, 藤木 大介, 山崎 理正, 境 優, 齋藤 星耕, 中 島 皇, 高柳 敦	ニホンジカによる過採食が芦生の冷温帯 天然林の生物多様性と生態系機能に及ぼ す影響の解明	プロ・ナトゥーラ・ ファンD第20期助成 成果報告書	183- 201
2011	D-859	井上 淳, 澤田 晴雄, 鎌田 直人	コナラの直径-辺材率関係の地域間比較 ……H822と同じ	中部森林研究	59 253- 256
2011	D-860	井上 淳, 澤田 晴雄	コナラの直径-辺材率関係の地域間比較 ……H823と同じ	平成22年度 技術職員等試験研 究・研修会議報告	19-23
2011	D-861	蝦田 渉	芦生研究林におけるセミ及び甲虫の生息 状況調査報告	insect丹後若狭	113 10-11
2011	D-862	福島 慶太郎, 境 優, 阪口 翔太, 岩井 有加, 長谷川 敦 史, 西岡 裕平, 藤井 弘明, 徳地 直子, 吉岡 崇仁, 高柳 敦	Deer over-browsing of forest understory vegetation alters the pattern of nitrate loss to streamwater in forested watersheds in Ashiu, Japan	第44回アメリカ地球 惑星科学連合 (AGU) Fall meeting	
2011	D-863	Motohka T, Shimada M, Isoguchi O, Ishihara MI, Suzuki SN	Relationships between PALSAR backscattering data and forest above ground biomass in Japan ……E190, H824と同じ	Proceedings of Geoscience and Remote Sensing Symposium (IGARSS)	2011 3518- 3521
2011	D-864	Takashi Osono, Yusuke Hagiwara, Hayato Masuya	Effects of temperature and litter type on fungal growth and decomposition of leaf litter	Mycoscience	52 327- 332
2011	D-865	Kuriyama T, M. C. Brandley, A Katayama, A Mori, M Honda, M Hasegawa	A time-calibrated phylogenetic approach to assessing the phylogeography, colonization history and phenotypic evolution of snakes in the Japanese Izu Islands	Journal of Biogeography	38 (2) 259- 271
2011	D-866	Takashi Osono, Satoru Hobara, Tayuya Hishinuma, Jun-ichi Azuma	Selective Lignin decomposition and nitrogen mineralization in forest Litter colonized by Clitocybe sp.	European Journal of Soil Biology	47 114- 121
2011	1 D-867	小嶋 宏和, 藤井 弘明, 浅野 善和, 太田 健一, 荒井 亮, 長谷川 敦史, 西岡 裕平, 大 牧 治夫	芦生研究林の天然林における種子・実生 動態調査-2009年度の報告-	研究林・試験地情報 2009 (平成21) 年 度	27-30

10 D- 芦生研究林

発行年月	論文 番号	執筆者名	論 文 名	誌 名	巻 号 頁
2011 1	D-868	浅野 善和	公開講座を終えて	研究林・試験地情報 2009（平成21）年 度	43-44
2011 1	D-869	荒井 亮	芦生の森自然観察会の応募状況について	研究林・試験地情報 2009（平成21）年 度	45-46
2011 1	D-870	藤井 弘明	NPO法人芦生自然学校「マザーツリー プロジェクト」への協賛	研究林・試験地情報 2009（平成21）年 度	67-68
2011 1	D-871	長谷川 敦史	芦生研究林上谷歩道沿いにおけるマルバ マンサク葉枯れ病の調査	研究林・試験地情報 2009（平成21）年 度	69-70
2011 1	D-872	西岡 裕平	芦生研究林に生えるキノコの調査	研究林・試験地情報 2009（平成21）年 度	71-73
2011 3	D-873	國永 知裕, 平山 貴美子, 松 田 陽介, 寄元 道德, 高原 光	冷温帯スギ・落葉広葉樹混交林における ブナの更新過程：外生菌根形成がブナの 更新に与える影響	日本森林学会大会 学術講演要旨集	122 L12
2011 3	D-874	阪口 翔太, 藤木 大介, 井上 みずき, 福島 慶太郎, 山崎 理正, 高柳 敦	シカ採食圧の放置と排除は植物多様性・ 群集構造にどのように影響するのか	日本森林学会大会 学術講演要旨集	122 Pa1- 115
2011 3	D-875	十塚 正治, 高橋 誠, 笠原 恵	ブナ (<i>Fagus crenata</i>) 葉緑体ハプロタ イプの近畿地方における分布分析ー混在 地域を中心にー	日本生態学会大会 講演要旨集	58 P1-018
2011 3	D-876	本田 美里, 阪口 翔太, 山崎 理正, 高柳 敦	シカ過採食圧の放置と排除は埋土種子相 にどのように影響するのかー土の中から 探る植生回復可能性の評価ー ……G455と同じ	日本生態学会大会 講演要旨集	58 P3-269
2011 3	D-877	森 優樹, 藤井 義久, 奥村 正悟	縦振動の伝搬速度および固有振動数から 求めた木材の弾性率の差に関する一考察 ……G459と同じ	日本木材学会大会	61 C19- PAM02
2011 3	D-878	額田 麻子, 藤井 義久, 奥村 正悟	木ねじによる木材の変形と引き抜き耐力 の関係ーX線CT画像を用いた割れと圧 縮の評価ー ……G460と同じ	日本木材学会大会	61 F20-02- 0945
2011 3	D-879	森山 友紀子, 奥村 正悟, 藤 井 義久, 澤田 豊, 藤原 裕 子	伝統的木橋の施工技術に見られる木材の 生物劣化対策の検証	日本木材学会大会	61 F20-02- 1000
2011 9	D-880	福島 慶太郎, 境 優, 徳地 直子, 長谷 川敦史, 西岡 裕 平, 藤井 弘明, 高柳 敦	シカは森林の渓流水質を変えるか？ー芦 生ブナ天然林に設置したシカ柵集水域に おける5年間の水質結果から	日本陸水学会講演要 旨集	76 P17
2011 10	D-881	青木 裕晃, 片尾 浩, 飯尾 能久, 三浦 勉, 中尾 愛子, 米田 格, 澤田 麻沙代, 中尾 節郎	稠密地震観測による近畿地方北部におけ るメカニズム解と応力場	日本地震学会 秋季大会	D11-04

発行年月	論文 番号	執筆者名	論 文 名	誌 名	巻 号 頁
2011 10	D-882	Hikaru Nakagawa	Determinant factors in structures of a fish community in a middle reach of a stream: the approach by year-round monitoring of a fish community and physical environments of a stream	Restoration and conservation of watershed ecosystems: linking ecology, hydrology and geology (国際シンポジウム口頭発表)	
2011 11	D-883	Ishihara MI,Suzuki SN,Nakamura M,Enoki T,Fujiwara A,Hiura T,Homma K,Hoshino D,Hoshizaki K,Ida H,Ishida K,Itoh A,Kaneko T,Kubota K,Kuraji K,Kuramoto S,Makita A,Masaki T,Namikawa K,Niiyama K,Noguchi M,Nomiya H,Ohkubo T,Saito S,Sakai T,Sakimoto M,Sakio H,Shibano H,Sugita H,Suzuki M,Takashima A,Tanaka N,Tashiro N,Tokuchi N,Yoshida T,Yoshida Y	Forest stand structure composition and dynamics in 34 sites over Japan ……E197,H842と同じ	Ecological Research	26 (6) 1007-1008
2011 12	D-884	福島 慶太郎	芦生冷温帯天然林における大規模シカ防除柵設置5年後の生態系機能の回復過程とそのメカニズムに関する研究	第17回プロ・ナトゥーラ・ファンド助成成果発表会	
2011 12	D-885	K Fukushima,M Sakai,S Sakaguchi,Y Iwai,A Hasegawa,Y Nishioka,H Fujii,N Tokuchi,T Yoshioka,A Takayanagi	Deer over-browsing of forest understory vegetation alters the pattern of nitrate loss to streamwater in forested watersheds in Ashiu, Japan.	American Geophysical Union Meeting 2011(San Francisco, USA)	
2012	D-886	青木 裕晃,片尾 浩,飯尾能久,三浦 勉,中尾 愛子,米田 格,澤田 麻沙代,中尾節郎	稠密地震観測による近畿地方北部におけるメカニズム解と応力場	京都大学防災研究所年報	55 (B) 121-140
2012	D-887	福島 慶太郎,井上 みずき,境 優,阪口 翔太,岩井 有加,橋本 智之,本田 美里,坂田 ゆず,藤木 大介,山崎理正,中島 皇,高柳 敦	芦生冷温帯天然林における大規模シカ防除柵設置5年後の生態系機能の回復過程とそのメカニズムに関する研究	プロ・ナトゥーラ・ファンド第21期助成成果報告書	
2012	D-888	福島 慶太郎	シカによる下層植生の改変が森林集水域の窒素循環に与える影響 ……E200と同じ	東京農工大シンポジウム「流域スケールの植生変化と物質循環」	
2012	D-889	福島 慶太郎	森林生態系における攪乱とその後の植生回復が窒素流出に与える影響: 人工林伐採と天然林のシカ食害を例に ……E201と同じ	京大大学生態学研究会センター水域セミナー	

12 D- 芦生研究林

発行年月	論文 番号	執筆者名	論 文 名	誌 名	巻 号	頁
2012	D-890	福島 慶太郎	第21章 窒素の循環, 森のバランス-植物 と土壌の相互作用 ……E202,F205と同じ	森林立地学会編, 東海大学出版会		227- 235
2012	D-891	黒川 紘子, 饗庭 正寛, 小野 田 雄介	森林の生態系機能を予測する - 植物機能 形質とその多様性から -	植物科学の最前線 (BSJ-Review)	3	11-21
2012	D-892	境 優	防鹿柵設置4年後における1次谷・2次谷 の底生動物群集の応答	個体群生態学会		28
2012	D-893	上田 裕, 足立 尚弘, 衣川 舞, 小西 拓哉, 塩尻 哲, 矢 延 直樹	芦生研究林における灯火採集で得られた コガネムシ上科の昆虫類	京都市青少年科学セ ンター報告	43	
2012	D-894	Safendri Komara Ragamustari, Takefumi Hattori, Eiichiro Ono, Shiro Suzuki, Masaomi Yamamura, Toshiaki Umezawa	O-Methyltransferases involved in lignan biosynthesis in <i>Anthriscus sylvestris</i>	リグニン討論会講演 集	57	86-89
2012	D-895	斉藤 わか, Koji Kawamura, Hiroshi Takeda	Relative importance of overstory canopy openness and seedling density on crown morphology and growth of <i>Acer nipponicum</i> seedlings	Botany	90	1152- 1160
2012	D-896	Hikaru Nakagawa, Hideyuki Yamane, Masaki Yasugi, Tomohiko Fujita, Kenichi Yokoi, Hiroshi Ashiwa, Naoki Kitada, Hiroki Takano, Noriyasu Suzuki, Junpei Kishimoto, Hajime Maeda, Hitomi Yamano, Takehiko Ito, Hiroaki Maruyama, Koji Tominaga, Emi Hatakeyama, Motoyasu Goto, Daisuke Takahashi	Diel changes in resource use and diet overlap in temperate stream fishes	Ecological Research	27	417- 426
2012	D-897	Y Fukasawa, O Taten, Y Hagiwara, D Hirose, T Osono	Fungal succession and decomposition of beech cupule litter	Ecological Research	27 (4)	735- 743
2012	D-898	Masaru Sakai, Yoshihiro Natuhara, Ayumi Imanishi, Kensuke Imai, Makoto Kato	Indirect effects of excessive deer browsing through understory vegetation on stream insect assemblages	Popu lation Ecology	54 (1)	65-74
2012	D-899	境 優, 夏原 由博, 福島 慶 太郎, 宮下 英明, 加藤 真	Differences in the indirect effects of denudation by excessive deer browsing on macroinvertebrate communities between the first- and second-order streams	第5回東アジア生態 学会 (EAFES)		

発行年月	論文 番号	執筆者名	論 文 名	誌 名	巻 号 頁	
2012	D-900	橋本 智之, 福島 慶太郎, 境 優	The effects of deer overbrowsing, on the dynamics of stream water chemistry during rainfall events	第5回東アジア生態学会 (EAFES)		
2012	D-901	福島 慶太郎, 中島 皇, 藤木 泰斗, 中村 真介, 小出 和彰, 山中 典和, 徳地 直子, 大島 誠一	Gradual changes in stream nitrate discharge along with nitrogen deposition, forest biomass and productivity in a headwater catchment of a natural cool-temperate forest	第5回東アジア生態学会 (EAFES)		
2012	D-902	中島 皇, Kazuaki Koide, Keitaro Fukushima	Debris from the natural forest watershed in a mountain region in Japan	Book of Abstracts	67	
2012	D-903	Fukushima K, Suzuki S, Fukuzaki K, Ueno M, Tokuchi N, Yoshioka T	Spatial pattern and its controlling factors of the nitrate concentration in river water in the Yura river basin, Japan	ASLO Aquatic Sciences Meeting 2012.		
2012	D-904	境 優, Keitaro Fukushima, Yoshihiro Natuhara, Makoto Kato, Takashi Gomi	Deer overbrowsing alters stream macroinvertebrate community structure: implication for nutrient-cycling change within forest-stream ecosystem	3rd International Conference on Forests and Water in a Changing Environment		
2012	2	D-905	國永 知裕, 平山 貴美子, 松田 陽介, 寄元 道德, 高原 光	冷温帯スギ・落葉広葉樹混交林における落葉広葉樹の更新に外生菌根ネットワークが与える影響	日本森林学会大会 学術講演要旨集	123 K25
2012	2	D-906	橋本 智之, 福島 慶太郎, 境 優	シカによる森林下層植生の衰退が降雨イベント時における懸濁態物質の濃度と組成に与える影響	日本森林学会大会 学術講演要旨集	123 Pa022
2012	2	D-907	Takashi Osono	Endophytic fungal assemblages on leaves of 73 deciduous tree species in a cool temperate forest	森林応用研究	21 13-20
2012	2	D-908	吉岡 崇仁	木文化由良川プロジェクト2010年度の進捗状況	概算要求事業「森里海連環学による地域循環木文化社会創出事業(木文化プロジェクト)」2010年度報告書	71-76
2012	2	D-909	石原 正恵, 今西 亜友美, 阪口 翔太, 福澤 加里部, 向 昌宏, 吉岡 崇仁	芦生研究林におけるシカ排除柵によるススキ群落の回復過程	概算要求事業「森里海連環学による地域循環木文化社会創出事業(木文化プロジェクト)」2010年度報告書	83-103
2012	2	D-910	福島 慶太郎, 石原 正恵, 吉岡 崇仁, 長谷川 尚史, 藤井 弘明, 西岡 裕平, 長谷川 敦史, 小嶋 宏和, 浅野 善和	芦生研究林下谷流域におけるスギ人工林の商業伐採が植生-土壌-溪流間の養分動態に与える影響	概算要求事業「森里海連環学による地域循環木文化社会創出事業(木文化プロジェクト)」2010年度報告書	104-112

14 D-芦生研究林

発行年月	論文 番号	執筆者名	論 文 名	誌 名	巻 号	頁
2012 2	D-911	境 優, 福島 慶太郎	スギ人工林の間伐及び林道設置などの森林施業が溪流の底生動物群集に与える影響間	概算要求事業「森里海連環学による地域循環木文化社会創出事業（木文化プロジェクト）」2010年度報告書		113-117
2012 2	D-912	二村 一男, 梶田 学, 梶田あまね	芦生下谷伐採試験区および長治谷の鳥類調査結果	概算要求事業「森里海連環学による地域循環木文化社会創出事業（木文化プロジェクト）」2010年度報告書		118-125
2012 2	D-913	吉岡 崇仁, 福島 慶太郎, 向昌宏, 山下 洋, 上野 正博, 福崎 康司, 大槻 あずさ, 渡辺 謙太	由良川流域における鉄と有機物の分布と挙動	概算要求事業「森里海連環学による地域循環木文化社会創出事業（木文化プロジェクト）」2010年度報告書		126-136
2012 3	D-914	小出 和彰, 中島 皇, 福島慶太郎, 中村 真介, 藤木 泰斗, 山中 典和, 大島 誠一	芦生幽仙谷集水域天然林の動態 (Ⅲ)	日本森林学会大会 学術講演要旨集	123	Pa196
2012 3	D-915	Ishii K, Fukushima K, Ishihara M, Yoshioka T	Soil carbon and nitrogen dynamics changes associated with vegetation recovery in a deer enclosure at a heavy grazed Miscanthus sinensis grassland.	日本生態学会大会 講演要旨集	59	P2-380A
2012 3	D-916	鈴木 伸弥, 吉岡 崇仁, 福島慶太郎, 福崎 康司, 白澤 紘明, 大槻 あずさ	硝酸の酸素と窒素同位体比を用いた由良川流域における窒素供給源の評価	日本生態学会大会 講演要旨集	59	P3-317J
2012 3	D-917	福島 慶太郎, 鈴木 伸弥, 福崎 康司, 吉岡 崇仁	京都府由良川流域における森林から海までの栄養塩動態：森林生態系と沿岸生態系の連環解明に向けて	京都大学生存研究所 シンポジウム		
2012 5	D-918	中島 皇, 小出 和彰, 福島慶太郎	天然林流域からの流出物(Ⅳ) -10年間の粗粒状有機物の流出-	第61回平成24年度 砂防学会研究発表会 概要集		R5-05 256-257
2012 5	D-919	Ishihara M, Hiura T, Shibata H, Kohyama T	Evaluating human impacts on tree diversity and ecosystem functions in East Asia from forest inventory databaseE209, H860と同じ	日本地球惑星科学連 合大会2012		
2012 6	D-920	鈴木 伸弥, 福島 慶太郎, 吉岡 崇仁, 徳地 直子	由良川流域における河川水中の硝酸塩の起源推定-窒素と酸素の同位体組成を用いた解析-	日本生態学会 近畿地区会2012年 度第1回例会		
2012 7	D-921	Keitaro Fukushima, Shinya Suzuki, Koji Fukuzaki, Masahiro Ueno, Naoko Tokuchi, Takahito Yoshioka	Spatial pattern and its controlling factors of the nitrate concentration in river water in the Yura River basin, Japan	ASLO Aquatic Sciences Meeting, July 8-13, Otsu, Shiga, Japan		
2012 9	D-922	境 優, 夏原 由博, 加藤 真	芦生研究林上谷流域における溪流の底生動物分布パターン	森林研究	78	19-27

発行年月	論文 番号	執筆者名	論 文 名	誌 名	巻 号 頁
2012 9	D-923	石原 正恵,今西 亜友美,阪口 翔太,福澤 加里部,向昌宏,吉岡 崇仁	芦生研究林におけるシカ排除柵によるススキ群落の回復過程	森林研究	78 39-56
2012 9	D-924	阪口 翔太,藤木 大介,井上みずき,山崎 理正,福島 慶太郎,高柳 敦	ニホンジカが多雪地域の樹木個体群の更新過程・種多様性に及ぼす影響	森林研究	78 57-69
2012 9	D-925	阪口 翔太,藤木 大介,井上みずき,山崎 理正,福島 慶太郎,高柳 敦	日本海側冷温帯性針広混交林におけるニホンジカの植物嗜好性	森林研究	78 71-80
2012 9	D-926	福島 慶太郎,金子 有子,徳地 直子,籠谷 泰行,浜端悦治,尾坂 兼一,國松 孝男	過去の草原利用が現在の森林生態系の物質循環に与える影響:PnETモデルを用いた長期影響評価から	日本陸水学会	77 P04
2012 9	D-927	大槻 あずさ,福崎 康司,鈴木 伸弥,福島 慶太郎,吉岡崇仁	由良川流域における溶存有機物の蛍光特性	日本陸水学会	77 P12
2012 10	D-928	吉岡 崇仁	木文化由良川プロジェクトの全体構想	概算要求事業「森里海連環学による地域循環木文化社会創出事業(木文化プロジェクト)」2011年度報告書	78-89
2012 10	D-929	鈴木 伸弥	窒素と酸素同位体組成を用いた由良川流域における硝酸塩の供給源の評価	概算要求事業「森里海連環学による地域循環木文化社会創出事業(木文化プロジェクト)」2011年度報告書	90-97
2012 10	D-930	Ishii K,Fukushima K,Yoshioka T	Comparative effects of deer grazing on soil C and N dynamics in grassland and forest ecosystems in Ashiu,Japan	概算要求事業「森里海連環学による地域循環木文化社会創出事業(木文化プロジェクト)」2011年度報告書	98-114
2012 10	D-931	福島 慶太郎,岩井 有加,橋本 智之,境 優,西岡 裕平,長谷川 敦史,藤井 弘明,徳地 直子,吉岡 崇仁,高柳 敦	芦生冷温帯天然林における大規模シカ防除柵設置5年後の生態系機能の回復過程とそのメカニズムに関する研究	概算要求事業「森里海連環学による地域循環木文化社会創出事業(木文化プロジェクト)」2011年度報告書	115-139
2012 10	D-932	松山 周平,石原 正恵,福島 慶太郎,境 慎二郎,平井 岳志,藤井 弘明,浅野 善和,吉岡 崇仁	多雪地帯のスギ人工林における間伐実験一伐採前の毎木調査及び下層植生調査の結果一	概算要求事業「森里海連環学による地域循環木文化社会創出事業(木文化プロジェクト)」2011年度報告書	256-263
2012 10	D-933	飯尾 能久	0.1万点(満点)計画一次世代型稠密地震観測一	日本地震学会 秋季大会	A31-05
2012 10	D-934	片尾 浩,三浦 勉,飯尾 能久	琵琶湖西岸/花折断層南端付近で見られる深部反射波	日本地震学会 秋季大会	P1-37

16 D- 芦生研究林

発行年月	論文 番号	執筆者名	論 文 名	誌 名	巻 号 頁
2012 11	D-935	児島 庸介, 森 哲	ヘビのマターナルケア? ヤマカガシの母親は有毒餌を好む	日本動物行動学会大会	P1-49
2012 11	D-936	Suzuki SN, Ishihara MI, Nakamura M, Abe S, Hiura T, Homma K, Higa M, Hoshino D, Hoshizaki K, Ida H, Ishida K, Kawanishi M, Kobayashi K, Kuraji K, Kuramoto S, Masaki T, Niiyama K, Noguchi M, Nomiya H, Saito S, Sakai T, Sakimoto M, Sakio H, Sato T, Shibano H, Shibata M, Suzuki M, Takashima A, Tanaka H, Takagi M, Tashiro N, Tokuchi N, Yoshida T, Yoshida Y	Nation-wide litter fall data from 21 forests of the Monitoring Sites 1000 Project in Japan ……E213, H863と同じ	Ecological Research	27 (6) 989-990
2012 11	D-937	Ishihara MI, Utsugi H, Tanouchi H, Kurokawa H, Aiba M, Onoda Y, Hiura T	Evaluating species diversity and ecosystem functions in Japanese forests from forest inventory and allometry database ……E214と同じ	Third Japan-Taiwan Ecological Workshop	
2012 12	D-938	福島 慶太郎	森林生態系の物質循環および溪流水質からみた攪乱影響評価の可能性 ……E215, F216と同じ	森林立地	54 (2) 51-62
2012 12	D-939	中川 光, 山根 秀征, 八杉公基, 藤田 朝彦, 横井 謙一, 足羽 寛, 北田 直樹, 高野 裕樹, 鈴木 規慈, 岸本 純平, 前田 一, 山野 ひとみ, 伊藤 毅彦, 丸山 弘明, 富永 浩史, 畠山 絵美, 後藤 元保, 高橋 大輔	温帯河川の魚類群集における資源利用と種間のニッチ重複の日周変化-2007年度結果報告	地域自然史と保全	34 (2) 145-155
2012 12	D-940	吉岡 崇仁	木文化由良川プロジェクト: 由良川流域における森里海連環学	京都大学フィールド科学教育研究センター10周年記念プレシンプジウム『流域研究と森里海連環学』	

発行年月	論文 番号	執筆者名	論 文 名	誌 名	巻 号 頁
2012 12	D-941	Hikaru Nakagawa,Hideyuki Yamane,Masaki Yasugi,Tomohiko Fujita,Kenichi Yokoi,Hiroshi Ashiwa,Naoki Kitada,Hiroki Takano,Noriyasu Suzuki,Junpei Kishimoto,Hajime Maeda,Hitomi Yamano,Takehiko Ito,Hiroaki Maruyama,Koji Tominaga,Emi Hatakeyama,Motoyasu Goto,Daisuke Takahashi	Diel changes in resource use and diet overlap in temperate stream fishes	Ecological Research	27 417-426
2013	D-942	境 優	特集「シカの採食圧による植生被害防除と回復」シカの過採食による森林と溪流生態系の相互作用の変化	日本緑化工学会誌	39 (2) 248-255
2013	D-943	長谷川尚史	路網整備を中心に林業と地域を再生する	「天然水の森」を科学する	173-189
2013	D-944	長谷川 尚史	芦生の森から見える森里海の連環（大学演習林からの便り<16>）	グリーン・エージ	4 40-43
2013	D-945	福島 慶太郎, 境 優, 阪口 翔太, 岩井 有加, 坂井 百々子, 長谷川 敦史, 西岡 裕平, 藤井 弘明, 徳地 直子, 吉岡 崇仁, 高柳 敦	シカによる下層植生の過剰採食が森林生態系の窒素保持及び流出に与える影響	日本地球惑星科学連合大会	
2013	D-946	Sayaka Takahashi,Naoki Okada,Tadashi Nobuchi	Relationship between the timing of vessel formation and leaf Phenology in ten ring-porous and diffuse-porous deciduous tree species	Ecological Research	28 (4) 615-624
2013	D-947	Masaru Sakai,Yoshihiro Natuhara,Keitaro Fukushima,Ayumi Imanishi,Kensuke Imai,Makoto Kato	Ecological functions of persistent Japanese cedar litter in structuring stream macroinvertebrate assemblages	Journal of Forest Research	18 (2) 190-199
2013	D-948	Inoue Mizuki,Shota Sakaguchi,Keitaro Fukushima,Masaru Sakai,Atsushi Takayanagi,Daisuke Fujiki,Michimasa Yamasaki	Among-year variation in deer population density index estimated from road count surveys	Journal of Forest Research	18 (6) 491-497
2013	D-949	Masaru Sakai,Yoshihiro Natuhara,Keitaro Fukushima,Risa Naito,Hideaki Miyashita,Makoto Kato,Takashi Gomi	Responses of macroinvertebrate communities to 4 years of deer exclusion in first- and second-order streams	Freshwater Science	32 (2) 563-575

発行年月	論文 番号	執筆者名	論 文 名	誌 名	巻 号 頁
2013	D-950	Tadashi NAKASHIMA	What does happen in the Natural Forest Watershed of Japan?	International Seminar for 60th Anniversary Department of Forest Science Chungbuk National University, Korea	37-44
2013	D-951	Fukushima K,Fukuzaki K,Suzuki S,Hidaka W,Ohtsuki A,Mukai M,Shirasawa H,Ueno M,Tokuchi N,Yoshioka T	Spatial distribution and its controlling factors of river water nitrate concentration from land to sea.	International Symposium on Connectivity of Hills, Humans and Oceans(CoHHO)	
2013	D-952	Nakashima T,Koide K,Fukushima K	What happens in a natural forest watershed in Japan?: International Symposium on Connectivity of Hills	Humans and Oceans(CoHHO)	
2013	D-953	Takashi Osono,Osamu Tateno,Hayato Masuya	Diversity and ubiquity of xylariaceous endophytes in live and dead leaves of temperate forest trees	MYCOSCIENCE	54 (1) 54-61
2013	D-954	Hiroaki Shirasawa,Hisashi Hasegawa,Hiroyuki Umegaki	Managing timber supply chains in Hyogo and Kyoto Prefectures, Japan	Proceedings of international symposium on the Connectivity of Hills, Humans and Oceans (CoHHO)	174
2013	D-955	Anzu Ikeda,Shunsuke Matsuoka,Hayato Masuya,Akira S.Mori,Dai Hirose,Takashi Osono	Comparison of the diversity, composition, and host recurrence of xylariaceous endophytes in subtropical, cool temperate, and subboreal regions in Japan	THE SOCIETY OF POPULATION ECOLOGY	56 289-300
2013	3 D-956	舘野 隆之輔, Kim Mincheol,Jonathan Adams	土壌窒素動態に微生物群集が果たす役割～メタゲノム研究の可能性～	日本森林学会大会 学術講演要旨集	124 G12
2013	3 D-957	日高 渉, 福島 慶太郎, 向昌宏, 西岡 裕平, 福崎 康司, 大槻 あずさ, 鈴木 伸弥, 吉岡 崇仁	由良川流域における土地利用形態が水質に与える影響：鉄と硝酸態窒素からの考察	日本森林学会大会 学術講演要旨集	124 I02
2013	3 D-958	大川 智船, 柴田 昌三, 佐藤 真行, 野瀬 光弘, 長谷川 尚史, 吉岡 崇仁	森林資源に対する住民意識：由良川流域および仁淀川流域をケーススタディとして	日本森林学会大会 学術講演要旨集	124 I03
2013	3 D-959	國永 知裕, 平山 貴美子, 高原 光	冷温帯スギ・落葉広葉樹混交林において母樹からの距離がブナの更新に与える影響の解明	日本森林学会大会 学術講演要旨集	124 P1-054
2013	3 D-960	松山 周平, 福島 慶太郎, 河村 耕史, 鈴木 伸弥, 吉岡 崇仁	冷温帯スギ人工林の間伐林・未間伐林における土壌細菌群集の比較	日本森林学会大会 学術講演要旨集	124 P2-087
2013	3 D-961	中川 光, 竹門 康弘	定量的な食物網の記載による相互作用強度の評価	日本生態学会大会 講演要旨集	60 B2-14

発行年月	論文 番号	執筆者名	論 文 名	誌 名	巻 号 頁
2013 3	D-962	石原 正恵, 宇都木 玄, 田内裕之, 永野 正弘, 安藤 信, 宮田 理恵, 黒川 紘子, 饗庭正寛, 小野田 雄介, 日浦 勉	亜熱帯林から亜寒帯林における現存量推定のための相対成長式	日本生態学会大会 講演要旨集	60 P2-099
2013 3	D-963	饗庭 正寛, 小野田 雄介, 黒川 紘子, 中静 透	樹木の優占度および個体群構造は形質から予測可能か?	日本生態学会大会 講演要旨集	60 P2-117
2013 3	D-964	福島 慶太郎, 鈴木 伸弥, 福崎 康司, 日高 渉, 大槻 あずさ, 池山 祐司, 上野 正博, 徳地 直子, 向 昌宏, 吉岡 崇仁	森林から沿岸までの河川流下過程にともなう栄養塩濃度の規定要因	日本生態学会大会 講演要旨集	60 P2-490
2013 3	D-965	細見 純嗣	芦生研究林におけるナラ枯れ被害木と雪害木の状況	研究林・試験地情報 2011(平成23)年度	33-36
2013 3	D-966	太田 健一	芦生研究林における林道除雪について	研究林・試験地情報 2011(平成23)年度	37-39
2013 3	D-967	荒井 亮	事務所構内と長治谷の積雪深の関係	研究林・試験地情報 2011(平成23)年度	40-44
2013 3	D-968	小嶋 宏和	ニホンジカスポット防除によるススキの再生	研究林・試験地情報 2011(平成23)年度	45-48
2013 3	D-969	西岡 裕平	事務所・幽仙谷・長治谷の気温比較	研究林・試験地情報 2011(平成23)年度	49-51
2013 3	D-970	吉岡 崇仁	木文化由良川プロジェクト 平成24(2012)年度の進捗状況	概算要求事業「森里 海連環学による地域 循環木文化社会創出 事業(木文化プロ ジェクト)」2012 年度報告書	68-72
2013 3	D-971	松山 周平, 福島 慶太郎, 八木 弥生, 長谷川 尚史, 鈴木 伸弥, 境 慎二郎, 平井 岳志, 向 昌宏, 吉岡 崇仁	宮ノ森スギ人工林での間伐の実施報告	概算要求事業「森里 海連環学による地域 循環木文化社会創出 事業(木文化プロ ジェクト)」2012 年度報告書	73-80
2013 3	D-972	八木 弥生	素材生産作業システムの選択モデルの構築	概算要求事業「森里 海連環学による地域 循環木文化社会創出 事業(木文化プロ ジェクト)」2012 年度報告書	81-108

20 D-芦生研究林

発行年月	論文 番号	執筆者名	論 文 名	誌 名	巻 号 頁
2013 3	D-973	松山 周平, 河村 耕史, 鈴木 伸弥, 福島 慶太郎, 館野 隆之輔, 境 慎二朗, 平井 岳志, 向 昌宏, 吉岡 崇仁	芦生下谷流域の間伐林と未間伐林における 土壌細菌相の比較—細菌16S rDNAの 制限酵素断片長多型分析による比較	概算要求事業「森里 海連環学による地域 循環木文化社会創出 事業（木文化プロ ジェクト）」2012 年度報告書	109- 120
2013 3	D-974	福島 慶太郎, 福崎 康司, 日 高 渉, 鈴木 伸弥, 大槻 あずさ, 池山 祐司, 白澤 紘明, 上野 正博, 徳地 直子, 吉岡 崇仁	水源域における森林生態系の攪乱が域全 体の河川水及び沿岸河口域の栄養塩動態 に与える影響の解明にむけて ……E221と同じ	概算要求事業「森里 海連環学による地域 循環木文化社会創出 事業（木文化プロ ジェクト）」2012 年度報告書	121- 148
2013 3	D-975	池山 裕司	由良川流域における森林と農地からの栄 養塩負荷の時間的影響	概算要求事業「森里 海連環学による地域 循環木文化社会創出 事業（木文化プロ ジェクト）」2012 年度報告書	149- 182
2013 3	D-976	大槻 あずさ	森林土壌-河川系における溶存有機物の 動態に関する研究	概算要求事業「森里 海連環学による地域 循環木文化社会創出 事業（木文化プロ ジェクト）」2012 年度報告書	183- 199
2013 3	D-977	吉岡 崇仁, 大槻 あずさ, 鈴木 伸弥, 福崎 康司, 白澤 紘明, 福島 慶太郎, 向 昌宏, 徳地 直子, 西岡 裕平, 長谷川 敦史	森林土壌-溪流系における溶存有機物の 動態に関する研究	概算要求事業「森里 海連環学による地域 循環木文化社会創出 事業（木文化プロ ジェクト）」2012 年度報告書	200- 204
2013 5	D-978	浦川 梨恵子, 大手 信人, 柴田 英昭, 渡辺 恒大, 福澤 加里部, 館野 隆之輔, 菱 拓雄, 福島 慶太郎, 稲垣 善之, 平井 敬三, 戸田 浩人, 田中 健太, 小柳 信宏, 服部 大地, 中田 誠, 小田 智基, 三枝 信子, 山尾 幸夫, 中西 麻美, 榎木 勉, 鶴川 信	日本の森林土壌の窒素無機化速度—土壌 の化学的特性— ……H875と同じ	日本地球惑星科学連 合2013年大会	MIS24- P17
2013 5	D-979	Keitaro Fukushima, Masaru Sakai, Shota Sakaguchi, Yuka Iwai, Momoko Sakai, Atsushi Hasegawa, Yuhei Nishioka, Hiroaki Fujii, Naoko Tokuchi, Takahito Yoshioka, Atsushi Takayanagi	Deer-induced degradation of understory vegetation affects N retention and loss in forested watershed	日本地球惑星科学連 合2013年大会	MIS24- P18

発行年月	論文 番号	執筆者名	論 文 名	誌 名	巻 号 頁
2013 5	D-980	海谷 絵未, 片尾 浩, 澁谷 拓郎, 飯尾 能久, 三浦 勉	近畿地方北部における地震波速度構造と 地震活動	日本地球惑星科学連 合2013年大会	
2013 10	D-981	青木 将, 飯尾 能久, 片尾 浩, 三浦 勉, 米田 格, 澤田 麻沙代	近畿地方北部における地殻内S波反射構 造の推定(2)	日本地震学会2013 年度秋季大会	B21-05
2013 10	D-982	海谷 絵未, 片尾 浩, 澁谷 拓郎, 飯尾 能久, 三浦 勉	近畿地方北部における地震波速度構造と 地震活動	日本地震学会2013 年度秋季大会	P1-31
2013 11	D-983	Matsuyama S, Kawamura K, Suzuki S, Fukushima K, Tateno R, Hirai T, Sakai S, Mukai M, Yoshioka T	Effect of forest thinning on the understory vegetation and the soil microbes in an overgrazed Japanese cedar forest	International Symposium on Connectivity of Hills, Humans and Oceans(CoHHO)	
2013 12	D-984	Urakawa R, Ohte N, Shibata H, Isobe K, Oda T, Watanabe T, Fukuzawa K, Ugawa S, Hishi T, Enoki T, Tateno R, Fukushima K, Nakanishi A, Saigusa N, Yamao Y, Oyanagi N, Hattori D, Nakata M, Kenta T, Toda H, Inagaki Y, Hirai K	Characteristics of nitrogen mineralization rates and controlling factors in forest soils in Japanese archipelago	American Geophysical Union, Fall Meeting 2013	
2014	D-985	大川 智船, 佐藤 真行, 野瀬 光弘, 長谷川 尚史, 柴田 昌 三, 吉岡 崇仁	森林資源利用に対する流域の人々の意 識: 京都府由良川・高知県仁淀川を フィールドに	生物地球化学研究会 2014年度京都セッ ション. 舞鶴水産実 験所	
2014	D-986	片尾 浩, 三浦 勉, 飯尾 能 久	稠密地震観測による近畿地方北部の地震 活動と地殻構造	京都大学防災研究所 年報	56 B 167- 172
2014	D-987	石原正恵	成長段階によって変わる冬芽や枝の伸ば し方—カバノキ属の例	冬芽と環境	224- 236
2014	D-988	植田 睦之, 岩本 富雄, 中村 豊, 川崎 慎二, 今野 怜, 佐 藤 重穂, 高美 喜男, 高嶋 敦史, 滝沢 和彦, 沼野 正 博, 原田 修, 平野 敏明, 堀 田 昌伸, 三上 かつら, 柳田 和美, 松井 理生, 荒木田 義 隆, 才木 道雄, 雪本 晋資	全国規模の森林モニタリングが示す5年 間の鳥類の変化 ……H882と同じ	Bird Research	10 F3-F11
2014	D-989	児島 庸介, 森 哲	Home Range and Movements of Rhabdophis tigrinus in a Mountain Habitat of Kyoto, Japan	Current Herpetology	33 (1) 8-20
2014	D-990	飯塚 弘明, Hideaki GOTO, Michimasa YAMASAKI, Naoya OSAWA	Ambrosia beetles(Curculionidae: Scolytinae and Platypodinae) on Fagus crenata Blume: community structure, seasonal population trends and resource utilization patterns	Entomological Science	17 (1)

22 D-芦生研究林

発行年月	論文 番号	執筆者名	論 文 名	誌 名	巻 号 頁
2014	D-991	Naohiko Sagara, Yu Fukasawa	Inhabitant changes in long-term mole nesting at the same site, revealed by observing mushroom truiting at the site	Mammalia	78 (3) 383-391
2014	D-992	Safendri Komara Ragamustari, Masaomi Yamamura, Eiichiro Ono, Takefumi Hattori, Shiro Suzuki, Hideyuki Suzuki, Daisuke Shibata, Toshiaki Umezawa	Substrate-enantiomer selectivity of matairesinol O-methyltransferases	Plant Biotechnology	31 (4) 257-267
2014	D-993	Anzu Ikeda, Shunsuke Matsuoka, Hayato Masuya, Akira S Mori, Dai Hirose, Takashi Osono	Comparison of the diversity, composition, and host recurrence of xylariaceous endophytes in subtropical, cool temperate, and subboreal regions in Japan	Population Ecology	56 (2) 289-300
2014	D-994	Urakawa R, Shibata H, Kuroiwa M, Inagaki Y, Tateno R, Hishi T, Fukuzawa K, Hirai K, Toda H, Oyanagi N, Nakata M, Nakanishi A, Fukushima K, Enoki T, Suwa Y	Effects of freeze-thaw cycles resulting from winter climate change on soil nitrogen cycling in ten temperate forest ecosystems throughout the Japanese archipelago ……H888と同じ	Soil Biology and Biochemistry	74 82-94
2014	D-995	Ishihara MI, Utsugi H, Tanouchi H, Hiura T	Evaluating relationships between biodiversity and ecosystem functions in forests using forest inventory and allometry data ……E227, H889と同じ	Asia-Pacific Biodiversity Observation Network: Integrative Observations and Assessments	351-356
2014	2 D-996	福島 慶太郎, 阪口 翔太, 井上 みずき, 藤木 大介, 徳地直子, 西岡 裕平, 長谷川 敦史, 藤井 弘明, 山崎 理正, 高柳 敦	シカの採食圧による植生被害防除と回復	日本緑化工学会誌	39 (3) 360-367
2014	3 D-997	宮田 智浩, 齊藤 陽子, 井出雄二	日本列島におけるナツツバキ属3種の比較系統地理	日本森林学会大会 学術講演要旨集	125 G05
2014	3 D-998	立岩 沙知子, 福島 慶太郎, 高柳 敦, 吉岡 崇仁	異なるシカの採食圧下における植物多様性が土壤溶液中の硝酸態窒素濃度に及ぼす影響	日本森林学会大会 学術講演要旨集	125 P1-137
2014	3 D-999	長野 秀美, 福本 繁, 高柳 敦	シカ可食植物のレフュージアとして機能するタヌキのため糞場	日本森林学会大会 学術講演要旨集	125 P1-141
2014	3 D-1000	田宮 優大, 徳地 直子, 境 優, 福島 慶太郎, 吉岡 崇仁	間伐区と未間伐区における水生昆虫の分布の差異	日本森林学会大会 学術講演要旨集	125 P1-145

発行年月	論文番号	執筆者名	論文名	誌名	巻号	頁
2014 3	D-1001	山本 知実, 福島 慶太郎, 吉岡 崇仁	森林小水域における溶存有機態炭素および硝酸の空間分布	日本森林学会大会 学術講演要旨集	125	P1-147
2014 3	D-1002	福島 慶太郎, 福澤 加里部, 向 昌宏, 鈴木 伸弥, 日高 涉, 松山 周平, 八木 弥生, 西岡 裕平, 長谷川 敦史, 林 大輔, 長谷川 尚史, 徳地 直子, 吉岡 崇仁	森林施業における種々の作業過程が溪流水質に与える影響	日本森林学会大会 学術講演要旨集	125	P1-151
2014 3	D-1003	松山 周平, 河村 耕史, 鈴木 伸弥, 福島 慶太郎, 舘野 隆之輔, 境 慎二郎, 平井 岳志, 向 昌宏, 吉岡 崇仁	間伐が土壌中のアンモニア酸化細菌に及ぼす影響	日本森林学会大会 学術講演要旨集	125	P2-129
2014 3	D-1004	舘野 隆之輔	異なる無機化特性を持つ土壌に対する炭素・窒素添加およびpH調整が窒素無機化特性に与える影響	日本森林学会大会学術講演要旨集	125	P2-142
2014 3	D-1005	Nakagawa H.	The effect of individual-level variations of predators and prey body mass on food-web structures in a temperate stream	日本生態学会大会 講演要旨集	61	S01
2014 3	D-1006	國永 知裕, 平山 貴美子, 高原 光	冷温帯針広混交林において母樹からの距離および上層木樹冠がブナ実生の定着に与える影響	日本生態学会大会 講演要旨集	61	PA1-204
2014 3	D-1007	高橋 華江	モリアオガエルが引き起こす池の局所群集動態とエネルギーフロー	日本生態学会大会 講演要旨集	61	PA2-028
2014 3	D-1008	福島 慶太郎, 橋本 智之, 境 優, 西岡 裕平, 長谷川 敦史, 徳地 直子, 吉岡 崇仁	シカによる森林下層植生の衰退が降雨出水時の窒素流出に与える影響	日本生態学会大会 講演要旨集	61	PB3-145
2014 3	D-1009	鈴木 伸弥, 福島 慶太郎, 吉岡 崇仁	伐採枝条が間伐後の土壌の窒素動態に与える影響	日本生態学会大会 講演要旨集	61	PC2-031
2014 3	D-1010	細見 純嗣	芦生研究林におけるクマ剥ぎ防除の取り組みの報告	研究林・試験地情報 2012 (平成24) 年度		27-28
2014 3	D-1011	林 大輔	択伐後に除伐を行ったスギ・落葉広葉樹天然林の林分回復過程	研究林・試験地情報 2012 (平成24) 年度		29-31
2014 4	D-1012	Hikaru Nakagawa	Contribution of environmental and spatial factors to the structure of stream fish assemblages at different spatial scales	Ecology of Freshwater Fish	23 (2)	208-223
2014 5	D-1013	河合 清定, 岡田 直紀	ブナ科樹種における葉脈形状・生活型と葉の機能との関連 ……H898と同じ	日本生態学会近畿地区2014年度		

24 D- 芦生研究林

発行年月	論文 番号	執筆者名	論 文 名	誌 名	巻 号 頁
2014 6	D- 1014	Rieko Urakawa,Hideaki Shibata,Megumi Kuroiwa,Yoshiyuki Inagaki,Ryunosuke Tateno, Takuo Hishi,Karibu Fukuzawa,Keizo Hirai,Hiroto Toda,Nobuhiro Oyanagi,Makoto Nakata,Asami Nakanishi,Keitaro Fukushima,Tsutomu Enoki,Yuichi Suwa	Effects of freeze-thaw cycles resulting from winter climate change on soil nitrogen cycling in ten temperate forest ecosystems throughout the Japanese archipelago ……H900と同じ	Soil Biology and Biochemistry	74 82-94
2014 6	D- 1015	Ishihara MI,Kurokawa H,Aiba M,Onoda Y,Hiura T	Species diversity and ecosystem functions in Japanese forests: examples using forest inventory, allometry, and functional trait databases ……E239,H901と同じ	2014 International Long Term Ecological Research East Asia Pacific Regional Network 10th Biennial Meeting	
2014 7	D- 1016	Rieko Urakawa,Nobuhito Ohte,Hideaki Shibata,Kazuo Isobe,Tomoki Oda,Tsunehiro Watanabe,Karibu Fukuzawa,Shin Ugawa,Takuo Hishi,Tsutomu Enoki,Ryunosuke Tateno,Keitaro Fukushima,Asami Nakanishi,Ayumi Kotani,Nobuko Saigusa,Yukio Yamao,Nobuhiro Oyanagi,Daichi Hattori,Makoto Nakata,Tanaka Kenta,Hiroto Toda,Yoshiyuki Inagaki,Keizo Hirai	Drivers of soil N mineralization and nitrification in the Japanese archipelago ……F227,H902と同じ	BIOGEOMON2014 、University of Bayreuth(Germany)	10-11

発行年月	論文番号	執筆者名	論文名	誌名	巻号頁
2014 8	D-1017	中島 皇	環境と自然に関する教育題材	瀬戸内海研究フォーラムin和歌山 心の海を育む～里海を巡る「くらしといのち」の価値の再認識と地域づくり	27
2014 9	D-1018	Hikaru Nakagawa	The effect of individual-level variations of predators and prey body mass on food-web structures in a temperate stream	進化群集生態学シンポジウム	2
2014 10	D-1019	寄元 道德, 藤井 弘明, 細見 純嗣, 柳本 順, 伊藤 雅敏, 太田 健一, 浅野 善和, 大橋 健太, 岡部 芳彦	多雪地天然林の斜面地形上におけるスギの種子散布と実生の消長	第19回植生学会	P16
2014 10	D-1020	吉岡 崇仁	森里海連環学: "木文化プロジェクト"	生物地球化学研究会 2014年度京都セッション. 舞鶴水産実験所	
2014 10	D-1021	福島 慶太郎, 福崎 康司, 日高 渉, 鈴木 伸弥, 大槻 あずさ, 池山 祐司, 白澤 紘明, 河本 晴恵, 西岡 裕平, 長谷川 敦史, 向 昌宏, 徳地 直子, 吉岡 崇仁	森林攪乱・土地利用変化が河口域の栄養塩濃度に与える影響	生物地球化学研究会 2014年度京都セッション	
2014 11	D-1022	Ishihara MI, Suzuki SN	Inter- and intra-specific latitudinal variation in demographic rates ……E240と同じ	Forth Japan-Taiwan Ecological Workshop	
2015	D-1023	福島 慶太郎, 立岩 沙知子, 高柳 敦, 吉岡 崇仁	京都府芦生研究林におけるニホンジカによる植生被害と森林生態系への影響 (ニホンジカシリーズ)	水利科学	59 (4) 65-83
2015	D-1024	長谷川 尚史	研究トピックスー京都大学フィールド科学教育研究センター ……E241, F228, G524, H906, I79と同じ	森林利用学会誌	30 (1)
2015	D-1025	伊勢 武史	森で想う環境のこと・人のこと	Webナショジオ	
2015	D-1026	寄元 道德, 藤井 弘明, 細見 純嗣, 柳本 順, 伊藤 雅敏, 太田 健一, 浅野 善和, 大橋 健太, 岡部 芳彦	多雪地天然林の斜面地形上におけるスギの種子散布と実生の消長	植生学会	
2015	D-1027	Takashi Osono	Hyphal length in the forest floor and soil of subtropical, temperate, and subalpine forests	Journal of Forest Research	20 (1) 69-76
2015	D-1028	Takashi Osono	Decomposing ability of diverse litter-decomposer macrofungi in subtropical, temperate, and subalpine forests	Journal of Forest Research	20 (2) 272-280

26 D-芦生研究林

発行年月	論文 番号	執筆者名	論 文 名	誌 名	巻 号 頁
2015	D-1029	Hikaru Nakagawa, Yasuhiro Takemon	Length-mass relationships of macroinvertebrates in a freshwater stream in Japan	Aquatic Insect	36 (1) 53-62
2015	D-1030	Kazuo Isobe, Nobuhito Ohte, Tomoki Oda, Sho Murabayashi, Wei Wei, Keishi Senoo, Naoko Tokuchi, Ryunosuke Tateno	Microbial regulation of nitrogen dynamics along the hillslope of a natural forest	frontiers in ENVIRONMENTAL SCIENCE	2 (63) 1-8
2015	D-1031	Sayaka Takahashi, Okada Naoki, Nobuchi Tadashi	Relationship between vessel porosity and leaf emergence pattern in ring- and diffuse-porous deciduous trees in a temperate hardwood forest	Botany	93 (1) 31-39
2015	D-1032	児島 庸介, 森 哲	Active foraging for toxic prey during gestation in a snake with maternal provisioning of sequestered chemical defences	Proceedings of the Royal Society, B.	282 (17 98) 2014-2137
2015	1 D-1033	林 大輔	芦生研究林における一般入林	研究林・試験地情報 2013 (平成25) 年度	27-30
2015	1 D-1034	Rieko Urakawa, Nobuhito Ohte, Hideaki Shibata, Ryunosuke Tateno, Takuo Hishi, Keitaro Fukushima, Yoshiyuki Inagaki, Keizo Hirai, Tomoki Oda, Nobuhiro Oyanagi, Makoto Nakata, Hiroto Toda, Tanaka Kenta, Karibu Fukuzawa, Tsunehiro Watanabe, Naoko Tokuchi, Tatsuro Nakaji, Nobuko Saigusa, Yukio Yamao, Asami Nakanishi, Tsutomu Enoki, Shin Ugawa, Atsushi Hayakawa, Ayumi Kotani, Megumi Kuroiwa, Kazuo Isobe	Biogeochemical nitrogen properties of forest soils in the Japanese archipelago ……F234, H911と同じ	Ecological Research	30 (1) 1-2
2015	2 D-1035	吉岡 崇仁	木文化由良川プロジェクト全体概要	概算要求事業「森里海連環学による地域循環木文化社会創出事業(木文化プロジェクト)」2013年度報告書	1-6

発行年月	論文番号	執筆者名	論文名	誌名	巻号頁
2015 2	D-1036	松山 周平, 福島 慶太郎, 平井 岳志, 境 慎二郎, 向 昌宏, 石原 正恵, 八木 弥生, 長谷川 尚史, 吉岡 崇仁	芦生研究林のスギ人工林において列状間伐が材の成長と下層植生の多様性に及ぼす影響	概算要求事業「森里海連環学による地域循環木文化社会創出事業（木文化プロジェクト）」2013年度報告書	7-22
2015 2	D-1037	松山 周平, 河村 耕史, 鈴木 伸弥, 福島 慶太郎, 館野 隆之輔, 境 慎二郎, 平井 岳志, 向 昌宏, 吉岡 崇仁	スギ人工林における間伐が土壌アンモニア酸化菌量に及ぼす影響	概算要求事業「森里海連環学による地域循環木文化社会創出事業（木文化プロジェクト）」2013年度報告書	23-36
2015 2	D-1038	福島 慶太郎, 鈴木 伸弥, 日高 涉, 白澤 紘明, 福澤 加里部, 西岡 裕平, 長谷川 敦史, 林 大輔, 竹本 雅浩, 向 昌宏, 徳地 直子, 長谷川 尚史, 吉岡 崇仁	種々の森林施業による渓流水質の変化	概算要求事業「森里海連環学による地域循環木文化社会創出事業（木文化プロジェクト）」2013年度報告書	37-45
2015 2	D-1039	福島 慶太郎, 福崎 康司, 日高 涉, 鈴木 伸弥, 大槻 あずさ, 池山 祐司, 白澤 紘明, 向 昌宏, 上野 正博, 徳地 直子, 長谷川 尚史, 吉岡 崇仁	水源域における森林生態系の攪乱が河川水及び沿岸河口域の栄養塩動態に与える影響	概算要求事業「森里海連環学による地域循環木文化社会創出事業（木文化プロジェクト）」2013年度報告書	46-63
2015 2	D-1040	鈴木 伸弥, 吉岡 崇仁, 福島 慶太郎, 福崎 康司, 白澤 紘明, 大槻 あずさ	窒素と酸素同位体組成を用いた由良川流域における硝酸塩の起源評価	概算要求事業「森里海連環学による地域循環木文化社会創出事業（木文化プロジェクト）」2013年度報告書	64-68
2015 2	D-1041	福崎 康司, 福島 慶太郎, 白澤 紘明, 渡辺 謙太, 大槻 あずさ, 徳地 直子, 吉岡 崇仁	由良川流域における溶存鉄および溶存有機物の広域的な分布と動態	概算要求事業「森里海連環学による地域循環木文化社会創出事業（木文化プロジェクト）」2013年度報告書	69-93
2015 2	D-1042	向 昌宏	由良川の水質分析結果（溶存態全窒素、溶存態全リン、アルカリ度について）	概算要求事業「森里海連環学による地域循環木文化社会創出事業（木文化プロジェクト）」2013年度報告書	120-125
2015 2	D-1043	Suzuki SN, Ishihara MI, Hidaka A	Regional-scale directional changes in abundance of tree species along a temperature gradient in Japan ……E243と同じ	Global Change Biology	219 3436-3444

発行年月	論文 番号	執筆者名	論 文 名	誌 名	巻 号	頁
2015 3	D-1044	浦川 梨恵子, 大手 信人, 柴田 英昭, 磯部 一夫, 館野隆之輔, 小田 智基, 菱 拓雄, 福島 慶太郎, 稲垣 善之, 平井 敬三, 小柳 信宏, 中田 誠, 戸田 浩人, 田中 健太, 渡辺 恒大, 福澤 加里部, 徳地 直子, 鶴川 信, 榎木 勉, 中西 麻美, 三枝 信子, 山尾 幸夫, 小谷 亜由美	日本の森林土壌における窒素無機化・硝化速度の制限要因	日本森林学会大会 学術講演要旨集	126	H03
2015 3	D-1045	福島 慶太郎, 徳地 直子, 吉岡 崇仁	人工林における伐採残渣の取り扱いが生態系外への養分流出に与える影響	日本森林学会大会 学術講演要旨集	126	T07-07
2015 3	D-1046	橋本 長武, 大橋 瑞江, 遠藤 かず貴, 田野井 慶太郎, 廣瀬 農, 小林 奈通子, 大手 信人	福島北部スギ林での樹木根のセシウム吸収把握におけるイングロースコア法の適用	日本森林学会大会 学術講演要旨集	126	T13-01
2015 3	D-1047	河合 清定, 岡田 直紀	冷温帯落葉樹種における葉の二次脈構造の機能的意義 ……H913と同じ	日本森林学会大会 学術講演要旨集	126	P1B110
2015 3	D-1048	山本 知実, 白澤 紘明, 長谷川 尚史, 福島 慶太郎, 吉岡 崇仁	森林源頭部における小集水域間での溶存有機態炭素および硝酸塩濃度の変動要因	日本森林学会大会 学術講演要旨集	126	P1B139
2015 3	D-1049	市村 晃, 高柳 敦	シカの嗜好植物は嗜好植物にとってのレフェュージアか	日本生態学会大会 講演要旨集	62	PA1-018
2015 3	D-1050	Kawai K, Okada N	How leaf mechanical properties and water relations are coordinated by vein traits?: A case study in Fagaceae ……H914と同じ	日本生態学会大会 講演要旨集	62	PA1-086
2015 3	D-1051	高橋 華江, 佐藤 拓哉	イモリの採餌移動を通してつながる池パッチの群集・生態系動態	日本生態学会大会 講演要旨集	62	PB1-026
2015 3	D-1052	池田 成貴, 伊勢 武史	二酸化炭素吸収量を最大化する森林施業についてのシミュレーションを用いた考察	日本生態学会大会 講演要旨集	62	PB1-178
2015 3	D-1053	中川 光	河川魚類の呼吸量と摂餌速度の水温依存性: 生息環境と摂餌特性に注目した種間比較	日本生態学会大会 講演要旨集	62	PB2-054
2015 3	D-1054	山崎 理正, 金子 隆之, 高柳 敦, 安藤 信	直近には飛ばないカシノナガキクイムシの移動分散様式	日本生態学会大会 講演要旨集	62	PB2-115
2015 3	D-1055	松山 周平, 白澤 紘明, 館野隆之輔, 今田 省吾, 吉岡 崇仁	植生の系統多様性はシカ排除柵により回復するか? ……F241と同じ	日本生態学会大会 講演要旨集	62	PB2-198
2015 3	D-1056	星川 慎一郎, 吉永 新, 高部 圭司	抗8-O-4' 型リグニンオリゴマーモノクローナル抗体によるミズナラ分化中木部の免疫標識 ……G532と同じ	日本木材学会大会	65	A18-01-1430
2015 5	D-1057	Falster DS, Duursma RA, Ishihara MI, Barneche DR et al	BAAD: a Biomass And Allometry Database for woody plants ……E245と同じ	Ecology	96 (5)	1445

発行年月	論文 番号	執筆者名	論 文 名	誌 名	巻 号	頁
2015 5	D-1058	Ishihara Masae,Utsugi Hajime,Tanouchi Hiroyuki,Aiba Masahiro,Kurokawa Hiroko,Onoda Yusuke,Nagano Masahiro,Umehara Toru,Ando Makoto,Miyata Rie,Hiura Tsutom	Efficacy of generic allometric equations for estimating biomass: a test in Japanese natural forests ……E246と同じ	Ecological Applications	255	1433-1446
2015 7	D-1059	吉岡 崇仁	人と自然のつながり：森里海の連環	第62回京都大学附置研究所・センター品川セミナー（京都大学品川オフィス、品川）		
2015 11	D-1060	徳地 直子,石丸 香苗,伊勢 武史,坂野上 なお	「芦生天然林保全へ向けた中山間地域と大学の「知」の結びつきによる活動体制の形成」	第21回自然保護助成基金成果発表会		
2016	D-1061	福島 慶太郎	森林生態系における渓流水質・水棲生物相の規定要因と攪乱影響 ……E250と同じ	平成28年度全国湖沼河川養殖研究会マシ類資源研究会ブロック研修会		
2016	D-1062	Iizuka Hiroaki,Goto Hideaki,Yamasaki Michimasa,Osawa Naoya	Wood-boring beetles (Coleoptera:Scolytidae, Platypodidae) captured in ethanol-baited traps in a natural forest in Japan	Applied Entomology and Zoology	51 (3)	347-352
2016	D-1063	今井 博之,原田 耕平,蝦田 涉,二村 一男	京都府内で23年ぶりに採集されたコエゾゼミ	CICADA	23 (1)	3
2016	D-1064	S Aoki,Y Ito,H Katano,T Miura,I Yoneda,M Sawada	Three-dimensional distribution of S wave reflectors in the northern Kinki district, southwestern Japan	Earth Planets Space	68 (10)	7
2016	D-1065	NAKAHAMA Naoyuki,YAMASAKI Michimasa,TAKAYANAGI Atsushi	Mass emergence of a specialist sawfly species on unpalatable herbs under severe feeding pressure by sika deer	Entomological Science	19 (3)	268-274
2016	D-1066	Michimasa Yamasaki,Takayuki Kaneko,Atsushi Takayanagi,Makoto Ando	Analysis of oak tree mortality to predict ambrosia beetle Platypus quercivorus movement	Forest Science	62 (4)	377-384
2016	D-1067	Sakai Masaru,Fukushima Keitaro,Naito S Risa,Natuhara Yoshihiro,Kato Mokoto	Coniferous needle litter acts as a stable food resource for stream detritivores	Hydrobiologia	799	161-171
2016	D-1068	Nakagawa H,Seki S,Ishikawa T,Watanabe K	Genetic population structure of the Japanese torrent catfish Liobagrus reinii (Amblycipitidae) inferred from mitochondrial cytochrome b variations	Ichthyological Research	63 (3)	333-346

30 D- 芦生研究林

発行年月	論文 番号	執筆者名	論 文 名	誌 名	巻 号 頁
2016	D- 1069	Kondoh Michio, Mougii Akihiko, Ushimaru Atushi, Nakata Kensuke	Adaptive movement and food-chain dynamics: towards food-web theory without birth-death processes	Theoretical Ecology	9 (1) 15-25
2016 1	D- 1070	松山 周平, 福島 慶太郎, 白 澤 紘明, 向 昌宏, 平井 岳 志, 境 慎二郎, 石原 正恵, 岩井 有加, 八木 弥生, 谷 鑫, 立岩 沙知子, 長谷川 尚 史, 吉岡 崇仁	間伐とシカ排除柵設置がスギの幹成長に 及ぼす直接的・間接的影響 - 芦生の未間 伐スギ人工林における事例	森林研究	79 1-9
2016 1	D- 1071	松山 周平, 谷 鑫, 立岩 沙 知子, 白澤 紘明, 吉岡 崇仁	長治谷草地のシカ排除柵内外の植生変遷 と柵の開放試験	森林研究	79 11-20
2016 1	D- 1072	渡辺 弘之	芦生研究林を基産地 (Type locality) と する動植物	森林研究	79 55-62
2016 2	D- 1073	林 大輔	芦生研究林で活動するガイドの意識調査	研究林・試験地情報 2014 (平成26) 年 度	25-30
2016 2	D- 1074	Urakawa Rieko, Ohte Nobuhito, Shibata Hideaki, Isobe Kazuo, Tateno Ryunosuke, Oda Tomoki, Hishi Takuo, Fukushima Keitaro, Inagaki Yoshiyuki, Hirai Keizo, Oyanagi Nobuhiro, Nakata Makoto, Toda Hiroto, Kenta Tanaka, Kuroiwa Megumi, Watanabe Tsunehiro, Fukuzawa Karibu, Tokuchi Naoko, Ugawa Shin, Enoki Tsutomu, Nakanishi Asami, Saigusa Nobuko, Yamao Yukio, Kotani Ayumi	Factors contributing to soil nitrogen mineralization and nitrification rates of forest soils in the Japanese archipelago	Forest Ecology and Management	361 382- 396
2016 3	D- 1075	山崎 理正, Pham Duy Long, 伊東 康人, 安藤 信	ミズナラの局所的密度がナラ枯れ被害の 発生に及ぼす影響	日本森林学会大会 学術講演要旨集	127 K7
2016 3	D- 1076	坂野上 なお	大学の森で行われる商業活動としてのガ イドツアーを考える - 京都大学芦生研究 林の事例 -	日本森林学会大会 学術講演要旨集	127 S2-6
2016 3	D- 1077	柏木 孝太, 徳地 直子, 日浦 勉	森林土壌への窒素添加が土壌の窒素・リ ン動態に与える影響	日本森林学会大会 学術講演要旨集	127 P1-244

発行年月	論文番号	執筆者名	論文名	誌名	巻号頁
2016 3	D-1078	浦川 梨恵子, 大手 信人, 柴田 英昭, 館野 隆之輔, 小田智基, 戸田 浩人, 福澤 加里部, 渡辺 恒太, 菱 拓雄, 小柳 信宏, 中田 誠, 稲垣 善之, 福島 慶太郎, 中西 麻美	室内培養で得られる無機化・硝化パラメータによる野外窒素無機化量の推定……F261,G543,H926と同じ	日本森林学会大会 学術講演要旨集	127 P2-213
2016 3	D-1079	立岩 沙知子, 高柳 敦, 吉岡 崇仁	防鹿柵内外にみられる草本植生の窒素利用に関する考察	日本生態学会大会 講演要旨集	63 P1-433
2016 3	D-1080	中川 光, 源 利文, 山本 智史, 佐藤 行人, 佐土 哲也, 宮正 樹	環境DNA解析用ユニバーサルプライマー'MiFish'を用いた広域河川魚類相調査	日本生態学会大会 講演要旨集	63 P2-256
2016 3	D-1081	山口 博志, 山根 京子	京都府南丹市芦生わさび祭り開催地区における文化的植物資源としてのワサビの保全プロジェクト	日本育種学会第129 回講演会	214
2016 6	D-1082	伊勢 武史	地球システム科学で考える環境問題	第9回生存圏フォー ラム総会・特別講演 会	
2016 9	D-1083	熊谷 真聡, 山村 正臣, 小埜 栄一郎, 白石 慧, 梅澤 俊明	シヤクにおける5-O-methylthujaplicatin O-methyltransferase遺伝子の同定	第34回日本植物細胞 分子生物学会大会	3Aa-03
2016 9	D-1084	伊勢 武史	人と自然の関係を解明する：多面的なアプローチ	京都大学生態学研究 センター 第279回 生態研セミナー	
2016 10	D-1085	吉岡 崇仁	「山」は「森」-「森・里・海のつながり」の物語り-	京都大学春秋講義 (秋季) (京都大学 百周年時計台記念 館、京都)	
2016 11	D-1086	石原 正恵	長期観測から見えてきた森の時間	京都大学フィールド 科学教育研究セン ター・周南市連携講 座	
2016 11	D-1087	Ishihara Masae	Intraspecific variation in masting behavior of deciduoustree <i>Betula grossa</i>	5th Japan-Taiwan Ecology Workshop	
2016 12	D-1088	松尾 寛, 立木 佑弥, 岸田 治, 佐藤 拓哉	捕食者が増えると捕食効率が高まる? : アカハライモリーオタマジャクシの捕食-被食関係での検証	日本生態学会近畿地 区会2016年度第1回 例会	A3
2016 12	D-1089	武田 和也	「滑る花卉：蜜腺露出型の花における新しい盗蜜者排除機構」	第48回種生物学シン ポジウム	
2016 12	D-1090	伊勢 武史	自然のもつ文化的・教育的・芸術的価値とは：市民の価値判断を反映したマネジメントに向けて	京都大学こころの未 来研究センター 研 究報告会2016 「こ ころの拡がり」と未 来」	
2017	D-1091	渡辺 謙太, 福島 慶太郎, 笠井 亮秀, 吉岡 崇仁, 山下 洋	由良川-丹後海における栄養塩・溶存鉄の動態と生物生産	平成29年度水産学会 春季大会シンポジウ ム「森川里海のつな がりを科学で説明で きるか?」	

32 D- 芦生研究林

発行年月	論文番号	執筆者名	論文名	誌名	巻号	頁
2017	D-1092	Fukushima Keitaro, Ishii Katsuyuki, Yoshioka Takahito	Effects of deer grazing on soil C and N dynamics in <i>Miscanthus sinensis</i> grassland and <i>Quercus serrata</i> forest in Ashiu research forest, Japan	Journal of Forest Research	22	309-313
2017	D-1093	Kiyosada Kawai, Rintaro Miyoshi, Naoki Okada	Bundle sheath extensions are linked to water relations but not to mechanical and structural properties of leaves	Trees	31	1227-1237
2017 2	D-1094	森 哲	ヘビ類の行動	これからの爬虫類学 (松井正文 編)		61-71
2017 2	D-1095	平井 岳志	芦生における狩猟塔の試作過程	研究林・試験地情報 2015(平成27)年度		25-31
2017 2	D-1096	林 大輔	センサーカメラが捉えたニホンジカ出没傾向	研究林・試験地情報 2015(平成27)年度		32-34
2017 3	D-1097	福島 慶太郎, 境 優, 橋本智之, 阪口 翔太, 井上 みずき, 藤木 大介, 徳地 直子, 西岡 裕平, 長谷川 敦史, 林大輔, 山崎 理正, 高柳 敦	シカによる森林下層植生の衰退と窒素流出の関係: 降雨時の応答に着目して	日本森林学会大会 学術講演要旨集	128	T4-12
2017 3	D-1098	安松 亮, 吉岡 崇仁	渓流水中溶存有機態炭素および硝酸塩濃度の源頭部森林小集水域内における変化とその要因	日本森林学会大会 学術講演要旨集	128	P1-111
2017 3	D-1099	伊勢 武史	人はなぜ、森で感動するのか: 人と自然のかかわりの多面性にいどむ	日本生態学会大会 講演要旨集 シンポジウム	64	S12-3
2017 3	D-1100	野田 佳愛, 伊勢 武史	なぜ人は森で癒されるのだろうか: 脳波からみる森林の心理的効果	日本生態学会大会 講演要旨集	64	P1-E-158
2017 3	D-1101	高橋 華江, 佐藤 拓哉	モリアオガエルの繁殖同調: 空間スケールごとの駆動要因	日本生態学会大会 講演要旨集	64	P1-F-203
2017 3	D-1102	松尾 寛, 立木 佑弥, 岸田 治, 佐藤 拓哉	捕食者が増えると捕食効率が高まる?: 捕食-被食関係の密度依存性に関する新規プロセスの検証	日本生態学会大会 講演要旨集	64	P1-G-222
2017 3	D-1103	酒井 陽一郎, うおの会, 中尾 博行, 中川 光, 金尾 滋史, 松田 征也, 宮永 健太郎	市民調査データを用いた生物多様性解析とその有用性 -うおの会の魚類分類データを用いた滋賀県における淡水魚類の多様性評価と保全	日本生態学会大会 講演要旨集	64	P2-E-169
2017 3	D-1104	熊谷 真聡, 山村 正臣, 小埜 栄一郎, 白石 慧, 梅澤 俊明	シヤクにおける抗腫瘍性リグナン生合成遺伝子の探索	第67回日本木材学会 大会		M19-12-0945
2017 3	D-1105	伊勢 武史	データ科学から考える、サイエンスと社会のかかわり	第131回日本育種学会		

発行年月	論文 番号	執筆者名	論 文 名	誌 名	巻 号 頁
2017 3	D-1106	吉岡 崇仁	和と洋が会う場所	フィールド科学教育 研究センター社会連 携シンポジウム「ひ ろげようフィールド の世界」(京都大学 北部総合教育研究棟 益川ホール、京都 市)	
2017 4	D-1107	Takahashi Kae,Sato Takuya	Spatial variability in prey phenology determines predator movement patterns and prey survival	Aquatic Ecology	51 (3) 377- 388
2017 9	D-1108	石原 正恵	芦生研究林の自然	放送大学京都学習セ ンター「京都丹波高 原国定公園」に関す る公開講座「森の京 都カレッジ」	
2017 9	D-1109	Nakagawa, H	Temperature-dependent gastric evacuation rate of the Japanese delicate loach <i>Niwaella delicata</i> (Cobiticae)	Ichthyological Research	65 (1) 172- 174
2017 11	D-1110	坂田 ゆず, 中濱 直之, 相場 寿秀, 山崎 理正	カラスシキミの繁殖生態	日本生態学会東北地 区会第62回大会	A3
2017 12	D-1111	高橋 華江, 佐藤 拓哉	芦生研究林におけるモリアオガエルの繁 殖フェノロジーの池間変異と捕食者の移 動パターン・被食者生存率への影響	地域自然史と保全	39 (2) 121- 128
2017 12	D-1112	Ishihara MI	Pros and Cons of Ecotourism at the Ashiu Forest Research Station, Kyoto University	International Symposium on Utilization of Field Sites in Research and Education	

E 一和歌山研究林

発行年月	論文 番号	執筆者名	論 文 名	誌 名	巻 号 頁
2008	E-151	Tokuchi N,Fukushima K,Katsuyama M	Factors controlling stream water chemistry in ten small forested watersheds with plantation forests of various proportions and ages in central Japan	From Headwaters to the ocean	75-82
2008 3	E-152	福島 慶太郎,徳地 直子	皆伐・再造林施業が渓流水質に与える影響—集水域単位で林齢の異なるスギ人工林を用いて—	日本森林学会誌	90 (1) 6-16
2008 3	E-153	福島 慶太郎,徳地 直子	林齢の異なるスギ人工林土壌における微生物バイオマスと養分循環	日本生態学会大会 講演要旨集	55 P2-305
2008 3	E-154	松本 麻子,菊池 賢,津田 吉晃,金谷 整一,吉丸 博志	SSRを用いたオオモミジとイロハモミジの遺伝的多様性 ……D771,F186と同じ	日本生態学会大会 講演要旨集	55 P3-267
2008 3	E-155	福島 慶太郎,徳地 直子	皆伐・植栽後の経過年数にともなう窒素循環の変化	日本森林学会大会 学術講演要旨集	119 D09
2008 3	E-156	吉丸 博志,松本 麻子,菊池 賢,津田 吉晃,上田 真義,金谷 整一	葉緑体DNA変異によるオオモミジとイロハモミジの遺伝的多様性 ……D772と同じ	日本森林学会大会 学術講演要旨集	119 G27
2008 3	E-157	坂本 朋美,芝 正己	FSC森林認証の展開と森林管理への影響について ……D774,F187と同じ	日本森林学会大会 学術講演要旨集	119 P1a03
2008 3	E-158	三浦 きさと,芝 正己	森林認証と森林組合の製品流通構造の変化について ……D775,F188と同じ	日本森林学会大会 学術講演要旨集	119 P1a04
2008 3	E-159	芝 正己	倫理的マーケティングにおける森林認証への障壁 ……D778,F189と同じ	日本森林学会大会 学術講演要旨集	119 P3a34
2008 3	E-160	寄元 道德	森林生態研究プロジェクト・中間報告 ……D780,F190,H776,I74と同じ	研究林・試験地情報 2006(平成18)年度	39-41
2008 3	E-161	徳地 直子	森林環境系プロジェクト報告 ……D781,F191と同じ	研究林・試験地情報 2006(平成18)年度	42-43
2008 12	E-162	平井 岳志,長谷川 孝,上西 久哉,細見 純嗣,中川 智之,松場 輝信	和歌山研究林の天然林における種子・実生動態調査—2007年度の報告—	研究林・試験地情報 2007(平成19)年度	60-63
2009	E-163	寄元 道德,Angeles-Perez Gregorio,平山 貴美子	モミとツガにおける空間分布パターン、地形対応、共存	植生学会大会	14 42
2009	E-164	Fukushima Keitaro	Process and Mechanism of Change in Nitrogen Cycling during a Forest Development after Clear-cut in Japanese Cedar Plantations	Doctoral Disseration,Kyoto University	
2009	E-165	中尾 淳,舟川 晋也,小崎 隆	Hydroxy-Al polymers block the frayed edge sites of illitic minerals in acid soils:studies in southwestern Japan at various weathering stages ……D800と同じ	European Journal of Soil Science	60 127- 138

発行年月	論文 番号	執筆者名	論 文 名	誌 名	巻 号	頁
2009	E-166	Naoko Tokuchi, Keitaro Fukushima	Long-term influence of stream water chemistry in Japanese cedar plantation after clear-cutting using the forest rotation in central Japan	Forest Ecology and Management	257	1768-1775
2009	E-167	Keitaro Fukushima, Naoko Tokuchi	Factors controlling the acid-neutralizing capacity of Japanese cedar forest watersheds in stands of various ages and topographic characteristics	HYDROLOGICAL PROCESSES	23	259-271
2009	2	E-168 柴田 英昭, 戸田 浩人, 福島慶太郎, 谷尾 陽一, 高橋 輝昌, 吉田 俊也	日本における森林生態系の物質循環と森林施業との関わり	日本森林学会誌	91 (6)	408-420
2009	3	E-169 佐藤 拓哉, 徳地 直子, 鎌内宏光, 新妻 靖章, 渡辺 勝敏, 金岩 稔	寄生者を介した森から川へのエネルギー補償とその場所的変異	日本生態学会大会講演要旨集	56	PC1-359
2009	3	E-170 石原 正恵, 豊田 鮎	モニタリングサイト1000(森林・草原調査)のデータベースの現状と展望 ……D812, H799と同じ	日本生態学会大会大規模長期フォーラム		
2009	3	E-171 舘野 隆之輔, 濱田 肇次, 日高 謙太, 福島 慶太郎, 徳地直子	大面積皆伐が森林生態系の物質循環に与える影響, 土壌母材の異なる2流域間の比較	日本森林学会大会 学術講演要旨集	120	L17
2009	3	E-172 佐藤 拓哉, 和田 恵次, 徳地直子, 鎌内 宏光, 新妻 靖章, 渡辺 勝敏, 金岩 稔, 山田 英幸, 山本 裕典, 原田 泰志	寄生者が駆動する森林から河川へのエネルギー供給	日本森林学会大会 学術講演要旨集	120	L26
2009	3	E-173 高橋 智之, 板谷 明美, 石川 知明, 芝 正己	GISによる森林景観を考慮した伐採計画	日本森林学会大会 学術講演要旨集	120	Pb1-34
2009	3	E-174 吉丸 博志, 松本 麻子, 菊地賢, 津田 吉晃, 金谷 整一	イロハモミジの遺伝的多様性-自然集団と植栽個体-	日本森林学会大会 学術講演要旨集	120	Pc1-06
2009	3	E-175 比嘉 史奈子, 福島 慶太郎, 兼子 伸吾, 徳地 直子, 井鷲 裕司	TRFLP法に基づく林齢の異なるスギ人工林の土壌微生物多様性評価	日本森林学会大会 学術講演要旨集	120	Pc1-21
2009	10	E-176 石原 正恵	モニタリングサイト1000森林・草原調査における落葉広葉樹林の葉面積指数(LAI)の時空間変異 ……D816, H801と同じ	JaLTER All Scientist Meeting		
2009	10	E-177 Tateno R, Fukushima K, Fujimaki R, Shimamura T, Ohgi M, Arai H, Ohte N, Tokuchi N, Yoshioka T	Biomass allocation and nitrogen limitation in a Cryptomeria japonica plantation chronosequence	Journal of Forest Research	14 (5)	276-285
2009	11	E-178 細見 純嗣, 長谷川 孝, 上西久哉, 平井 岳志, 中川 智之, 松場 輝信	和歌山研究林の天然林における種子・実生動態調査-2008年度の報告-	研究林・試験地情報 2008(平成20)年度		58-60
2009	11	E-179 中川 智之, 上西 久哉, 藤井 弘明, 浅野 善和, 太田 健一, 向 昌宏, 松場 輝信	和歌山研究林のモミ・ツガ天然林における樹種構成と構造	研究林・試験地情報 2008(平成20)年度		61-63

発行年月	論文番号	執筆者名	論文名	誌名	巻号	頁	
2010	E-180	Hirotsugu ARAI,Naoko Tokuchi	Factors contributing to greater soil organic carbon accumulation after afforestation in a Japanese coniferous plantation as determined by stable and radioactive isotopes	Geoderma	157	243-251	
2010	E-181	Hirotsugu ARAI,Naoko Tokuchi	Soil organic carbon accumulation following afforestation in a Japanese coniferous plantation based on particle-size fractionation and stable isotope analysis	Geoderma	159	425-430	
2010	E-182	Kristopher Abell,Roy Van Driesche,Richard Reardon,Shigehiko Shiyake,Naoto Kamata,Mineaki Aizawa	Scales and Associated Parasitoids on Hemlock Trees in Japan: Implications for Classical Biological Control of Elongate Hemlock Scale	The Entomological Society of America, 58th Annual Meeting, San Diego, CA., USA		145	
2010	3	E-183	石原 正恵	樹木の肥大成長量と動態パラメータの地理パターン ……D840と同じ	日本生態学会大会講演要旨集	57	C2-06
2010	3	E-184	石原 正恵,石田 健,井田 秀行,伊東 明,榎木 勉,大久保 達弘,金子 隆之,金子 信博,倉本 恵生,酒井 武,齋藤 哲,崎尾 均,寄元 道徳,芝野 博文,杉田 久志 他計35名	モニタリングサイト1000森林・草原調査コアサイト・準コアサイトの毎木調査データの概要 ……D845,H816と同じ	日本生態学会誌	60 (1)	111-123
2010	5	E-185	Tobari Y., Koba K., Fukushima K., Tokuchi N., Ohte N., Tateno R., Toyoda S., Yoshioka T. and Yoshida N.	Contribution of atmospheric nitrate to stream water nitrate in Japanese coniferous forests revealed by oxygen isotope ratio of nitrate	Rapid Communications in Mass Spectrometry	24	1281-1286
2011	E-186	寄元 道徳,藤井 弘明,長谷川 孝,上西 久哉,平井 岳志,細見 純嗣,中川 智之,太田 健一,松場 輝信	紀伊半島の天然林におけるモミの種子散布と実生の発生・生残	植生学会大会	16		
2011	E-187	小久保 友貴,前田 佑輔,福島 慶太郎,徳地 直子,村野 宏達,磯井 俊行	スギ(<i>Cryptomeria japonica D.Don</i>)の林齢と菌根菌感染および根圏土壌のホスファターゼ活性との関係	日本土壌肥料学会 2011年度大会			
2011	E-188	福島 慶太郎,徳地 直子,井上 泰男,大塚 泉,福崎 康司,吉岡 崇仁	皆伐・再造林されたスギ人工林の成立に伴う溶存態有機物の変化	日本地球惑星科学連合2011年大会		MIS02 3-P09	
2011	E-189	Sato T,K Watanabe,N Tokuchi,H Kamauchi,Y Harada,K.D.Lafferty	A nematomorph parasite explains variation in terrestrial subsidies to trout streams in Japan.	Oikos	120 (10)	1595-1599	
2011	E-190	Motohka T,Shimada M,Isoguchi O,Ishihara MI,Suzuki SN	Relationships between PALSAR backscattering data and forest above ground biomass in Japan ……D863,H824と同じ	Proceedings of Geoscience and Remote Sensing Symposium (IGARSS)	2011	3518-3521	

38 E-和歌山研究林

発行年月	論文 番号	執筆者名	論 文 名	誌 名	巻 号 頁
2011 1	E-191	上西 久哉,長谷川 孝,平井 岳志,細見 純嗣,中川 智 之,松場 輝信	モミ・ツガ林の樹種構成と構造ーモニタ リングサイト1000登録調査区の報告ー	研究林・試験地情報 2009(平成21)年 度	34-37
2011 1	E-192	長谷川 孝	直営による林道新設工事について	研究林・試験地情報 2009(平成21)年 度	55-56
2011 3	E-193	江草 智弘,大手 信人,福島 慶太郎,徳地 直子,佐藤 拓 哉,谷尾 陽一	森林溪流における栄養塩吸収に関する研 究	日本生態学会大会 講演要旨集	58 D1-04
2011 3	E-194	佐藤 拓哉	生態系の中の寄生者: 溪畔生態系におい てハリガネムシ類が駆動するエネルギー 流 ……F204と同じ	日本生態学会大会 講演要旨集	58 S04-3
2011 8	E-195	Fukushima K,Tateno R,Tokuchi N	Soil nitrogen dynamics along stand development after clear-cutting in Japanese cedar (<i>Cryptomeria japonica</i>) plantations	Journal of Forest Research	16 394- 404
2011 10	E-196	徳地 直子,金子 有子,福島 慶太郎	森林施業に伴う河川水質への影響の緩和 に関する検討	水利科学	55 (4) 23-36
2011 10	E-197	Ishihara MI,Suzuki SN,Nakamura M,Enoki T,Fujiwara A,Hiura T,Homma K,Hoshino D,Hoshizaki K,Ida H,Ishida K,Itoh A,Kaneko T,Kubota K,Kuraji K,Kuramoto S,Makita A,Masaki T,Namikawa K,Niiyama K,Noguchi M,Nomiya H,Ohkubo T,Saito S,Sakai T,Sakimoto M,Sakio H,Shibano H,Sugita H,Suzuki M,Takashima A,Tanaka N,Tashiro N,Tokuchi N,Yoshida T,Yoshida Y	Forest stand structure composition and dynamics in 34 sites over Japan ……D883,H842と同じ	Ecological Research	26 (6) 1007- 1008
2012	E-198	富樫 博幸,加藤 義和,石川 尚人,吉村 真由美,徳地 直 子,大手 信人,由水 千景, 陀安 一郎	アミノ酸の窒素安定同位体比から読み解 く山地溪流域の食物網構造ー護摩壇山試 験地の事例ー	日本陸水学会大会講 演要旨集	77 30
2012	E-199	落合 夏人,徳地 直子,福島 慶太郎	奈良県護摩壇山試験地における溪流水質 の長期変動	日本陸水学会大会講 演要旨集	77 P08
2012	E-200	福島 慶太郎	シカによる下層植生の改変が森林集水域 の窒素循環に与える影響 ……D888と同じ	東京農工大シンポジ ウム「流域スケール の植生変化と物質循 環」	
2012	E-201	福島 慶太郎	森林生態系における攪乱とその後の植生 回復が窒素流出に与える影響: 人工林伐 採と天然林のシカ食害を例に ……D889と同じ	京大大学生態学研究 センター水域セミ ナー	

発行年月	論文 番号	執筆者名	論 文 名	誌 名	巻 号 頁
2012	E-202	福島 慶太郎	第21章 窒素の循環, 森のバランス-植物 と土壌の相互作用 ……D890,F205と同じ	森林立地学会編, 東 海大学出版会	227- 235
2012	E-203	Yuemei Han, Yoko Iwamoto, Tomoki Nakayama, Kimitaka Kawamura, Michihiro Mochida	Characterization of the size distribution of organic aerosol components over a forest site in Japan	12th IGAC Open Science Conference (Beijing, China)	
2012	E-204	黒川 紘子, 饗庭 正寛, 小野 田 雄介	森林の生態系機能を予測する - 植物機 能形質とその多様性から - 植物科学の 最前線	BSJ-Review	
2012	E-205	Sato T, Egusa T, Fukushima K, Oda T, Ohte N, Tokuchi N, Watanabe K, Kanaiwa M, Murakami I, Lafferty KD	Nematomorph parasites indirectly alter the food web and ecosystem function of streams through behavioral manipulation of their cricket hosts	Ecology Letters	15 (8) 786- 793
2012	E-206	Mayumi Yoshimura	Effects of forest disturbances on aquatic insect assemblages.	Entomological Science	15 145- 154
2012	2 E-207	勝山 正則, 福島 慶太郎, 徳 地 直子	堆積岩山地における渓流水の平均滞留時 間の決定と水質変動との関連性	第123回日本森林学 会大会・森林立地学 会シンポジウム	K02
2012	2 E-208	福島 慶太郎	森林生態系における物質循環の時間変化 から見える森林立地学の現状と課題	第123回日本森林学 会大会・森林立地学 会シンポジウム	
2012	5 E-209	Ishihara M, Hiura T, Shibata H, Kohyama T	Evaluating human impacts on tree diversity and ecosystem functions in East Asia from forest inventory database ……D919,H860と同じ	日本地球惑星科学連 合大会2012	
2012	5 E-210	Yuemei Han, Yoko Iwamoto, Tomoki Nakayama, Kimitaka Kawamura, Tareq Hussein, Michihiro Mochida	New particle formation and growth observed at a forest site in Wakayama, Japan	日本地球惑星科学連 合2012年大会 (千 葉)	
2012	9 E-211	福田 康朗, 河村 公隆, 持田 陸宏, 岩本 洋子	森林大気中における有機エアロゾルの組 成	日本地球化学会年会	1P16
2012	9 E-212	稲垣 善之, 稲垣 昌宏, 小林 政広, 伊藤 優子, 三浦 覚, 戸田 浩人, 福島 慶太郎, 舘 野 隆之輔, 徳地 直子	スギ人工林における窒素負荷と窒素流亡 の関係	関東森林研究	63 97-100

発行年月	論文 番号	執筆者名	論 文 名	誌 名	巻 号 頁
2012 11	E-213	Suzuki SN,Ishihara MI,Nakamura M,Abe S,Hiura T,Homma K,Higa M,Hoshino D,Hoshizaki K,Ida H,Ishida K,Kawanishi M,Kobayashi K,Kuraji K,Kuramoto S,Masaki T,Niiyama K,Noguchi M,Nomiya H,Saito S,Sakai T,Sakimoto M,Sakio H,Sato T,Shibano H,Shibata M,Suzuki M,Takashima A,Tanaka H,Takagi M,Tashiro N,Tokuchi N,Yoshida T,Yoshida Y	Nation-wide litter fall data from 21 forests of the Monitoring Sites 1000 Project in Japan ……D936,H863と同じ	Ecological Research	27 (6) 989-990
2012 11	E-214	Ishihara MI,Utsugi H,Tanouchi H,Kurokawa H,Aiba M,Onoda Y,Hiura T	Evaluating species diversity and ecosystem functions in Japanese forests from forest inventory and allometry database ……D937と同じ	Third Japan-Taiwan Ecological Workshop	
2012 12	E-215	福島 慶太郎	森林生態系の物質循環および溪流水質からみた攪乱影響評価の可能性 ……D938,F216と同じ	森林立地	54 (2) 51-62
2013	E-216	Yuemei Han,Yoko Iwamoto,Tomoki Nakayama,Kitataka Kawamura,Tareq Hussein,Michihiro Mochida	Observation of new particle formation over a mid-latitude forest facing the North Pacific	Atmospheric Environment	64 77-84
2013 3	E-217	野村 祐紀,小野田 雄介,北山 兼弘	植生回復に伴う機能的多様性の変化:森林の階層構造の発達に注目して	日本生態学会大会講演要旨集	60 P1-185
2013 3	E-218	石原 正恵,宇都木 玄,田内裕之,永野 正弘,安藤 信,宮田 理恵,黒川 紘子,饗庭正寛,小野田 雄介,日浦 勉	亜熱帯林から亜寒帯林における現存量推定のための相対成長式	日本生態学会大会講演要旨集	60 P2-099
2013 3	E-219	饗庭 正寛,小野田 雄介,黒川 紘子,中静 透	樹木の優占度および個体群構造は形質から予測可能か?	日本生態学会大会講演要旨集	60 P2-117
2013 3	E-220	柳本 順	和歌山研究林における災害時の降雨について	研究林・試験地情報2011(平成23)年度	61-63
2013 3	E-221	福島 慶太郎,福崎 康司,日高 涉,鈴木 伸弥,大槻 あずさ,池山 祐司,白澤 紘明,上野 正博,徳地 直子,吉岡 崇仁	水源域における森林生態系の攪乱が域全体の河川水及び沿岸河口域の栄養塩動態に与える影響の解明にむけて ……D974と同じ	概算要求事業「森里海連環学による地域循環木文化社会創出事業(木文化プロジェクト)」2012年度報告書	121-148
2013 5	E-222	青木 美鈴,浜崎 健児,山田 誠	紀伊半島に生息するテナガエビ属(<i>Macrobrachium</i>)3種のPCR-RFLP法を用いた同定手法の開発	陸水学雑誌	74 (2) 85-91

発行年月	論文 番号	執筆者名	論 文 名	誌 名	巻 号 頁
2013 9	E-223	Fukushima K,Tateno R,Katsuyama M,Tokuchi N	Changes in plant-soil feedback regulate ecosystem nitrogen retention during stand development of Japanese cedar plantation after clear-cutting	American Geophysical Union,2013 Fall Meeting	H11D-1186
2012 12	E-224	福島 慶太郎	森林生態系の物質循環および溪流水質からみた攪乱影響評価の可能性	森林立地	54 (2) 51-62
2013 12	E-225	田中 薫子,浜崎 健児,山田 誠,青木 美鈴,遊佐 陽一,和田 恵次	紀伊半島3河川における十脚甲殻類の分布—2011年台風12号による大洪水後の経時変化—	地域自然史と保全	35 (2) 125-149
2014	E-226	和歌山県教育庁生涯学習局文化遺産課	紀伊山地カモシカ保護地域 平成25年度和歌山県カモシカ通常調査調査報告	紀伊山地カモシカ保護地域 平成25年度和歌山県カモシカ通常調査調査報告	1-120
2014	E-227	Ishihara MI,Utsugi H,Tanouchi H,Hiura T	Evaluating relationships between biodiversity and ecosystem functions in forests using forest inventory and allometry data ……D995,H889と同じ	Asia-Pacific Biodiversity Observation Network: Integrative Observations and Assessments	351-365
2014	E-228	Takuya Sato,Katsutoshi Watanabe,Keitaro Fukushima,Naoko Tokuchi	Parasites and forest chronosequence:Long-term recovery of nematomorph parasites after clear-cut logging	Forest Ecology and Management	314 166-171
2014	E-229	Yuemei Han,Yoko Iwamoto,Tomoki Nakayama,Kimitaka Kawamura,Michihiro Mochida	Formation and evolution of biogenic secondary organic aerosol over a forest site in Japan	Journal of Geophysical Research	119 (1) 259-273
2014 3	E-230	新永 智士,藤原 賢哉,長谷川 尚史	不確実性下における林業事業の最適伐期の検討—最小二乗モンテカルロ法によるリアル・オプション法の適用—	日本森林学会大会 学術講演要旨集	125 P1-026
2014 3	E-231	白澤 紘明,長谷川 尚史,梅垣 博之	日本の木材供給における鉄道輸送の利用可能性	日本森林学会大会 学術講演要旨集	125 P1-203
2014 3	E-232	Hiroyuki Togashi,Naoko Tokuchi	A difference in food web structures with various forest stand ages in headwater streams	日本生態学会大会 講演要旨集	61 S10-2
2014 3	E-233	小野田 雄介,饗庭 正寛,黒川 紘子,兵藤 不二夫,市栄 智明,中静 透	樹木の形質の温度勾配:種内・種間・群集間で比較する	日本生態学会大会 講演要旨集	61 PA1-071
2014 3	E-234	野村 祐紀,北山 兼弘,小野田 雄介	植物形質と生態系機能の関係—異なる遷移段階にある森林において	日本生態学会大会 講演要旨集	61 PB2-135
2014 3	E-235	小黒 芳生,饗庭 正寛,黒川 紘子,小野田 雄介,中静 透,正木 隆	植物群集の生態系機能/サービスの変化を地図化する	日本生態学会大会 講演要旨集	61 PB3-039
2014 3	E-236	江草 智弘	サケ科魚類の柔軟な生活史変化が河川中の栄養塩吸収過程に及ぼす影響	日本生態学会大会 講演要旨集	61 S05-4

42 E-和歌山研究林

発行年月	論文 番号	執筆者名	論 文 名	誌 名	巻 号 頁
2014 3	E-237	柳本 順	スイングヤーダを使った木材の搬出について	研究林・試験地情報 2012 (平成24) 年 度	34-35
2014 3	E-238	中川 智之	和歌山研究林の気象月報作成について	研究林・試験地情報 2012 (平成24) 年 度	36-42
2014 6	E-239	Ishihara MI, Kurokawa H, Aiba M, Onoda Y, Hiura, T	Species diversity and ecosystem functions in Japanese forests: examples using forest inventory, allometry, and functional trait databases ……D1015, H901と同じ	2014 International Long Term Ecological Research East Asia Pacific Regional Network 10th Biennial Meeting	
2014 11	E-240	Ishihara MI, Suzuki SN	Inter- and intra-specific latitudinal variation in demographic rates ……D1022と同じ	Forth Japan- Taiwan Ecological Workshop	
2015	E-241	長谷川 尚史	研究トピックスー京都大学フィールド科 学教育研究センター ……D1024, F228, G524, H906, I79と同じ	森林利用学会誌	30 (1)
2015	E-242	長谷川 尚史, 上遠野 輝義, 西川 祐矢, 山本 晃士	森林におけるマルチGNSSの利用可能性	森林利用学会学術研 究発表会	
2015 2	E-243	Suzuki SN, Ishihara MI, Hidaka A	Regional-scale directional changes in abundance of tree species along a temperature gradient in Japan ……D1043と同じ	Global Change Biology	219 3436- 3444
2015 5	E-244	Ishihara M, Hiura T, Shibata H, Kohyama T	Evaluating human impacts on tree diversity and ecosystem functions in East Asia from forest inventory database	日本地球惑星科学連 合大会2012	
2015 5	E-245	Falster DS, Duursma RA, Ishihara MI, Barneche DR	BAAD: a Biomass And Allometry Database for woody plants ……D1057と同じ	Ecology	96 (5) 1445
2015 5	E-246	Ishihara Masae, Utsugi Hajime, Tanouchi Hiroyuki, Aiba Masahiro, Kurokawa Hiroko, Onoda Yusuke, Nagano Masahiro, Umehara Toru, Ando Makoto, Miyata Rie, Hiura Tsutom	Efficacy of generic allometric equations for estimating biomass: a test in Japanese natural forests ……D1058と同じ	Ecological Applications	255 1433- 1446
2016	E-247	長谷川 尚史, 上遠野 輝義, 西川 祐矢, 山本 晃士	樹冠下における各種のGNSS衛星の受信 状況と測位精度	日林学術講	127
2016	E-248	長谷川 尚史	林業イノベーションー林業と社会の豊か な関係を目指して	林業改良普及双書	183 202
2016	E-249	長谷川 尚史	林業イノベーションー今見えてきた変革 の種	現代林業	598 12-34

発行年月	論文 番号	執筆者名	論 文 名	誌 名	巻 号	頁
2016	E-250	福島 慶太郎	森林生態系における溪流水質・水棲生物相の規定要因と攪乱影響 ……D1061と同じ	平成28年度全国湖沼河川養殖研究会マシ類資源研究部会ブ ロック研修会		
2016	2	E-251	安藤 公	有田川流域水質調査報告	研究林・試験地情報 2014（平成26）年 度	43-51
2017		E-252	長谷川 尚史	林業におけるイノベーション：斜陽産業から成長産業へのパラダイムシフト	Suruga Institute report	140 8-11
2017	1	E-253	Hishi Takuo, Tateno Ryunosuke, Fukushima Keitaro, Fujimaki Reiji, Itoh Masami, Tokuchi Naoko	Changes in the anatomy, morphology and mycorrhizal infection of fine root systems of <i>Cryptomeria japonica</i> in relation to stand ageing	Tree Physiology	37 1 61-70
2017	3	E-254	富田 勢, 神松 幸弘, 山中裕樹, 永野 昌博, 佐藤 拓哉, 高原 輝彦, 沢田 隼, 勝原 光希, 源 利文	ユニバーサルプライマーを用いたサンショウウオ属 (<i>Hynobius</i>) の環境DNA検出	日本生態学会大会 講演要旨集	64 P1-E-160
2017	3	E-255	上田 るい, 武島 弘彦, 宇梶伸, 佐藤 拓哉	有田川水系支流におけるアマゴの性に関連した初期生活史多型の解明：性判別DNAマーカー分析によるアプローチ	日本生態学会大会 講演要旨集	64 P1-F187
2017	3	E-256	宇梶 伸, 上田 るい, 金岩稔, 瀧本 岳, 佐藤 拓哉	森と川の季節的なつながりがアマゴの生活史を多様にする？：混合分布モデルによるアプローチ	日本生態学会大会 講演要旨集	64 P1-F-200
2017	3	E-257	佐藤 拓哉	The effects of Temporally Variable Resource Subsidies on Stream Ecosystems: Looking beyond the Nakano's Legacy for Stream-Forest Linkages	日本生態学会大会 講演要旨集	64
2017	11	E-258	Hosokawa Nanae, Isobe Kazuo, Urakawa Rieko, Tateno Ryunosuke, Fukuzawa Karibu, Watanabe Tsunehiro, Shibata Hideaki	Soil freeze-thaw with root litter alters N transformations during the dormant season in soils under two temperate forests in northern Japan	Soil Biology and Biochemistry	114 270-278

F — 北海道研究林

発行年月	論文 番号	執筆者名	論 文 名	誌 名	巻 号 頁
2008 3	F-186	松本 麻子, 菊池 賢, 津田 吉晃, 金谷 整一, 吉丸 博志	SSRを用いたオオモミジとイロハモミジの遺伝的多様性 ……D771,E154と同じ	日本生態学会大会 講演要旨集	55 P3-267
2008 3	F-187	坂本 朋美, 芝 正己	FSC森林認証の展開と森林管理への影響について ……D774,E157と同じ	日本森林学会大会 学術講演要旨集	119 P1a03
2008 3	F-188	三浦 きさと, 芝 正己	森林認証と森林組合の製品流通構造の変化について ……D775,E158と同じ	日本森林学会大会 学術講演要旨集	119 P1a04
2008 3	F-189	芝 正己	倫理的マーケティングにおける森林認証への障壁 ……D778,E159と同じ	日本森林学会大会 学術講演要旨集	119 P3a34
2008 3	F-190	寄元 道德	森林生態研究プロジェクト・中間報告 ……D780,E160,H776,I74と同じ	研究林・試験地情報 2006 (平成18) 年度	39-41
2008 3	F-191	徳地 直子	森林環境系プロジェクト報告 ……D781,E161と同じ	研究林・試験地情報 2006 (平成18) 年度	42-43
2008 12	F-192	岡部 芳彦, 佐藤 修一, 勝山 智憲, 林 大輔, 吉岡 歩, 山内 隆之	北海道研究林・標茶区の天然林における種子・実生動態調査-2007年度の報告-	研究林・試験地情報 2007 (平成19) 年度	54-56
2008 12	F-193	柳本 順, 古本 浩望, 渡邊 康弘, 岡部 芳彦, 佐藤 修一, 勝山 智憲, 林 大輔, 吉岡 歩	北海道研究林・白糠区の天然林における種子・実生動態調査-2007年度の報告-	研究林・試験地情報 2007 (平成19) 年度	57-59
2009	F-194	辻 ねむ, 阿部 信行, 澁谷 千尋, 小荷田 行男, 永盛 俊行, 石井 亮, 押切 美華, 竹垣 郁美, 田中 綾子, 増川 里美, 光枝 和夫, 伊藤 正明, 小元 和之, 高橋 隼人, 宮澤 匠, 奥村 英敏, 山田 まり子	北海道東部標茶町軍馬山に自生するベニバナヤマシヤクヤクの生態	標茶町郷土館報告	21 55-74
2009 2	F-195	高橋 絵里奈, 高橋 さやか, 柳本 順, 柳 直文, 佐藤 修一, 竹内 典之	エゾシカ防除柵内外のササ稈数の推移と実生の消長-京都大学フィールド科学教育研究センター北海道研究林白糠区における10年間の推移-	日本森林学会北海道 支部論文集	57 61-63
2009 3	F-196	阪口 翔太, 櫻井 聖悟, 竹内 やよい, 山崎 理正, 井鷲 裕司	気候変動はハリギリの分布・遺伝的多様性にどのように影響するか-最終氷期・現在・地球温暖化後-	日本生態学会大会 講演要旨集	56 PA2-428
2009 11	F-197	柳本 順	北海道研究林白糠区におけるエゾシカのライトセンサス調査	研究林・試験地情報 2008 (平成20) 年度	13-14
2009 11	F-198	林 大輔	北海道東部ヤチダモが優占する落葉広葉樹林の択伐後30年間の動態	研究林・試験地情報 2008 (平成20) 年度	15-16
2010 3	F-199	阪口 翔太, 竹内 やよい, 山崎 理正, Ying-xiong Qiu, Yi-Hui Liu, Xin-shuai Qi, Sea-Hyun kim, Jingyu Han, 井鷲 裕司	東アジアにおけるハリギリの分断分布はどのように形成されたのか	日本生態学会大会 講演要旨集	57 P1-065

発行年月	論文 番号	執筆者名	論 文 名	誌 名	巻 号 頁
2011	F-200	光枝 和夫, 岡部 芳彦	京都大学北海道研究林(標茶)の植物	標茶町郷土館報告	23 23-36
2011 1	F-201	岡部 芳彦, 長谷川 孝, 柳直文	北海道研究林・標茶区の天然林における樹種構成と構造	研究林・試験地情報2009(平成21)年度	31-33
2011 1	F-202	柳本 順	和天別川流域の河川水のpH・EC	研究林・試験地情報2009(平成21)年度	47-48
2011 1	F-203	勝山 智憲	北海道研究林標茶区における降水のpHとEC-1999年から2009年までの11年間の変化	研究林・試験地情報2009(平成21)年度	49-54
2011 3	F-204	佐藤 拓哉	生態系の中の寄生者: 溪畔生態系においてハリガネムシ類が駆動するエネルギー流 ……E194と同じ	日本生態学会大会講演要旨集	58 S04-3
2012	F-205	福島 慶太郎	第21章 窒素の循環, 森のバランス-植物と土壌の相互作用 ……D890, E202と同じ	森林立地学会編, 東海大学出版会	227-235
2012	F-206	Shota Sakaguchi, Ying-Xiong Qiu, Yi-Hui Liu, Xin-Shuai Qi, Sea-Hyun Kim, Jingyu Han, Yayoi Takeuchi, James R. P. Worth, Michimasa Yamasaki, Shogo Sakurai, Yuji Isagi	Climate oscillation during the Quaternary associated with landscape heterogeneity promoted allopatric lineage divergence of a temperate tree <i>Kalopanax septemlobus</i> (Araliaceae) in East Asia	Molecular Ecology	21 (15) 3823-3838
2012	F-207	Xin-Shuai Qi, Chen Chen Hans Peter Comes, Shota Sakaguchi, Yi-Hui Liu, Nobuyuki Tanaka, Hitoshi Sakio, Ying-Xiong Qiu	Molecular data and ecological niche modelling reveal a highly dynamic evolutionary history of the East Asian Tertiary relict <i>Cercidiphyllum</i> (Cercidiphyllaceae)	New Phytologist	196 (2) 617-630
2012 2	F-208	寄元 道德, 山内 隆之, 佐藤修一, 長谷川 孝, 勝山 智憲, 柳本 順, 岡部 芳彦, 古田 卓, 安藤 信	北方針広混交林の尾根・谷斜面地形におけるトドマツの種子散布と実生の消長	日本森林学会大会学術講演要旨集	123 Pa171
2012 3	F-209	鎌内 宏光, 佐藤 修一, 林大輔, 岡部 芳彦, 勝山 智憲, 福島 慶太郎, 吉岡 歩, 佐藤 拓哉, 徳地 直子, 仲岡 雅裕	北海道東部における初冬のホツチャレ消費者	日本生態学会大会講演要旨集	59 E1-10
2012 3	F-210	橋本 武志, 茂木 透, 西村三治, 有田 真, 清水 淳平, 井 智史, 源 泰拓, 長町 信吾	道東地域の地磁気永年変化と三成分絶対測量	北海道大学地球物理学研究報告	75 117-132
2012 3	F-211	佐藤 修一	北海道研究林の森林整備加速化事業実施について	研究林・試験地情報2010(平成22)年度	27-28

発行年月	論文 番号	執筆者名	論 文 名	誌 名	巻 号 頁
2012 3	F-212	林 大輔	野生動物のモニタリング開始	研究林・試験地情報 2010（平成22）年 度	29-32
2012 3	F-213	柳本 順	野生動物による山引き苗の被害状況について	研究林・試験地情報 2010（平成22）年 度	33-34
2012 3	F-214	古田 卓	北海道研究林標茶区と白糠区のハリガネムシの季節変動	研究林・試験地情報 2010（平成22）年 度	52-55
2012 9	F-215	鎌内 宏光, 佐藤 修一, 林大輔, 岡部 芳彦, 勝山 智憲, 福島 慶太郎, 吉岡 歩, 佐藤 拓哉, 徳地 直子, 仲岡 雅裕	北海道東部における初冬のホッチャレ消費者	森林研究	78 81-87
2012 12	F-216	福島 慶太郎	森林生態系の物質循環および流水水質からみた攪乱影響評価の可能性 ……D938, E215と同じ	森林立地	54 (2) 51-62
2013	F-217	勝山 正則	山地源流域におけるストロンチウム同位体比を用いた地下水湧出過程の解明	第2回同位体環境学 シンポジウム	
2013 3	F-218	今村 志帆美, 館野 隆之輔	北海道東部における異なる森林タイプでの土壌溶存有機態炭素の季節性	日本森林学会大会 学術講演要旨集	124 P2-191
2013 3	F-219	指村 奈穂子, 吉川 徹朗, 古本 良, 池田 明彦	絶滅危惧種エゾヒョウタンボクの分布に影響する環境条件	日本生態学会大会 講演要旨集	60 P2-045
2013 3	F-220	山内 隆之	北海道研究林に植栽したカラマツとカラマツ品種2種の比較	研究林・試験地情報 2011（平成23）年 度	52-53
2013 3	F-221	勝山 智憲	北海道研究林標茶区におけるフェノロジー観測のまとめ-2000年から2011年までの12年間の変化-	研究林・試験地情報 2011（平成23）年 度	54-60
2013 8	F-222	辻 ねむ, 阿部 信行, 光枝和夫, 山内 隆之, 柴田 泰征, 岡部 芳彦, 勝山 智憲, 古田 卓, 内山 博之, 松本 堅一, 鳴海 和子, 渡辺 幸子, 吉沼 利晃, 瀬川 卓磨, 澤口 実可子, 渡部 知大, 児玉 康輝, 管野 智貴, 佐藤 芹香, 増岡 総也	北海道フラワーソン2012結果報告	標茶町郷土館報告	25 47-56
2013 9	F-223	勝山 正則, 齋藤 有, 小杉賢一朗, 正岡 直也, 堤 大三, 宮田 秀介, 館野 隆之輔, 福島 慶太郎, 中野 孝教, 谷 誠	森林流域におけるストロンチウム安定同位体比を用いた地下水湧出の空間スケールリング	水文・水資源学会 2013年研究発表会 リング	45
2014 3	F-224	柴田 泰征	北海道研究林における社会教育事業について-ひらめき☆ときめきサイエンス「大学の森で学ぼう2012」の実施協力について-	研究林・試験地情報 2012（平成24）年 度	32-33
2014 4	F-225	細川 奈々枝, 渡辺 恒太, 福澤 加里部, 館野 隆之輔, 柴田 英昭	土壌の凍結融解が根リターの変化を通して土壌の窒素動態におよぼす影響	日本地球惑星科学連 合2014年大会	MIS21- P11_P G

発行年月	論文 番号	執筆者名	論 文 名	誌 名	巻 号 頁
2014 5	F-226	福澤 加里部, 浦川 梨恵子, 菱 拓雄, 柴田 英昭, 宮本 敏澄, 舘野 隆之輔	土壌の窒素無機化特性の変化に対応した 細根の窒素吸収形態	第40回根研究集会	O-4
2014 7	F-227	Rieko Urakawa, Nobuhito Ohte, Hideaki Shibata, Kazuo Isobe, Tomoki Oda, Tsunehiro Watanabe, Karibu Fukuzawa, Shin Ugawa, Takuo Hishi, Tsutomu Enoki, Ryunosuke Tateno, Keitaro Fukushima, Asami Nakanishi, Ayumi Kotani, Nobuko Saigusa, Yukio Yamao, Nobuhiro Oyanagi, Daichi Hattori, Makoto Nakata, Tanaka Kenta, Hiroto Toda, Yoshiyuki Inagaki, Keizo Hirai	Drivers of soil N mineralization and nitrification in the Japanese archipelago ……D1016, H902と同じ	BIOGEOMON2014 、 University of Bayreuth(Germany)	10-11
2015	F-228	長谷川 尚史	研究トピックスー京都大学フィールド科 学教育研究センター ……D1024, E241, G524, H906, I79と同じ	森林利用学会誌	30 (1)
2015	F-229	松浦 純生, 柴崎 達也, 大澤 光, 佐藤 北斗	冬期間における海岸地すべりの移動観測	雪氷研究大会	B4-5
2015	F-230	鎌内 宏光, 太田 民久, 陀安 一郎	北海道東部沿岸域における海霧が陸上生 態系に与える影響の検出	第5回同位体環境学 シンポジウム	
2015 1	F-231	山内 隆之	北海道研究林標茶区構内の見本樹の花期 について	研究林・試験地情報 2013(平成25)年 度	31-34
2015 1	F-232	太田 健一	低コスト植栽試験の取り組み紹介	研究林・試験地情報 2013(平成25)年 度	35-37
2015 1	F-233	北川 陽一郎	北海道研究林標茶区におけるエゾシカ目 撃記録(2010~2013)	研究林・試験地情報 2013(平成25)年 度	38-40

発行年月	論文 番号	執筆者名	論 文 名	誌 名	巻 号 頁
2015 1	F-234	Rieko Urakawa, Nobuhito Ohte, Hideaki Shibata, Ryunosuke Tateno, Takuo Hishi, Keitaro Fukushima, Yoshiyuki Inagaki, Keizo Hirai, Tomoki Oda, Nobuhiro Oyanagi, Makoto Nakata, Hiroto Toda, Tanaka Kenta, Karibu Fukuzawa, Tsunehiro Watanabe, Naoko Tokuchi, Tatsuro Nakaji, Nobuko Saigusa, Yukio Yamao, Asami Nakanishi, Tsutomu Enoki, Shin Ugawa, Atsushi Hayakawa, Ayumi Kotani, Megumi Kuroiwa, Kazuo Isobe	Biogeochemical nitrogen properties of forest soils in the Japanese archipelago. ……D1034, H911と同じ	Ecological Research	30 (1) 1-2
2015 2	F-235	Suzuki SN, Ishihara MI, Hidaka A	Regional-scale directional changes in abundance of tree species along a temperature gradient in Japan	Global Change Biology	219 3436-3444
2015 3	F-236	今田 省吾, 館野 隆之輔, Acharya Kumud, 谷口 武士, 山中 典和	米国ネバダ州バージン川下流域の <i>Tamarix</i> 林における土壌の窒素無機化特性	日本森林学会大会 学術講演要旨集	126 P276
2015 3	F-237	館野 隆之輔, 今村 志帆美	北海道東部の天然林および人工林における樹木の窒素利用様式および窒素循環	日本森林学会大会 学術講演要旨集	126 P2B097
2015 3	F-238	落合 夏人, 徳地 直子	日本の森林火山灰土壌における粒径と窒素蓄積との関係	日本森林学会大会 学術講演要旨集	126 P2B100
2015 3	F-239	今田 省吾, 館野 隆之輔, 谷口 武士, Acharya K, 山中 典和	米国乾燥地の <i>Tamarix</i> 優占林土壌における水分および塩分の変化が窒素循環に与える影響	日本生態学会大会 講演要旨集	62 P68
2015 3	F-240	平野 友幹, Shixiao Luo, 川北 篤	モクセイ科における祖先的な二対立遺伝子型自家不和合性と異花柱性への進化	日本生態学会大会 講演要旨集	62 PA1-061
2015 3	F-241	松山 周平, 白澤 紘明, 館野 隆之輔, 今田 省吾, 吉岡 崇仁	植生の系統多様性はシカ排除柵により回復するか? ……D1055と同じ	日本生態学会大会 講演要旨集	62 PB2-198
2015 5	F-242	渡辺 恒大, 柴田 英昭, 館野 隆之輔, 今田 省吾, 福澤 加里部, 小田 智基, 浦川 梨恵子, 磯部 一夫, 細川 奈々枝, 小林 真, 稲垣 善之	北海道東部における土壌微生物バイオマスと窒素動態の時系列変化	日本地球惑星科学連 合2015年大会/幕張 メッセ (千葉)	MIS26- P10

50 F-北海道研究林

発行年月	論文 番号	執筆者名	論 文 名	誌 名	巻 号	頁
2015 7	F-243	館野 隆之輔	野外研究サイトから (30) 京都大学 フィールド科学教育研究センター北海道 研究林	日本生態学会誌	65	203- 209
2016	F-244	長根 美和子, 柴田 英昭, 内 田 義崇	異なる土地利用下の土壌における亜酸化 窒素発生および硝酸溶脱に対する栄養塩 添加の影響	生物地球化学研究会 現地セッション		
2016	F-245	Kamauchi H, Akasaka M, Sakimoto M, Suzuki S, Ohta T, Tayasu I	Sea-fog and coastal forest in eastern Hokkaido, Japan	7th International Conference on Fog, Fog Collection and Dew		
2016	F-246	Isobe Kazuo	Ecological studies of nitrifying microbial communities in forest soil	BNI International Symposium		
2016	F-247	Shibata Hideaki	Impact of winter climate change on nitrogen biogeochemistry in forest ecosystems: A synthesis from Japanese case studies	Ecological Indicators	65	4-9
2016 2	F-248	古田 卓	京都大学北海道研究林における野生動物 自動撮影について (2010~2014)	研究林・試験地情報 2014 (平成26) 年 度		31-38
2016 2	F-249	古田 卓	寒冷地におけるレーザー式積雪深計反射 面の作成	研究林・試験地情報 2014 (平成26) 年 度		39-42
2016 3	F-250	黒岩 恵, 堺 奎介, 石川 裕 士, 福原 康平, 磯部 一夫, 諏訪 裕一, 柴田 英昭	森林土壌に特徴的な硝化菌の分離~その 意義とアプローチ	日本森林学会大会講 演要旨集	127	P83
2016 3	F-251	渡辺 恒大, 柴田 英昭, 館野 隆之輔, 今田 省吾, 福澤 加 里部, 磯部 一夫, 浦川 梨恵 子, 小田 智基, 細川 奈々枝, 小林 真	積雪操作処理による冬期から春期の土壌 微生物・窒素動態の変化パターン	日本森林学会大会 学術講演要旨集	127	S8-1
2016 3	F-252	磯部 一夫, 岡 裕章, 渡辺 恒大, 浦川 梨恵子, 館野 隆 之輔, 妹尾 啓史, 柴田 英昭	森林土壌における微生物の増殖・死滅と 窒素動態	日本森林学会大会 学術講演要旨集	127	S8-2
2016 3	F-253	福澤 加里部, 館野 隆之輔, 鶴川 信, 渡辺 恒大, 細川 奈々枝, 今田 省吾, 柴田 英 昭	森林における土壌凍結が細根動態に及ぼ す影響: 積雪除去操作によるアプローチ	日本森林学会大会 学術講演要旨集	127	S8-4
2016 3	F-254	小田 智基, 渡辺 恒大, 館野 隆之輔, 佐藤 貴紀, 今田 省 吾, 柴田 英昭	土壌の凍結融解が樹液流動態に与える影 響	日本森林学会大会 学術講演要旨集	127	S8-5
2016 3	F-255	菱 拓雄, 渡辺 恒大, 柴田 英昭, 館野 隆之輔	冬期の積雪操作処理が生育期における土 壌性トビムシの群集構造に与える影響	日本森林学会大会 学術講演要旨集	127	S8-6
2016 3	F-256	館野 隆之輔, 今田 省吾, 渡 辺 恒大, 福澤 加理部, 柴田 英昭	積雪除去が森林生態系の純一次生産と養 分吸収に与える影響	日本森林学会大会 学術講演要旨集	127	S8-7

発行年月	論文 番号	執筆者名	論 文 名	誌 名	巻 号 頁
2016 3	F-257	細川 奈々枝, 磯部 一夫, 浦川 梨恵子, 館野 隆之輔, 福澤 加里部, 渡辺 恒大, 柴田 英昭	土壌の凍結・融解が細根リターを介して土壌の窒素動態におよぼす影響—北海道東部における野外操作実験からの考察—	日本森林学会大会 学術講演要旨集	127 P1-239
2016 3	F-258	岩岡 史恵, 谷口 武士, 山中 典和, 杜 盛, 館野 隆之輔	半乾燥地の菌根菌タイプの異なる2つの森林における窒素動態と微生物動態	日本森林学会大会 学術講演要旨集	127 P1-243
2016 3	F-259	佐藤 開, 安宅 未央子, 館野 隆之輔, 檀浦 正子, 大澤 晃, 大貫 真孝, 柴田 英昭	北方落葉広葉樹林における積雪除去が落葉分解呼吸速度と微生物バイオマスに与える影響	日本森林学会大会 学術講演要旨集	127 P1-245
2016 3	F-260	稲垣 善之, 福澤 加里部, 館野 隆之輔, 鶴川 信, 磯部 一夫, 壁谷 大介, 柴田 英昭	気象条件の異なる4地域の広葉樹林における春季と秋季の窒素吸収の比較	日本森林学会大会 学術講演要旨集	127 P2-209
2016 3	F-261	浦川 梨恵子, 大手 信人, 柴田 英昭, 館野 隆之輔, 小田 智基, 戸田 浩人, 福澤 加里部, 渡辺 恒大, 菱 拓雄, 小柳 信宏, 中田 誠, 稲垣 善之, 福島 慶太郎, 中西 麻美	室内培養で得られる無機化・硝化パラメータによる野外窒素無機化量の推定……D1078,G543,H926と同じ	日本森林学会大会 学術講演要旨集	127 P2-213
2016 3	F-262	平野 友幹, Shixiao Luo, 川北 篤	モクセイ科における二対立遺伝子型自家不和合性と異花柱性への進化	日本生態学会大会講 演要旨集	63 P1-168
2016 3	F-263	岩岡 史恵, 今田 省吾, 谷口 武士, 山中 典和, 杜 盛, 館野 隆之輔	中国黄土高原の草原植生において塩生植物タマリスク個体が土壌窒素動態および微生物群集に与える影響	日本生態学会大会講 演要旨集	63 P1-421
2016 3	F-264	寄元 道徳, 柳本 順, 古田 卓, 岡部 芳彦, 勝山 智憲, 林 大輔, 山内 隆之	トドマツの種子・実生の動態と斜面地形上の位置	日本生態学会大会講 演要旨集	63 P2-015
2016 3	F-265	鎌内 宏光, 赤坂 宗光, 寄元 道徳	北海道東部におけるカンバ属の分布と海霧	日本生態学会大会講 演要旨集	63 P2-154
2016 3	F-266	松山 周平, 館野 隆之輔, 今田 省吾, 吉岡 崇仁	釧路地方中央部においてエゾシカの採食が森林植生に及ぼす影響	日本生態学会大会講 演要旨集	63 P2-401
2016 10	F-267	岡 裕章, 磯部 一夫, 渡辺 恒大, 館野 隆之輔, 妹尾 啓史, 柴田 英昭	北方林における積雪パターンの変化に対する微生物群集の応答	日本微生物生態学会 第31回大会	P142
2016 11	F-268	鎌内 宏光, 福島 慶太郎, 近藤 昭彦, 岡部 芳彦, 勝山 智憲, 佐藤 修一, 林 大輔, 徳地 直子	北海道東部の森林小河川における河川流量とフラックス	日本陸水学会 第81回大会	2P-46
2016 11	F-269	福澤 加里部, 館野 隆之輔, 鶴川 信, 渡辺 恒大, 細川 奈々枝, 今田 省吾, 柴田 英昭	冷温帯林の細根動態: 積雪量変化の影響	2016年度生物地球 化学研究会現地セッ ション	B3
2016 12	F-270	鎌内 宏光, 太田 民久, 山口 高志, 石田 卓也, 陀安 一郎	北海道東部沿岸域における海霧を介した海洋と陸上生態系のつながり	第6回 同位体環境学 シンポジウム	P-8

52 Fー北海道研究林

発行年月	論文 番号	執筆者名	論 文 名	誌 名	巻 号 頁
2017	F-271	醍醐 由香里, 垣本 愛, 友善 良兼, 土居 拓務, 酒巻 美 子, 萩原 寛暢, 安井 由美 子, 宮庄 拓, 菊池 直哉, 横 田 博	アカエゾマツ精油によるストレス軽減と 抗菌作用	平成28年度 北の国・森林づくり 技術交流発表	
2017 1	F-272	Urakawa Rieko, Ohte Nobuhito, Shibata Hideaki, Tateno Ryunosuke, Inagaki Yoshiyuki, Oda Tomoki, Toda Hiroto, Fukuzawa Karibu, Watanabe Tsunehiro, Hishi Takuo, Oyanagi Nobuhiro, Nakata Makoto, Fukushima Keitaro, Nakanishi Asami	Estimation of field soil nitrogen mineralization and nitrification rates using soil N transformation parameters obtained through laboratory incubation	Ecological Research	32 2 279- 285
2017 1	F-273	Shibata Hideaki, the ReSIN-III project team	Impact of winter climate change on soil nitrogen dynamics in northern forest ecosystem	International Conference of Nitrogen Cycling and Its Environmental Impacts in East Asia	
2017 2	F-274	来田 和人, 今 博計, 石塚 航, 黒丸 亮	北海道内4か所に造成したクリーンラー チ植栽試験地における5年生までの成長	北方森林研究	65 47-50
2017 2	F-275	山内 隆之	北海道研究林標茶区に植栽した外国産樹 種の生育状況	研究林・試験地情報 2015(平成27)年 度	35-39
2017 2	F-276	柴田 泰征	北海道研究林標茶区の湿地林の樹種構成	研究林・試験地情報 2015(平成27)年 度	40-42
2017 2	F-277	中川 智之	パルプ用丸太の層積計算について	研究林・試験地情報 2015(平成27)年 度	43-46
2017 2	F-278	西岡 裕平	森里海連環学実習IIで実施された水質調 査結果について	研究林・試験地情報 2015(平成27)年 度	47-54
2017 2	F-279	北川 陽一郎	北海道研究林標茶区における天然更新補 助施業の報告	研究林・試験地情報 2015(平成27)年 度	55-60
2017 3	F-280	安達 亮太, 金子 命, 平館 俊太郎, 和穎 朗太, 兵藤 不 二夫, 中谷 暢丈	埋没腐植土は表層と異なるのか? ~物 理・化学・生物学的環境に着目して~	日本森林学会大会 学術講演要旨集	128
2017 3	F-281	細川 奈々枝, 磯部 一夫, 浦 川 梨恵子, 館野 隆之輔, 福 澤 加里部, 渡辺 恒大, 柴田 英昭	北海道東部の冷温帯林において土壌の凍 結融解が細根リターの増加を通して土壌 の窒素無機化に与える影響	日本森林学会大会 学術講演要旨集	128 H6

発行年月	論文 番号	執筆者名	論 文 名	誌 名	巻 号	頁
2017 3	F-282	中山 理智, 今村 志帆美, 館野 隆之輔	優占樹種の異なる森林での土壌窒素動態に関わる微生物の季節変動	日本森林学会大会 学術講演要旨集	128	P1-053
2017 3	F-283	長根 美和子, 柴田 英昭, 内田 義崇	異なる植生・土地利用下の土壌における亜酸化窒素の発生 および硝酸溶脱に対する栄養塩添加の影響	日本森林学会大会 学術講演要旨集	128	P1-055
2017 3	F-284	館野 隆之輔, 中山 理智, 岩岡 史恵, 谷口 武士, 福澤 加里部	圧密処理が土壌の窒素動態と微生物群集動態に与える影響	日本森林学会大会 学術講演要旨集	128	P2-198
2017 6	F-285	北川 陽一郎, 松山 周平, 太田 健一, 岡部 芳彦, 勝山 智憲, 岸本 泰典, 佐藤 修一, 柴田 泰征, 中川 智之, 西岡 裕平, 林 大輔, 古田 卓, 山内 隆之, 吉岡 歩, 館野 隆之輔	北海道東部におけるエゾシカの日周活動と時空間分布の季節変化	森林立地	59 1	1-11
2017 8	F-286	磯部 一夫	Spatial-temporal dynamics of N-cycling by microbial community in forests	BIOGEOMON 2017. 9th International Symposium on Ecosystem Behavior		
2017 9	F-287	岡 裕章, 磯部 一夫, 渡辺 恒大, 館野 隆之輔, 妹尾 啓史, 柴田 英昭	北方林における積雪パターンの変化に対する微生物群集の応答	日本土壌肥料学会 講演要旨集	63	34
2017 9	F-288	早川 智恵, 藤井 一至, 妹尾 啓史	埋没腐植層におけるプライミング効果の発現条件の解明	日本土壌肥料学会・ 2017年度仙台大会		P1-1-7
2017 9	F-289	Shibata Hideaki	Changing winter climate alter nitrogen biogeochemistry in northern forest ecosystems	The 12th International Congress of Ecology (INTECOL 2017)		
2017 10	F-290	柴田 英昭	気候変動や土地利用変化に伴う流域生態系の物質循環プロセスの変化	第1回道東森里海連 環シンポジウム		
2017 10	F-291	長根 美和子	異なる土地利用下の土壌における亜酸化窒素の発生と硝酸溶脱の栄養塩溶脱に対する影響	第1回道東森里海連 環シンポジウム		
2017 11	F-292	細川 奈々枝, 磯部 一夫, 浦川 梨恵子, 館野 隆之輔, 福澤 加里部, 渡辺 恒大, 柴田 英昭	土壌凍結融解下の土壌窒素変換に根リターの植物種が与える影響	生物地球化学研究会 山梨セッション		P06
2017 11	F-293	長根 美和子, 柴田 英昭, 内田 義崇, 館野 隆之輔	異なる土地利用の土壌から発生する亜酸化窒素への硝酸態およびアンモニウム態窒素の寄与	生物地球化学研究会 山梨セッション		P07
2017 11	F-294	柴田 英昭, ReSIN-IIIプロジェクトチーム	冬季気候変化による積雪減少が森林土壌の窒素動態に及ぼす影響	生物地球化学研究会 山梨セッション		

発行年月	論文 番号	執筆者名	論 文 名	誌 名	巻 号	頁
2017 11	F-295	Miwako Nagane,Hideaki Shibata,Yoshitaka Uchida,Ryunosuke Tateno	Effects of nutrient addition on nitrous oxide and nitrate leaching from soils under different land-use in northern Japan	International Workshop on N2O Emissions in Various Ecosystems: Site- Based Research and Global Synthesis		P2
2017 11	F-296	Hosokawa Nanae,Isobe Kazuo,Urakawa Rieko,Tateno Ryunosuke,Fukuzawa Karibu,Watanabe Tsunehiro,Shibata Hideaki	Soil freeze-thaw with root litter alters N transformations during the dormant season in soils under two temperate forests in northern Japan	Soil Biology and Biochemistry	114	270- 278
2017 12	F-297	鎌内 宏光,太田 民久,原口 岳,山口 高志,石田 卓也, 陀安 一郎	北海道太平洋沿岸域における海霧が陸上 生態系に与える影響の検出	第7回 同位体環境 学シンポジウム		

G－北白川試験地

発行年月	論文番号	執筆者名	論文名	誌名	巻号頁
2008	G-403	藤井 義久	長寿命化住宅のための維持管理技術の展望	木材保存	34 (4) 174-178
2008	G-404	藤井 義久	木材の劣化診断技術の課題と展望	木材保存	34 (6) 256-260
2008	G-405	Keita Inamori	Adaptive significance of oviposition preference in <i>Anthocharis scolymus</i> (Lepidoptera, Pieridae), Kyoto University Global COE Program	Formation of a strategic base for Biodiversity and Evolutionary research:— from	62
2008	G-406	Koyama L, Tokuchi N, Fukushima K, Terai M, Yamamoto Y	Seasonal changes in nitrate use by three woody species: the importance of the leaf-expansion period	Trees	22 851-859
2008	3 G-407	松本 仁, 今西 亜友美, 今西 純一, 森本 幸裕, 夏原 由博	巨椋池・横大路沼干拓地の土壌中に含まれる水生植物の散布体の鉛直分布	日本生態学会大会講演要旨集	55 P1-276
2008	3 G-408	上田 実希, 徳地 直子	土壌中の無機態窒素と植物の硝酸同化活性の温帯二次林における季節性	日本生態学会大会講演要旨集	55 P2-268
2008	3 G-409	Yoshihisa FUJII, George Miandi ADAYI, Shogo OKUMURA	Development of Lumber Dryer using Solar Energy Evaluation of temperature and relative humidity change in a log-house-type dryer equipped with an external solar collector	日本木材学会大会	58 PE011
2008	5 G-410	清水 美智子, 小杉 緑子, 大手 信人, 藤本 将光	降雨の酸素・水素安定同位体比の日々変動特性に関する考察	日本地球惑星科学連合2008年大会	H124-P016
2008	9 G-411	稲森 啓太	ツマキチョウにおける重複産卵回避行動の適応的意義	日本動物行動学会大会講演要旨集	27 29
2008	11 G-412	丸山 周, 築瀬 佳之, 藤井 義久, 奥村 正悟	土壌中に生息するヤマトシロアリコロニーからのガス検出	日本環境動物昆虫学会創立20周年記念大会要旨集	54
2009	G-413	松本 仁, 今西 亜友美, 今西 純一, 森本 幸裕, 夏原 由博	巨椋池・横大路沼干拓の表層土壌中における水生植物散布体の残存状況とその鉛直分布	ランドスケープ研究	75 (5) 543-546
2009	G-414	藤井 義久	ミリ波を用いた木材および木造建築の非破壊診断技術	検査技術	14 (12) 37-48
2009	G-415	Taku Tsuyama, Keiji Takabe	ATP dependent uptake of monolignols in microsomal membranes from several trees.	Abstract of 7th Pacific Regional Wood Anatomy Conference, in Kuala Lumpur, Malaysia (Poster presentation)	93
2009	G-416	Kaori NAKAGAWA, Arata YOSHINAGA, Keiji TAKABE	Anatomy and lignin distribution of reaction phloem fibers in several Japanese hardwoods.	Abstract of 7th Pacific Regional Wood Anatomy Conference, in Kuala Lumpur, Malaysia (Poster presentation)	95

発行年月	論文番号	執筆者名	論文名	誌名	巻号頁
2009	G-417	Ryoji Shinya, Yuko Takeuchi, Hironobu Morisaka, Mitsuyoshi Ueda, Kazuyoshi Futai	Surface coat proteins of the pine wood nematode, <i>Bursaphelenchus xylophilus</i>	International Symposium on Pine Wilt Disease Program and Abstracts	52
2009	G-418	Keita Ichimura, Ryoji Shinya, Shuhei Takemoto, Yuko Takeuchi, Kazuyoshi Futai	Genetic diversity in pathogenicity among isolates of the pine wood nematode, <i>Bursaphelenchus xylophilus</i>	International Symposium on Pine Wilt Disease Program and Abstracts	55
2009	G-419	市村 慶太, 新屋 良治, 竹本周平, 竹内 祐子, 二井 一禎	マツノザイセンチュウ同一系統内の病原力の多様性	Nematological Research	39 (2) 75
2009	G-420	新屋 良治, 森坂 裕信, 竹内祐子, 植田 充美, 二井 一禎	マツ感染時におけるマツノザイセンチュウ表面タンパク質のフォーカスドプロテオーム解析	Nematological Research	39 (2) 75-76
2009	G-421	Ryoji Shinya, Yuko Takeuchi, Natsuko Miura, Koichi Kuroda, Mitsuyoshi Ueda, Kazuyoshi Futai	Surface coat proteins of the pine wood nematode, <i>Bursaphelenchus xylophilus</i> , profiles of stage and isolate specific characters.	Nematology	11 (3) 429-438
2009	G-422	Miki Ueda	Allocation of nitrogen within the crown during leaf expansion in <i>Quercus serrata</i> saplings	Tree physiology	29 913-919
2009	3 G-423	住吉 千夏子, 井鷲 裕司, 松尾 歩, 陶山 佳久, 齋藤 智之, 齊藤 誠子, 柴田 昌三, 西脇 亜也, 鈴木 準一郎, 蒔田 明史	一斉開花したチュウゴクザサ個体群における遺伝子流動 ……H797と同じ	日本森林学会大会 学術講演要旨集	120 Pc1-01
2009	3 G-424	齊藤 誠子, 井鷲 裕司, 住吉千夏子, 柴田 昌三, 陶山 佳久, 松尾 歩, 蒔田 明史, 西脇 亜也	一斉開花年の異なるチュウゴクザサ集団の遺伝的組成の比較 ……H798と同じ	日本森林学会大会 学術講演要旨集	120 Pc1-02
2009	3 G-425	上田 実希, 徳地 直子	アカマツ稚樹における冬季の硝酸態窒素の吸収と配分	日本森林学会大会 学術講演要旨集	120 Pc1-24
2009	3 G-426	上田 実希, 水町 衣里, 徳地直子	コナラ稚樹における展葉に伴う硝酸態窒素の吸収と配分	日本生態学会大会 講演要旨集	56 PA1-057
2009	3 G-427	今西 亜友美, 今西 純一, 松本 仁, 森本 幸裕, 夏原 由博	巨椋池地域における現存する湿地と干拓された湿地の水生植物の散布体バンクの比較	日本生態学会大会 講演要旨集	56 PC2-849
2009	3 G-428	森川 陽平, 吉永 新, 高部 圭司	顕微ラマン分光法による針葉樹細胞壁木化過程の解析	日本木材学会大会	59 A15-1430
2009	3 G-429	中川 かおり, 吉永 新, 高部 圭司	数種の広葉樹におけるreaction phloemの組織構造	日本木材学会大会	59 A15-1630
2009	3 G-430	George Adayi Miandi, 藤井 義久, 奥村 正悟	Development of Lumber Dryer using Solar Energy Drying performance of log-house-type dryer equipped with an external solar collector	日本木材学会大会	59 PE010

発行年月	論文番号	執筆者名	論文名	誌名	巻号	頁
2009 3	G-431	丸山 周, 築瀬 佳之, 藤井 義久, 奥村 正悟	土壤中に生息するヤマトシロアリが放出する代謝ガス検出	日本木材学会大会	59	PN021
2009 3	G-432	新屋 良治, 森坂 裕信, 竹内 祐子, 植田 充美, 二井 一禎	マツノザイセンチュウ表面タンパク質のフォーカスドプロテオーム解析	日本農芸化学会大会 講演要旨集	299	3P1065 A
2009 3	G-433	藤井 義久	歴史的建造物における生物劣化の診断技術の課題と展望	文化財の虫菌害	57	3-8
2009 11	G-434	山内 隆之, 西岡 裕平	北白川試験地における樹木の播種試験(2008年度報告)	研究林・試験地情報 2008(平成20)年度		69-71
2010	G-435	永妻 忠夫, 都甲 浩芳, 望月 章志, 久々津 直哉, 藤井 義久	ミリ波の構造物診断技術への応用 ……D827と同じ	計測技術	38 (12)	21-25
2010	G-436	新屋 良治, 森坂 裕信, 竹内 祐子, 植田 充美, 二井 一禎	Dramatic alteration of the surface coat proteins of the pine wood nematode during host pine infection revealed by a proteomic approach	30th International Symposium of the European Society of Nematologists – Proceedings		78
2010	G-437	竹内 祐子, 新屋 良治, 市村 慶太, 竹本 周平, 二井 一禎	Establishment of the genetically uniformed pure-lines of the pine wood nematode, <i>Bursaphelenchus xylophilus</i>	30th International Symposium of the European Society of Nematologists – Proceedings		178
2010	G-438	Miki U.Ueda, Eri Mizumachi, Naoko Tokuchi	Winter nitrate uptake by the temperate deciduous tree <i>Quercus serrata</i> ……H813と同じ	Journal of Forest Research	15 (6)	411-414
2010	G-439	酒井 勇太, 刑部 正博	Spectrum-specific damage and solar ultraviolet radiation avoidance in the two-spotted spider mite. (ナミハダニにおける波長特異的損傷と太陽光紫外線忌避行動)	Photochemistry and Photobiology	86	925-932
2010	G-440	新屋 良治, 森坂 裕信, 竹内 祐子, 植田 充美, 二井 一禎	Comparison of the surface coat proteins of the pine wood nematode appeared during host pine infection and in vitro culture by a proteomic approach	Phytopathology	100	1289-1297
2010	G-441	Jong Sik Kim, Tatsuya Awano, Arata Yoshinaga, Keiji Takabe	Immunolocalization of β -1,4-galactan and its relationship with lignin distribution in developing compression wood of <i>Cryptomeria japonica</i>	Planta	232	109-119
2010	G-442	石川 彬, 増田 良平	Tree-Ground Discrimination for Autonomous Robot Navigation by Using Bayesian Inference	Proceedings of the 5th International Symposium on Machinery and Mechatronics for Agriculture and Biosystems Engineering (ISMAB), 5-7 April 2010, Fukuoka, Japan		

58 G-北白川試験地

発行年月	論文番号	執筆者名	論文名	誌名	巻号	頁
2010 3	G-443	今西 亜友美, 小田 龍聖, 今西 純一, 中菌 孝介, 吉田 和男, 夏原 由博, 森本 幸裕	琵琶湖における埋土種子の分布とその分布を規定する要因	日本生態学会大会 講演要旨集	57	P3-161
2010 3	G-444	津山 濯, 高部 圭司	ヒノキ分化中木部ミクロソーム膜画分へのコニフェリルアルコールの取込み	日本木材学会大会	60	A18-1400
2010 3	G-445	中川 かおり, 吉永 新, 高部 圭司	アカメガシワにおける師部繊維細胞壁の形成過程	日本木材学会大会	60	PA028
2010 8	G-446	新屋 良治, 森坂 裕信, 竹内 祐子, 植田 充美, 二井 一禎	病原力の異なるマツノザイセンチュウ4系統間での比較セクレトーム解析	日本線虫学会 第18回大会講演予稿集		107
2011	G-447	森山 友紀子, 奥村 正悟, 藤井 義久, 澤田 豊, 藤原 裕子	伝統的木橋の施工技術に見られる木材の生物劣化対策の検証 ……D855と同じ	日本木材学会大会	61	F20-02-1000
2011	G-448	二井 一禎, 新屋 良治, 竹内 祐子, 植田 充美	Pathogenicity of the pine wood nematode, <i>Bursaphelenchus xylophilus</i> , revealed by proteomic analysis	Abstracts of 3rd International Symposium on Frontiers in Agriculture Proteome Research		S-20
2011	G-449	鈴木 浩史, 安田 恭子, 大橋 和典, 高橋 英樹, 深谷 緑, 矢野 修一, 刑部 正博	Kanzawa spider mites acquire enemy-free space on a detrimental host plant, oleander. (カンザワハダニは有毒な寄主植物であるキョウチクトウ上で天敵不在空間を獲得している)	Entomologia Experimentalis et Applicata	138	212-222
2011	G-450	新屋 良治, 竹内 祐子, 森坂 裕信, 菊地 泰生, 植田 充美, 二井 一禎	A proteomic dissection of the parasitic strategy of the pinewood nematode	Program of the Society of Nematologists 50th Anniversary Meeting	144	
2011 1	G-451	山内 隆之	開地と被陰ネット下におけるホオノキ苗木の生長比較	研究林・試験地情報 2009 (平成21) 年度		38-39
2011 2	G-452	今西 亜友美	琵琶湖の植物相の現状と希少種の再生可能性	第9回京都大学地球環境フォーラム 琵琶湖 その現状と未来		
2011 3	G-453	鎌倉 真依, 小杉 緑子, 牧田 直樹, 村松 加奈子	直接観察法を用いた冷温帯 落葉樹の個葉における気孔開度分布様式と光合成速度の日変化との関係	日本生態学会大会 講演要旨集	58	P1-080
2011 3	G-454	牧田 直樹, 小杉 緑子, 鎌倉 真依	根呼吸速度の日変化—光合成パターンとの関係—	日本生態学会大会 講演要旨集	58	P1-135
2011 3	G-455	本田 美里, 阪口 翔太, 山崎 理正, 高柳 敦	シカ過採食圧の放置と排除は埋土種子相にどのように影響するのか—土の中から探る植生回復可能性の評価— ……D876と同じ	日本生態学会大会 講演要旨集	58	P3-269

発行年月	論文番号	執筆者名	論文名	誌名	巻号	頁
2011 3	G-456	清都 晋吾, 吉永 新, 高部 圭司	免疫法によるリグニンの標識(8-5'型及び8-8'型)2量体に対するモノクローナル抗体によるヒノキ分化中木部の標識	日本木材学会大会	61	A19-P-AM25
2011 3	G-457	門脇 友維, 吉永 新, 高部 圭司	アカメガシワ引張あて材細胞壁の木化過程	日本木材学会大会	61	A20-03-1000
2011 3	G-458	中川 かおり, 吉永 新, 高部 圭司	アカメガシワにおける師部繊維細胞壁の形成過程-キシラン及びリグニンの堆積とペルオキシダーゼの分布-	日本木材学会大会	61	A20-03-1015
2011 3	G-459	森 優樹, 藤井 義久, 奥村 正悟	縦振動の伝搬速度および固有振動数から求めた木材の弾性率の差に関する一考察 ……D877と同じ	日本木材学会大会	61	C19-P-AM02
2011 3	G-460	額田 麻子, 藤井 義久, 奥村 正悟	木ねじによる木材の変形と引き抜き耐力の関係 —X線CT画像を用いた割れと圧縮の評価— ……D878と同じ	日本木材学会大会	61	F20-02-0945
2011 9	G-461	金子 彰, 新屋 良治, 竹本 周平, 竹内 祐子, 二井 一禎	マツノザイセンチュウ純系間における遺伝子発現プロファイルの比較	日本線虫学会 第19回大会講演予稿集		105
2012	G-462	今西 亜友美, 小田 龍聖, 今西 純一, 夏原 由博, 森本 幸裕	琵琶湖の浚渫土中の散布体バンクの種組成と空間的分布	日本緑化工学会誌	38 (1)	85-90
2012	G-463	藤原 裕子, 藤井 義久, 木川 りか	こけら屋根に用いた銅板の防腐効果について	保存科学	51	313-319
2012	G-464	藤井 義久, 藤原 裕子, 築瀬 佳之, 森 拓郎, 吉村 剛, 中島 正夫, 堤 洋樹, 森 満範, 栗崎 宏	マイクロ波を用いた木造住宅大壁の非破壊診断装置の開発	第30回日本木材加工技術協会年次大会		
2012	G-465	Makita N, Kosugi Y, Takanashi S	Is variation of soil respiration linked to diurnal patterns of photosynthesis? : carbon partitioning by ¹³ C pulse labeling?	第5回東アジア生態学会連合大会 (EAFES5)		
2012	G-466	吉永 新, 上高原 浩, 高部 圭司	Distribution of coniferin in differentiating softwood xylem using MALDI imaging mass spectrometry.	Abstracts of Lignobiotec II Symposium		86
2012	G-467	清都 晋吾, 吉永 新, 高部 圭司	Xylan deposition and formation of 8-5' linked structure of lignin in <i>Chamaecyparis obtusa</i> by double immunolabeling with monoclonal antibodies.	Abstracts of Lignobiotec II Symposium		90
2012	G-468	檜垣 綾乃, 吉永 新, 高部 圭司	Distribution of lignin and xylan in differentiating xylems of <i>Mallotus japonicus</i> and <i>Betula grossa</i> under tension stress.	Abstracts of Lignobiotec II Symposium		94
2012	G-469	中川 かおり, 吉永 新, 高部 圭司	Anatomy and lignin distribution in reaction phloem fibres of several Japanese hardwoods.	Annals of Botany	110	897-904

発行年月	論文番号	執筆者名	論文名	誌名	巻号	頁
2012	G-470	Yuta Sakai,Masaaki Sudo,Masahiro Osakabe	Seasonal changes in the deleterious effects of solar ultraviolet-B radiation on eggs of the twospotted spider mite, <i>Tetranychus urticae</i> (Acari: Tetranychidae).	Applied Entomology and Zoology	47	67-73
2012	G-471	Sakai Y,M Sudo,Mh Osakabe	A comparison of the effects of gravity and the nutritional advantage of leaf surfaces on fecundity in the two-spotted spider mite (Acari: Tetranychidae).	Journal of the Acarological Society of Japan	21 (1)	1-6
2012	G-472	Shota Sakaguchi, Ying-Xiong Qiu, Yi-Hui Liu, Xin-Shuai Qi, Sea-Hyun Kim, Jingyu Han, Yayoi Takeuchi, James R. P. Worth, Michimasa Yamasaki, Shogo Sakurai, Yuji Isagi	Climate oscillation during the Quaternary associated with landscape heterogeneity promoted allopatric lineage divergence of a temperate tree <i>Kalopanax septemlobus</i> (Araliaceae) in East Asia	Molecular Ecology	21 (15)	3823-3838
2012	G-473	Tachi F,M Osakabe	Vulnerability and behavioral response to ultraviolet radiation in the components of a foliar mite prey-predator system.	Naturwissenschaften	99 (12)	1031-1038
2012	G-474	Xin-Shuai Qi,Chen Chen Hans Peter Comes,Shota Sakaguchi,Yi-Hui Liu,Nobuyuki Tanaka,Hitoshi Sakio,Ying-Xiong Qiu	Molecular data and ecological niche modelling reveal a highly dynamic evolutionary history of the East Asian Tertiary relict <i>Cercidiphyllum</i> (Cercidiphyllaceae)	New Phytologist	196 (2)	617-630
2012	G-475	Y Fujiwara,Y Fujii,S Tanaka,S Okumura,H Togo,S Mochizuki,T Kojima,N Kukutsu	Feasibility of imaging technology using micro- and millimeter wave for nondestructive inspection of wooden buildings.	Proc. of Advanced Electromagnetics Symposium,AES 2012		
2012	2 G-476	津川 和典,竹内 祐子,二井一禎	マツノザイセンチュウ接種により誘導されるクロマツの遺伝子発現プロファイル	日本森林学会大会 学術講演要旨集	123	G25
2012	3 G-477	額田 麻子,澤田 豊,藤井 義久,奥村 正悟	木ねじによる木材の変形と引き抜き耐力の関係 —X線CT画像を用いた木ねじ周辺の密度分布の評価—	日本木材学会大会	62	136
2012	3 G-478	森山 友紀子,澤田 豊,藤原 裕子,藤井 義久,奥村 正悟	伝統的木橋の敷板接合に用いられるすり合わせと木殺しの水分浸入の抑止効果	日本木材学会大会	62	137
2012	3 G-479	上森 真広,高部 圭司,小川 健一	酸化型グルタチオン処理したスギ実生苗の成長解析	日本木材学会大会	62	A15-P-AM10
2012	3 G-480	山田 祐記子,栗野 達也,藤田 稔,高部 圭司	ハリエンジュ(<i>Robinia pseudoacacia</i>)living wood fiberにおける休眠期前のデンプン蓄積過程	日本木材学会大会	62	A16-02-0915
2012	3 G-481	田中 涼,栗野 達也,高部 圭司, Ewa Mellerowicz	ポプラ分化中木部および師部におけるキシランナーゼの局在	日本木材学会大会	62	A16-02-1030
2012	3 G-482	吉浦 啓介,栗野 達也,高部 圭司	ポプラG層の形成過程におけるβ-1,4-ガラクトサンの挙動	日本木材学会大会	62	A16-02-1145

発行年月	論文番号	執筆者名	論文名	誌名	巻号	頁
2012 3	G-483	大久保 有理, 高部 圭司, 林和典, 河岡 明義, 岩崎(葉田野) 郁, 小川 健一	ユーカリの木部・師部形成における酸化型グルタチオン投与の影響	日本木材学会大会	62	A16-02-1530
2012 3	G-484	吉永 新, 上高原 浩, 高部 圭司	MALDI/TOF/MS imaging によるモノリグノール配糖体分布の可視化(1) 針葉樹分化中木部におけるコニフェリンの分布	日本木材学会大会	62	
2012 3	G-485	清都 晋吾, 吉永 新, 高部 圭司	免疫法によるリグニンの標識(9) ヒノキ分化中木部におけるキシランの堆積と 8-5' 型構造の分布	日本木材学会大会	62	
2012 3	G-486	檜垣 綾乃, 吉永 新, 高部 圭司	アカメガシワ及びミズメ引張あて材分化中木部におけるキシランの堆積と木化過程	日本木材学会大会	62	
2012 3	G-487	今西 純一, 小林 祐子, 勝又 政和	樹木のストレス状態に応じた遅延蛍光曲線の変化	第53回日本植物生理学会年会		PF025
2012 3	G-488	山内 隆之	北白川試験地における見本樹の花期について	研究林・試験地情報 2010 (平成22) 年度		49-51
2013	G-489	Tetsuro Kato, Akira Kaneko, Ryoji Shinya, Kazuyoshi Futai, Yuko Takeuchi	Phenotypic and genotypic traits of recombinant inbred lines of pine wood nematode, <i>Bursaphelenchus xylophilus</i>	Berichte aus dem Julius Kühn-Institut (Pine Wilt Disease Conference 2013, ISSN: 1866-590X)		74-78
2013	G-490	James R.P. Worth, Shota Sakaguchi, Nobuyuki Tanaka, Michimasa Yamasaki, Yuji Isagi	Northern richness and southern poverty: Contrasting genetic footprints of glacial refugia in the relictual tree <i>Sciadopitys verticillata</i> (Coniferales; <i>Sciadopityaceae</i>)	Biological Journal of the Linnean Society	108 (2)	263-277
2013	G-491	Iida Yoshihiko, Morimoto Yukihiro	Seasonal change of dew formation as water resource on moss (<i>Polytrichum commune</i> Hedw.) turf surface in autumn: Proceedings of the Sixth International Conference on Fog	Fog collection and Dew	125	
2013	G-492	Shota Sakaguchi, Yoshihiko Tsumura, Michael M.D. Crisp, David M.J.S. Bowman, Yuji Isagi	Genetic evidence for paternal inheritance of the chloroplast in four Australian <i>Callitris</i> species (<i>Cupressaceae</i>)	Journal of Forest Research		
2013	G-493	Tetsuro Yoshikawa, Yuji Isagi	Negative effect of removing pulp from unripe fleshy fruits: seed germination pattern of <i>Celtis sinensis</i> in relation to the temporal context of fruit consumption	Journal of Forest Research		
2013	G-494	Fukaya M, R Uesugi, H Ohashi, Y Sakai, M Sudo, A Kasai, H Kishimoto, M Osakabe	Tolerance to solar ultraviolet-B radiation in the citrus red mite, an upper surface user of host plant leaves.	Photochemistry and Photobiology	89 (2)	424-431

発行年月	論文番号	執筆者名	論文名	誌名	巻号	頁
2013	G-495	清都 晋吾, 吉永 新, 田中 直行, 和田 宗久, 上高原 浩, 高部 圭司	Immunolocalization of 8-5' and 8-8' linked structures of lignin in cell walls of <i>Chamaecyparis obtusa</i> using monoclonal antibodies.	Planta	237	705-715
2013	G-496	Sakaguchi S, Bowman D. M. J. S., Prior L. D., Crisp M. D., Linde C. C., Tsumura Y, Isagi Y	Climate, not Aboriginal landscape burning, controlled the historical demography and distribution of fire-sensitive conifer populations across Australia	Proceedings of the Royal Society B, 280		ID1773 201321 82
2013	3 G-497	大久保 有理, 高部 圭司, 林和典, 河岡 明義, 岩崎 (葉多野) 郁, 小川 健一	西豪州植栽ユーカリの木部形成における酸化型グルタチオン (GSSG) 投与の影響	日本木材学会大会	63	A27-01-1145
2013	3 G-498	上森 真広, 高部 圭司, 小川 健一	酸化型グルタチオンを施用したスギ実生の成長解析 (2) - 施用条件の違いが成長に及ぼす影響 -	日本木材学会大会	63	A27-01-1300
2013	3 G-499	吉永 新, 上高原 浩, 高部 圭司	MALDI/TOF/MS imaging によるモノリグノール配糖体分布の可視化(2)OsO ₄ 処理によるコニフェリンとスクロースの識別	日本木材学会大会	63	A27-01-1400
2013	3 G-500	田中 涼, 栗野 達也, 高部 圭司, Ewa J. Mellerowicz	ポプラ分化中木部におけるキシラン加水分解・転移活性	日本木材学会大会	63	A27-01-1445
2013	3 G-501	檜垣 綾乃, 吉永 新, 高部 圭司	アカメガシワ引張あて材分化中木部におけるキシランの堆積過程	日本木材学会大会	63	A27-01-1500
2013	3 G-502	吉浦 啓介, 栗野 達也, 高部 圭司	ポプラG繊維形成初期にG層中に存在するβ-1,4-ガラクトサンの抽出	日本木材学会大会	63	A27-01-1515
2013	3 G-503	満安 京輔, 吉永 新, 高部 圭司	偏光顕微ラマン分光法によるスギ及びヒノキ仮道管細胞壁中のセルロース、リグニンの配向	日本木材学会大会	63	A28-P-AM24
2013	3 G-504	上森 真広, 高部 圭司, 小川 健一	酸化型グルタチオンを施用したヒノキ実生の成長解析	日本木材学会大会	63	A28-P-AM26
2013	3 G-505	早川 正, 栗野 達也, 高部 圭司, 小川 健一	人為的に傾斜したユーカリにおける酸化型グルタチオン (GSSG) 投与の影響	日本木材学会大会	63	A28-P-AM27
2013	3 G-506	森山 友紀子, 澤田 豊, 藤原 裕子, 藤井 義久, 奥村 正悟	木橋敷板接合面への水のしみ込みに対する伝統的工法の効果	日本木材学会大会	63	F28-P-AM01
2014	G-507	藤原 裕子, 藤井 義久, 築瀬 佳之, 森 拓郎, 吉村 剛, 中島 正夫, 堤 洋樹, 森 満範, 栗崎 宏	FMCWレーダ装置による土壁の非破壊検査の試み	日本文化財科学会 第31回大会		
2014	G-508	Shota Sakaguchi, Yoshihiko Tsumura, Michael D. Crisp, David M.J.S. Bowman, Yuji Isagi	Genetic evidence for paternal inheritance of the chloroplast in four Australian <i>Callitris</i> species (Cupressaceae)	Journal of Forest Research	19	244-248
2014	G-509	Soichi Tanaka, Keiichiro Shiraga, Yuischi Ogawa, Yoshihisa Fujii, Shogo Okumura	Applicability of effective medium theory to wood density measurements using terahertz time domain spectroscopy	J. Wood Sci.	60	111-116

発行年月	論文番号	執筆者名	論文名	誌名	巻号	頁
2014	G-510	Soichi Tanaka, Keiichiro Shiraga, Yuischi Ogawa, Yoshihisa Fujii, Shogo Okumura	Effect of pore conformation on dielectric anisotropy of oven-dry wood evaluated terahertz time domain spectroscopy and eigenvalue problems for two-dimensional photonic crystals	J. Wood Sci.	60	194-200
2014	G-511	Shoda T, Imanishi J, Shibata S	Assessing the street trees' environmental benefits in Kyoto City, Japan.	Proceedings of the 4th International Conference of Urban Biodiversity and Design (URBIO2014)		231
2014	G-512	Imanishi J, Kobayashi Y, Katsumata M	Development of a new instrument that assesses tree vigor based on delayed fluorescence	Proceedings of the 4th International Conference of Urban Biodiversity and Design (URBIO2014)		385
2014	3 G-513	加藤 徹朗, 金子 彰, 八杉 公基, 本庄 三恵, 永野 惇, 工藤 洋, 森 一樹, 久原 哲, 二井 一禎, 竹内 祐子	RAD-seqを用いたマツノザイセンチュウ組み換え近交系の重要形質関連遺伝子群の探索	日本森林学会大会 学術講演要旨集	125	T09-03
2014	3 G-514	吉川 徹朗, 井鷲 裕司	未熟果実での果肉除去は種子発芽を抑制する: 鳥類によるエノキ果実食の季節的変異と散布後種子発芽パターン	日本森林学会大会 学術講演要旨集	125	P2-094
2014	3 G-515	星川 慎一郎, 清都 晋吾, 和田 宗久, 吉永 新, 上高原 浩, 高部 圭司	免疫法によるリグニンの標識(10)抗8-O-4'型オリゴマー抗体を用いた分化中木部の標識	日本木材学会大会	64	A13-P-20
2014	3 G-516	満安 京輔, 吉永 新, 高部 圭司	脱成分処理と偏光顕微ラマン分光法によるスギ及びヒノキ仮道管細胞壁中のヘミセルロースとリグニンの配向	日本木材学会大会	64	A14-02-1300
2014	3 G-517	檜垣 綾乃, 吉永 新, 高部 圭司	アカメガシワ引張あて材分化中木部におけるゼラチン繊維二次壁の壁厚変動	日本木材学会大会	64	A14-02-1445
2014	3 G-518	渡辺 祐基, 築瀬 佳之, 藤井 義久	AE法によるチビタケナガシンクイの摂食活動の評価 一気乾マダケ材中のAEの伝搬特性一	日本木材学会大会	64	C13-P-04
2014	3 G-519	島川 孝敏, 澤田 豊, 藤井 義久	高速度カメラを用いた打撃時の竹刀に生じる変形およびひずみの測定	日本木材学会大会	64	D14-07-0900
2014	3 G-520	渡辺 祐基, 築瀬 佳之, 藤井 義久	AE法によるチビタケナガシンクイの摂食活動の評価 一幼虫接種した竹材から検出されるAEと摂食活動の関係一	日本木材学会大会	64	N14-08-1645
2014	4 G-521	築瀬 佳之, 森 拓郎, 吉村 剛, 藤原 裕子, 藤井 義久, 鳥越 俊行, 今津 節生	アメリカカンザイシロアリ食害材の空隙率と残存曲げ強度の関係	材料	63 (4)	320-325
2014	4 G-522	田中 聡一, 藤原 裕子, 藤井 義久, 奥村 正悟, 都甲 浩芳	木材のミリ波透過像に及ぼす回折の影響	材料	63 (4)	326-330

64 G-北白川試験地

発行年月	論文番号	執筆者名	論文名	誌名	巻号	頁
2014 11	G-523	渡辺 祐基, 築瀬 佳之, 藤井 義久	顕微鏡観察とAEモニタリングによるチビタケナガシクイの摂食活動の解析	第26回日本環境動物昆虫学会		
2015	G-524	長谷川 尚史	研究トピックスー京都大学フィールド科学教育研究センター ……D1024,E241,F228,H906,I79と同じ	森林利用学会誌	30	(1)
2015	G-525	森山 友紀子, 澤田 豊, 藤井 義久, 奥村 正悟	木橋敷板接合面への水の浸入に対する伝統的工法の効果	木材保存	41	(5) 213-219
2015	G-526	Sakaguchi S, Sugino T, Tsumura Y, Ito M, Crisp M.D., Bowman D.M.J.S., Nagano A.J, Honjo M.N, Yasugi M, Kudoh H, Matsuki Y, Suyama Y, Isagi Y	High-throughput linkage mapping of Australian white cypress pine (<i>Callitris glaucophylla</i>) and map transferability to related species	Tree Genetics & Genomes	11	1-12
2015 3	G-527	田中 克, 田中 龍聖, 菊地 泰生, 竹内 祐子	マツノザイセンチュウ各ステージの比較トランスクリプトーム解析	日本森林学会大会 学術講演要旨集	126	P1B173
2015 3	G-528	安部 翔平, 上森 真広, 高部 圭司	スギ、ヒノキ実生の成長に対するグルタチオン構成アミノ酸施用の効果	日本木材学会大会	65	A17-P-F11
2015 3	G-529	酒井 健吾, 栗野 達也, 高部 圭司	ミズナラ木部におけるキシランおよびグルコマンナン免疫局在	日本木材学会大会	65	A17-P-F17
2015 3	G-530	満安 京輔, 吉永 新, 高部 圭司	脱成分処理と偏光顕微ラマン分光法によるスギ仮道管細胞壁中のヘミセルロースとリグニンの配向	日本木材学会大会	65	A17-P-F21
2015 3	G-531	辻井 珠奈, 吉永 新, 高部 圭司	広葉樹引張あて材木部のG層におけるペルオキシダーゼ活性の検出及び人為的木化	日本木材学会大会	65	A18-01-1345
2015 3	G-532	星川 慎一郎, 吉永 新, 高部 圭司	抗8-O-4'型リグニンオリゴマーモノクローナル抗体によるミズナラ分化中木部の免疫標識 ……D1056と同じ	日本木材学会大会	65	A18-01-1430
2015 3	G-533	川北 哲史, 市川 光太郎, 荒井 修亮, 坂本 文夫, 三田村 啓理, 守屋 和幸	ニホンミツバチの群れの警戒音に関する音響情報解析	第59回日本応用動物昆虫学会大会		PS112
2015 9	G-534	浴野 泰甫, 竹内 祐子	透過型電子顕微鏡を用いたマツノザイセンチュウ角皮構造の観察	日本線虫学会第23回大会講演予稿集		O-17
2016	G-535	Ghislain Barbara, Nicolini Eric-André, Romain Raïssa, Ruelle Julien, Yoshinaga Arata, Alford Mac H, Clair Bruno	Multilayered structure of tension wood cell walls in Salicaceae sensu lato and its taxonomic significance	Botanical Journal of the Linnean Society	182	744-756
2016	G-536	Imanishi Junichi, Ikushima Yuko, Katsumata Masakazu	Detection of acute drought stress on four woody species using delayed fluorescence.	The 7th East Asian Federation of Ecological Societies International Congress		

発行年月	論文番号	執筆者名	論文名	誌名	巻号	頁
2016	G-537	Yoshinaga Arata, Kamitakahara Hiroshi, Takabe Keiji	Distribution of coniferin in differentiating normal and compression woods using MALDI mass spectrometric imaging coupled with osmium tetroxide vapor treatment	Tree Physiology	36	643-652
2016	G-538	Yoshinaga Arata, Wada Munehisa, Hoshikawa Shinichiro, Kiyoto Shingo, Kamitakahara Hiroshi, Takabe Keiji	Monoclonal antibody directed against 8-O-4' linked structure of lignin	XiV Cell Wall Meeting		
2016	3 G-539	Pham Duy Long, Michimasa Yamasaki, Yasuto Ito, Ryuichi Okada, Hidetoshi Ikeno	Phototaxis behavior of ambrosia beetle <i>Platypus quercivorus</i> before and after flight	日本生態学会大会 講演要旨集	63	E2-28
2016	3 G-540	大野 秀輔, 今西 純一, 深町 加津枝, 柴田 昌三	不妊化操作を用いたアメリカザリガニの個体数抑制に関する研究	日本生態学会大会 講演要旨集	63	P1-401
2016	3 G-541	今西 純一, 小林 祐子, 勝又 政和	ヤマザクラの急性乾燥ストレス評価における遅延蛍光の有効性	日本生態学会大会 講演要旨集	63	P2-064
2016	3 G-542	浴野 泰甫, 竹内 祐子	マツノザイセンチュウにおける角皮構造の系統間比較	日本森林学会大会 学術講演要旨集	127	P1-179
2016	3 G-543	浦川 梨恵子, 大手 信人, 柴田 英昭, 館野 隆之輔, 小田 智基, 戸田 浩人, 福澤 加里部, 渡辺 恒太, 菱 拓雄, 小柳 信宏, 中田 誠, 稲垣 善之, 福島 慶太郎, 中西 麻美	室内培養で得られる無機化・硝化パラメータによる野外窒素無機化量の推定……D1078, F261, H926と同じ	日本森林学会大会 学術講演要旨集	127	P2-213
2016	3 G-544	星川 慎一郎, 吉永 新, 高部 圭司	モノクローナル抗体を用いたリグニン中の8-O-4'型構造の標識	日本木材学会大会	66	A28-P-35
2016	3 G-545	辻井 珠奈, 吉永 新, 高部 圭司	G層に存在するペルオキシダーゼを用いた人為的木化	日本木材学会大会	66	A28-P-36
2016	3 G-546	清都 晋吾, 吉永 新, 高部 圭司	免疫標識と組織化学染色による、ミズメ木部における木化及び8-5'型構造の形成過程の解析	日本木材学会大会	66	A28-P-37
2016	5 G-547	今西 純一, 幾島 祐子, 勝又 政和	遅延蛍光によるヤマザクラ個葉の急性乾燥ストレスの評価	ランドスケープ研究	9	51-57
2016	7 G-548	木村 元則, 今西 純一, 今西 亜友美, 柴田 昌三	イタドリ類の形質にみられる地理的変異～ 在来緑化植物の地域性の検討に向けて～	日本景観生態学会大会第26回		PS104
2016	10 G-549	今西 亜友美, 今西 純一, 木村 元則	コマツナギ、メドハギの国内産および外国産種子の形状、重量にみられる差異の検討	第47回日本緑化工学会大会研究交流発表会		研交16
2016	10 G-550	木村 元則, 今西 純一, 今西 亜友美, 井鷲 裕司, 陶山 佳久, 柴田 昌三	イタドリにみられる地理的変異の解明ー在来緑化植物の地域性の検討に向けてー	第47回日本緑化工学会大会研究交流発表会		研交17

66 G-北白川試験地

発行年月	論文番号	執筆者名	論文名	誌名	巻号	頁
2017 2	G-551	大橋 健太, 黒田 眞人	北白川試験地におけるセコイアデンドロン接ぎ木の試み	研究林・試験地情報 2015 (平成27) 年度		61-64
2017 3	G-552	有泉 慧, 吉永 新, 高部 圭司	偏光顕微ラマン分光法によるスギ仮道管壁におけるリグニンの配向解析	日本木材学会大会	67	A18- P1-06
2017 3	G-553	竹口 彩, 藤原 裕子, 藤井 義久, 木川 りか, 佐藤 嘉則, 古田 嶋智子, 犬塚 将英	湿度制御した温風処理による漆仕上げ材の表面ひずみの測定	保存科学	56	156- 174
2017 5	G-554	渡辺 祐基, 築瀬 佳之, 藤井 義久	チビタケナガシクイの生活史および食害行動の非破壊評価	日本木材保存協会 第33回年次大会		
2017 6	G-555	佐藤 あさひ, 藤原 裕子, 仲村 匡司, 高妻 洋成, 藤井 義久	礎石と接触している木材の白化部分に存在する物質の推定	木材保存	43 (3)	139- 147
2017 9	G-556	Imanishi Ayumi, Imanishi Junichi, Kimura Motonori, Mitsuyuki Chika, Tsunamoto Yoshihiro, Isagi Yuji, Suyama Yoshihisa	The geographical distribution of genetic variation of <i>Lespedeza cuneata</i> (Dum.Cours.) G.Don.	International Consortium of Landscape and Ecological Engineering (ICLEE) 8th Conference		
2017 9	G-557	Ariizumi Kei, Yoshinaga Arata, Takabe Keiji	Orientation of lignin in tracheid secondary walls in <i>Cryptomeria japonica</i> as revealed by polarized Raman microscopy.	The 9th Pacific Regional Wood Anatomy Conference		
2017 11	G-558	Higaki Ayano, Yoshinaga Arata, Takabe Keiji	Heterogeneous distribution of xylan and lignin in tension wood G-layers of the S1+G type in several Japanese hardwoods	Tree Physiology	37	1767- 1775
2017 12	G-559	Fujii Yoshihisa	How can build Japanese style wooden house in Thailand	The 3-rd KU-KUGSA Bilateral Symposium on Food, Environment and Life for the Next Generation		

H－上賀茂試験地

発行年月	論文番号	執筆者名	論文名	誌名	巻号頁
2008	H-761	今西 亜友美, 柴田 昌三, 今西 純一, 寺井 厚海, 中西 麻美, 境 慎二郎, 大澤 直哉, 森本 幸裕	ヒノキ林化した都市近郊二次林における小面積伐採後初期の本木種組成の変化	日本緑化工学会誌	34 (4) 641-648
2008	H-762	岡田 昌也, 鳥山 朋二, 多田 昌裕, 角 康之, 間瀬 健二, 小暮 潔, 萩田 紀博	実世界重要体験の抽出・再現に基づく事後学習支援手法の提案	電子情報通信学会論文誌	Vol 1 65-77 J9 1-D
2008	H-763	Tetsuhiko Yoshimura, Hisashi Hasegawa, Tetsuro Sakai	Accuracy variation of GPS measurements by using an extendable GPS antenna pole under forest canopy, Proceedings of the 31st Annual Meeting of the Council on Forest Engineering	Addressing Forest Engineering Challenges For the Future	247
2008	H-764	Koji Kawamura, Hiroshi Takeda	Developmentally programmed and plastic processes of growth in the multistemmed understory shrub <i>Vaccinium hirtum</i> (Ericaceae)	Botany	86 (3) 268-277
2008	H-765	Kaori Tsujita, Shinjiro Sakai, Kihachiro Kikuzawa	Does individual variation in fruit profitability override color differences in avian choice of red or white <i>Ilex sererata</i> fruits?	Ecological Research	23 (2) 445-450
2008	H-766	Tachiki Y, Yoshimura T, Hasegawa H, Sakai T, Nakamura F	DeltaForest: a navigation system for the forest resources monitoring project using PDA and GPS	Journal of the Japan Forest Engineering Society	23 (2) 41-52
2008	H-767	Rina Sriwati, Natsumi Kanzaki, Long Ke Phan, Kazuyoshi Futai	<i>Bursaphelenchus eproctatus</i> n.sp. (Nematoda: Parasitaphelenchidae) isolated from dead Japanese black pine	<i>Pinus thunbergii</i> Pars, Nematology	Vol (1) 1-7 .10
2008	H-768	Tetsuhiko Yoshimura, Hisashi Hasegawa, Tetsuro Sakai	Accuracy variation of dual-frequency GPS surveying under forest canopy by using an extendable GPS antenna pole	The 29th Asian Conference on Remote Sensing	
2008	3 H-769	中西 麻美, 稲垣 善之, 柴田 昌三, 大澤 直哉	異なる斜面位置のヒノキ林における繁殖器官への窒素投資	日本森林学会大会 学術講演要旨集	119 D21
2008	3 H-770	遠藤 力也, 鈴木 基文, 辨野 義己, 二井 一禎	関連酵母類を種レベルで見たカシノナガキクイムシの菌園	日本森林学会大会 学術講演要旨集	119 P2e01
2008	3 H-771	梁 偉立, 小杉 賢一朗, 水山 高久	斜面における落葉樹林の林内雨と樹幹流の季節変動	日本森林学会大会 学術講演要旨集	119 P3b09
2008	3 H-772	稲垣 善之, 倉本 恵生, 酒井 敦, 中西 麻美	ヒノキ林の窒素循環: 気象条件の影響	日本森林学会大会 学術講演要旨集	119 P3f02
2008	3 H-773	上田 実希, 徳地 直子	土壌中の無機態窒素と植物の硝酸同化活性の温帯二次林における季節性	日本生態学会大会 講演要旨集	55 P2-268
2008	3 H-774	大泉 一也, 大倉 龍起, 山田 明義, 田中 千尋, 平井 伸博	アカマツ菌根に含まれる抗菌物質の解明	(社)日本農芸化学会 2008年度大会(名古屋)講演要旨集	164
2008	3 H-775	岡田 昌也	ウェアラブル技術による学習支援	人工知能学会誌	Vol 2 221-228 .23

発行年月	論文番号	執筆者名	論文名	誌名	巻号	頁
2008 3	H-776	寄元 道德	森林生態研究プロジェクト・中間報告 ……D780,E160,F190,I74と同じ	研究林・試験地情報 2006（平成18）年 度		39-41
2008 10	H-777	中西 麻美, 稲垣 善之, 深田 英久, 柴田 昌三, 大澤 直哉	ヒノキの雄花生産量に土壤条件と強度間 伐が及ぼす影響	日本森林学会関西支 部大会		
2008 11	H-778	Tetsuhiko Yoshimura, Hisashi Hasegawa, Tetsuro Sakai	Accuracy variation of dual-frequency GPS surveying under forest canopy by using an extendable GPS antenna pole	The 29th Asian Conference on Remote Sensing		
2008 12	H-779	中西 麻美, 稲垣 善之, 深田 英久, 柴田 昌三, 大澤 直哉	ヒノキの雄花生産量に土壤条件と強度間 伐が及ぼす影響	森林立地	50 (2)	167- 173
2008 12	H-780	中島 皇, 福島 慶太郎	上賀茂試験地夏の自然観察会(大学院生が 実物を使ってフィールドで教える) 大学 院生の感想と参加者によるアンケートの 解析から	研究林・試験地情報 2007（平成19）年 度		27-35
2008 12	H-781	柴田 泰征, 境 慎二郎, 大橋 健太, 荒井 亮, 古田 卓, 中 根 勇雄	上賀茂試験地のヒノキ林における種子・ 実生動態調査-2007年度の報告-	研究林・試験地情報 2007（平成19）年 度		64-67
2008 12	H-782	荒井 亮, 山内 隆之, 柳本 順, 黒田 真人, 中川 智之	上賀茂試験地のヒノキ天然林の下層樹木 構成	研究林・試験地情報 2007（平成19）年 度		68-70
2009	H-783	今西 亜友美, 森本 淳子, 柴 田 昌三, 大澤 直哉, 中西 麻美	里山構成樹6種の伐採4年後における萌芽 枝の消長	日本緑化工学会誌	35 (1)	158- 161
2009	H-784	多田 晃久, 布施 泰朗, 山田 悦, 森田 博義, 藤本 清臣, 島田 修	非都市域大気におけるアルデヒド類と植 物起源揮発性有機化合物の動態解析	日本分析化学会第58 年会講演要旨集		22
2009	H-785	中島 皇	4-1-2 フィールド教育の実践 フィールド で伝えられること、フィールドから伝え られること	昆虫科学が拓く未来		489- 497
2009	H-786	Wei-Li LIANG	Effects of a tree on hillslope hydrological processes	Doctoral Dissertation		92
2009	H-787	Miki Ueda	Seasonal variation in nitrate uptake and assimilation properties of evergreen and deciduous plant species in temperate forest ecosystems including winter.	Doctoral Dissertation	5	57-70
2009	H-788	Tetsuro Yoshikawa, Yuji Isagi, Kihachiro Kikuzawa	Relationships between bird-dispersed plants and avian fruit consumers with different feeding strategies in Japan.	Ecological Research	24 (6)	1301- 1311
2009	H-789	Wei-Li LIANG, Ken'ichirou Kosugi, Yosuke Yamakawa, Takahisa Mizuyama	Generation of a saturated zone at the soil-bedrock interface around a tree on a hillslope, From Headwaters to the Ocean	Hydrological Change and Watershed Management		69-74

発行年月	論文番号	執筆者名	論文名	誌名	巻号頁
2009	H-790	Wei-Li LIANG, Ken'ichirou Kosugi, Takahisa Mizuyama	A three-dimensional model of the effect of stemflow on soil water dynamics around a tree on a hillslope	Journal of Hydrology	366 (1-4) 62-75
2009	H-791	Wei-Li Liang, Ken'ichirou Kosugi, Takahisa Mizuyama	Characteristics of stemflow for tall stewartia (<i>Stewartia monadelphica</i>) growing on a hillslope.	Journal of Hydrology	378 (1-2) 168-178
2009	H-792	Yoshihito Hongo, Hiroshi Kaneda	Field observation of predation by the Ural Owl <i>Strix uralensis</i> upon the Japanese horned beetle <i>Trypoxylus dichotomus septentrionalis</i>	Journal of the Yamashina Institute for Ornithology	40 90-95
2009	3 H-793	梁 偉立, 小杉 賢一朗, 水山高久	ヒメシャラ林斜面における降雨再分配の空間変動と季節変動	日本森林学会大会 学術講演要旨集	120 F12
2009	3 H-794	藤井 佐織, 武田 博清	ヒノキの根と葉の初期分解速度と分解にともなう成分変化	日本森林学会大会 学術講演要旨集	120 F50
2009	3 H-795	長谷川 尚史, 吉村 哲彦	樹冠下においてGPSアンテナ高が測位精度およびFix確率に与える影響	日本森林学会大会 学術講演要旨集	120 Pa1-38
2009	3 H-796	中西 麻美, 稲垣 善之, 柴田 昌三, 深田 英久, 大澤 直哉	ヒノキの窒素利用に土壤CN比と伐採が及ぼす影響	日本森林学会大会 学術講演要旨集	120 Pa2-01
2009	3 H-797	住吉 千夏子, 井鷲 裕司, 松尾 歩, 陶山 佳久, 齋藤 智之, 齊藤 誠子, 柴田 昌三, 西脇 亜也, 鈴木 準一郎, 蒔田 明史	一斉開花したチュウゴクザサ個体群における遺伝子流動 ……G423と同じ	日本森林学会大会 学術講演要旨集	120 Pc1-01
2009	3 H-798	齊藤 誠子, 井鷲 裕司, 住吉 千夏子, 柴田 昌三, 陶山 佳久, 松尾 歩, 蒔田 明史, 西脇 亜也	一斉開花年の異なるチュウゴクザサ集団の遺伝的組成の比較 ……G424と同じ	日本森林学会大会 学術講演要旨集	120 Pc1-02
2009	3 H-799	石原 正恵, 豊田 鮎	モニタリングサイト1000(森林・草原調査)のデータベースの現状と展望 ……D812, E170と同じ	日本生態学会大会 大規模長期フォーラム	
2009	10 H-800	寄元 道徳, 森下 和路, 坂野上 なお	京都市郊外の丘陵地に広がるヒノキ天然林におけるヒノキの空間分布パターンと更新	日本森林学会関西支部会	
2009	10 H-801	石原 正恵	モニタリングサイト1000森林・草原調査における落葉広葉樹林の葉面積指数(LAI)の時空間変異 ……D816, E176と同じ	JaLTER All Scientist Meeting	
2009	11 H-802	境 慎二郎	ニホンジカの侵入防止を目的としたテキサスゲートの設置	研究林・試験地情報 2008(平成20)年度	27-30
2009	11 H-803	大橋 健太	上賀茂試験地における種子交換用種子の発芽特性	研究林・試験地情報 2008(平成20)年度	31-36
2009	11 H-804	古田 卓	上賀茂試験地における降水のpHとEC—2002年～2008年の報告—	研究林・試験地情報 2008(平成20)年度	37-39

70 H-上賀茂試験地

発行年月	論文番号	執筆者名	論文名	誌名	巻号頁
2009 11	H-805	山内 隆之, 柳本 順, 黒田 眞人, 中川 智之, 荒井 亮	上賀茂試験地のヒノキ天然林の種構成と構造	研究林・試験地情報 2008 (平成20) 年度	64-65
2009 12	H-806	Asami Nakanishi, Yoshiyuki Inagaki, Naoya Osawa, Shozo Shibata, Kei'ichi Hirata	Effects of patch cutting on leaf nitrogen nutrition in hinoki cypress (<i>Chamaecyparis obtusa</i> Endlicher) at different elevations along a slope in Japan	Journal of Forest Research	14 (6) 388-393
2010	H-807	井出 純哉	コチャバネセセリ幼虫が摂食する笹の葉の質	日本動物行動学会 第29回大会講演要旨集	P2-47
2010	H-808	稲垣 善之, 橋本 徹, 金子 眞司, 三浦 覚, 稲垣 昌宏, 中西 麻美	筑波山ヒノキ人工林におけるリターフール窒素量	関東森林研究	61 175-178
2010	H-809	井出 純哉	笹の一斉枯死後の笹食蝶類の個体群動態における縄張行動の影響	個体群生態学会第26 回年次大会講演要旨集	33(P1-10)
2010	H-810	Yu Takebayashi, Keisuke Koba, Azusa Hokari, Asami Nakanishi, Yoshiyuki Inagaki, Muneoki Yoh	Preference for different nitrogen forms by plant species elucidated by ^{15}N natural abundance	同位体生態学国際シンポジウム講演要旨集	1 49
2010	H-811	Inagaki Yoshiyuki, Okuda Shiro, Sakai Atsushi, Nakanishi Asami, Shibata Shozo, Fukada Hidehisa	Leaf-litter nitrogen concentration in hinoki cypress forests in relation to the time of leaf fall under different climatic conditions in Japan	Ecological Research	25 (2) 429-438
2010	H-812	Y. Hongo	Does flight ability differ among male morphs of the Japanese horned beetle <i>Trypoxylus dichotomus septentrionalis</i> (Coleoptera Scarabaeidae)?	Ethology Ecology & Evolution	22 271-279
2010	H-813	Miki U. Ueda, Eri Mizumachi, Naoko Tokuchi	Winter nitrate uptake by the temperate deciduous tree <i>Quercus serrata</i>G438と同じ	Journal of Forest Research	15 (6) 411-414
2010	H-814	Tetsuhiko Yoshimura, Mitsuhiro Nose, Hisashi Hasegawa, Selcuk Gumus	Evaluating the GPS accuracy for different GPS antenna heights under forest canopy	The 1st International Symposium on Turkish & Japanese Environment and Forestry	1 79-88
2010 3	H-815	中西 麻美, 稲垣 善之, 柴田 昌三, 大澤 直哉, 深田 英久	ヒノキ林における伐採後の繁殖分配に窒素資源が及ぼす影響	日本生態学会大会 講演要旨集	57 P3-279
2010 3	H-816	石原 正恵, 石田 健, 井田 秀行, 伊東 明, 榎木 勉, 大久保 達弘, 金子 隆之, 金子 信博, 倉本 恵生, 酒井 武, 齋藤 哲, 崎尾 均, 寄元 道徳, 芝野 博文, 杉田 久志	モニタリングサイト1000森林・草原調査コアサイト・準コアサイトの毎木調査データの概要D845, E184と同じ	日本生態学会誌	60 111-123

発行年月	論文 番号	執筆者名	論 文 名	誌 名	巻 号 頁
2010 3	H-817	永富 博子, 岡田 昌也, 多田 昌裕, 竹林 洋一	実世界学習における知識獲得状況の外化 手法に関する一検討	日本教育工学会研究 報告集	10 5 85-88
2010 10	H-818	井出 純哉	クロヒカゲとヒカゲチョウの個体群動態 に対する縄張での干渉の影響	日本鱗翅学会第57回 大会講演要旨集	29(B20 8)
2011	H-819	山田 高大, 藤井 一至, 舟川 晋也, 中西 麻美	森林土壌のアンモニア化成能に対する土 壌C/N比の影響	日本土壌肥料学会講 演要旨集	57 1-37
2011	H-820	井出 純哉	コチャバネセセリ幼虫の食草上での巣場 所選択	第55回日本応用動物 昆虫学会大会講演要 旨集	P004
2011	H-821	岡田 昌也, 多田 昌裕	多様な実世界学習を引き出す場の空間特 性の抽出手法	情報処理学会研究報 告	Vol 11 1-8 .20 11- GN -80
2011	H-822	井上 淳, 澤田 晴雄, 鎌田 直人	コナラの直径一辺材率関係の地域間比較 ……D859と同じ	中部森林研究	59 253- 256
2011	H-823	井上 淳, 澤田 晴雄	コナラの直径一辺材率関係の地域間比較 ……D860と同じ	平成22年度 技術職員等試験研 究・研修会議報告	19-23
2011	H-824	Motohka T, Shimada M, Isoguchi O, Ishihara MI, Suzuki SN	Relationships between PALSAR backscattering data and forest above ground biomass in Japan ……D863, E190と同じ	Proceedings of Geoscience and Remote Sensing Symposium (IGARSS)	2011 3518- 3521
2011	H-825	M.E.MONTGOMERY, S.SHIYAKE, N.P.HAVILL, R.A.B. LESCHEN	A New Species of Laricobius(Coleoptera:Derodontidae)For m Japan With Phylogeny and a Key for Native and Introduced Congeners in North America	ANNALS OF ENTOMOLOGICA L SOCIETY OF AMERICA	Vol .10 389- 401 4
2011	H-826	Decker J., Lamb A., Mayfield A., Havill N., Grant J.	COMPARING PREDATORY PERFORMANCE AND BEHAVIORAL CHARACTERISTICS OF WILD- CAUGHT SASAJISCYMNUS TSUGAE WITH A LABORATORY-REARED POPULATION	Fifth Symposium on Hemlock Woolly Adelgid in the Eastern United States. (Eds: B. Onken and R. Reardon. USDA Forest Service, Forest Health Technology Enterprise Team, Morgantown, WV, USA)	149- 152

発行年月	論文番号	執筆者名	論文名	誌名	巻号	頁
2011	H-827	Shigehiko Shiyake, Ashley B. Lamb, Michael E. Montgomery	OCCURRENCE OF SASAJISCYMNUS TSUGAE IN JAPAN	Fifth Symposium on Hemlock Woolly Adelgid in the Eastern United States. (Eds: B. Onken And R. Reardon. USDA Forest Service, Forest Health Technology Enterprise Team, Morgantown, WV, USA)		196-197
2011	H-828	Masaya Okada, Masahiro Tada	Method to Analyze Spatial Characteristics of a Real-World Learning Field, Proceedings of World Conference on Educational Multimedia	Hypermedia and Telecommunications 2011 (ED-MEDIA 2011)		1413-1422
2011	H-829	Yoshiyuki Inagaki, Asami Nakanishi, Hidehisa Fukata	Soil properties and nitrogen utilization of hinoki cypress as affected by strong thinning under different climatic conditions in the Shikoku and Kinki districts in Japan	Journal of Forest Research	16	405-413
2011	H-830	Rikiya Endoh, Motofumi Suzuki, Gen Okada, Yuko Takeuchi, Kazuyoshi Futai	Fungus Symbionts Colonize the Galleries of the Ambrosia Beetle Platypus quercivorus	Microbial Ecology		
2011	H-831	Lamb A., Cota Vieira L., Shiyake S., Story H., McAvoy T., Salom S.	SUITABILITY OF LARICOBIVUS OSAKENSIS AS A POTENTIAL BIOLOGICAL CONTROL AGENT OF HEMLOCK WOOLLY ADELGID, Fifth	Symposium on Hemlock Woolly Adelgid in the Eastern United States. (Eds: B. Onken and R. Reardon. USDA Forest Service, Forest Health Technology Enterprise Team, Morgantown, WV, USA)		17-20
2011	H-832	Motohka T, Shimada M, Isoguchi O, Ishihara MI, Suzuki SN.	Relationships between PALSAR backscattering data and forest above ground biomass in Japan	Proceedings of Geoscience and Remote Sensing Symposium (IGARSS)		3518-3521
2011	1 H-833	柴田 泰征, 境 慎二郎, 大橋 健太, 奥田 賢, 古田 卓	上賀茂試験地の見本林・実験林におけるマツ属の生育状況	研究林・試験地情報2009(平成21)年度		57-60
2011	1 H-834	奥田 賢	GISを用いた見本園植栽木情報管理データベースの構築	研究林・試験地情報2009(平成21)年度		61-64
2011	3 H-835	福井 遼, 長谷川 尚史, 飯田 訓久	作業道の路面舗装と縦断勾配が車両に与える影響	日本森林学会大会 学術講演要旨集	122	Pb1-79

発行年月	論文番号	執筆者名	論文名	誌名	巻号頁
2011 3	H-836	長谷川 尚志, 力石 嘉人, 小川 奈々子, 大河内 直彦, 陀安 一郎	陸域腐食植物網へのアミノ酸窒素同位体比の適用	日本生態学会大会 講演要旨集	58 P1-214
2011 3	H-837	野村 拓真, 長田 典之, 北山 兼弘	当年シュートにおける形態と力学的強度の種間比較	日本生態学会大会 講演要旨集	58 P3-046
2011 7	H-838	山田 悦, 布施 泰朗	大気及び室内環境における揮発性有機化合物のオンサイト分析	分析化学	60 (6) 459-476
2011 8	H-839	Megumi Kuroiwa, Keisuke Koba, Kazuo Isobe, Ryunosuke Tateno, Asami Nakanishi, Yoshiyuki Inagaki, Hiroto Toda, Shigeto Otsuka, Keishi Senoo, Yuichi Suwa, Muneoki Yoh, Rieko Urakawa, Hideaki Shibata	Gross nitrification rates in four Japanese forest soils: heterotrophic versus autotrophic and the regulation factors for the nitrification	Journal of Forest Research	16 363-373
2011 8	H-840	Hideaki Shibata, Rieko Urakawa, Hiroto Toda, Yoshiyuki Inagaki, Ryunosuke Tateno, Keisuke Koba, Asami Nakanishi, Karibu Fukuzawa, Ayaka Yamasaki	Changes in nitrogen transformation in forest soil representing the climate gradient of the Japanese archipelago	Journal of Forest Research	16 374-385
2011 10	H-841	穂刈 梓, 木庭 啓介, 竹林 佑, 中西 麻美, 稲垣 善之, 望月 嘉人, 黒岩 恵, 徳地直子, 楊 宗興	土壌微生物バイオマス窒素同位体比の窒素可給性指標としての可能性について	日本地球惑星連合 2011大会	MISO2 3-P04
2011 10	H-842	Ishihara MI, Suzuki SN, Nakamura M, Enoki T, Fujiwara A, Hiura T, Homma K, Hoshino D, Hoshizaki K, Ida H, Ishida K, Itoh A, Kaneko T, Kubota K, Kuraji K, Kuramoto S, Makita A, Masaki T, Namikawa K, Niiyama K, Noguchi M, Nomiya H, Ohkubo T, Saito S, Sakai T, Sakimoto M, Sakio H, Shibano H, Sugita H, Suzuki M, Takashima A, Tanaka N, Tashiro N, Tokuchi N, Yoshida T, Yoshida Y	Forest stand structure composition and dynamics in 34 sites over Japan ……D883, E197と同じ	Ecological Research	26 (6) 1007-1008

発行年月	論文番号	執筆者名	論文名	誌名	巻号頁
2012	H-843	洪 晶美, 奥村 正悟	マイクロフォーカスX線CT装置による乾燥中の木材における自由水移動の可視化—辺材と心材、生材と乾燥経験材の比較—	第62回日本木材学会 研究発表要旨集	26
2012	H-844	岡田 昌也, 多田 昌裕	行動計測・知識外化技術による実世界学習の場の空間特性の抽出手法	情報処理学会論文誌	Vol (4) 1433- .53 1447
2012	H-845	梅澤 俊明	バイオマスリファイナリー構築に向けたリグニン代謝工学の展望	育種学研究	14 (2) 27
2012	H-846	山川 陽祐	コイル型TDRセンサと電気探査法を用いた山地斜面における雨水挙動のプロセスの解明	平成23年度砂防学会 若手研究助成研究成果報告書	1-51
2012	H-847	田中 克, 金子 彰, 竹内 祐子	Analysis of factors that induce dispersal third stage of the pine wood nematode, <i>Bursaphelenchus xylophilus</i>	日韓線虫学会シンポジウム要旨集	
2012	H-848	Takahashi C, Koba K, Makabe A, Hayashi T, Inagaki Y, Nakanishi A, Yoh M	NITRATE RETENTION IN FOREST ECOSYSTEMS ELUCIDATED BY STABLE ISOTOPE RATIOS OF NITRATE	2012 ASLO Aquatic Sciences Meeting Abstract	265
2012	H-849	梅澤 俊明	Metabolic Engineering of Grass Lignin	Lignobiotech II Symposium Programme & Abstracts	21
2012	H-850	Masaya Okada, Masahiro Tada	Multimodal Analysis of Spatial Characteristics of a Real-world Learning Field, 2012 Seventh IEEE International Conference on Wireless	Mobile and Ubiquitous Technology in Education (WMUTE2012)	25-32
2012	H-851	Alex Souza Bastos, Hisashi Hasegawa	Evaluation of GPS signal reception under tree canopies using different antenna heights	Proceedings of International Ergonomic Workshop: Ergonomic Challenges in Future Forest and Forestry	305
2012	H-852	Masaya Okada, Masahiro Tada	Sensing Learner Access to the Knowledge Spatially Embedded in the World	Proceedings of the Second International Conference on Mobile Services, Resources ,and Users(MOBILITY 2012)	27-33
2012	H-853	Saori Fjii, Hiroshi Takeda	Succession of collembolan communities during decomposition of leaf and root litter: Effects of litter type and position	Soil Biology & Biochemistry	54 77-85
2012	2 H-854	中西 麻美, 稲垣 善之, 新井 宏受, 木庭 啓介, 大澤 直哉, 柴田 昌三	異なる斜面位置における小面積皆伐後のヒノキの窒素利用の変化	日本森林学会大会 学術講演要旨集	123 Pa014

発行年月	論文番号	執筆者名	論文名	誌名	巻号	頁
2012 3	H-855	初宿 成彦, Michael E. Montgomery, Richard A. B. Leschen	2011年に日本から記録された <i>Laricobius</i> 属3種について (マキムシモドキ科)	さやばね New Series	5	11-15
2012 3	H-856	大橋 健太	上賀茂試験地における種子交換業務-最近の受注傾向2-	研究林・試験地情報 2010 (平成22) 年度		35-43
2012 3	H-857	伊藤 雅敏	上賀茂試験地自然観察会応募状況について	研究林・試験地情報 2010 (平成22) 年度		44-45
2012 5	H-858	山川 陽祐, 隅田 順, 小杉 賢一朗, 水山 高久	電気探査法とコイル型TDRセンサを用いた山腹斜面における塩水トレーサー試験	平成24年度砂防学会 研究発表会概要集	61	R6-22
2012 5	H-859	林 貴広, 木庭 啓介, 眞壁 明子, 稲垣 善之, 中西 麻美, 高橋 千恵子, 楊 宗興	森林生態系の窒素飽和の指標としてのドングリの窒素安定同位体比の使用	2012年地球惑星合同大会要旨集		MIS21-P17
2012 5	H-860	Ishihara M, Hiura T, Shibata H, Kohyama T	Evaluating human impacts on tree diversity and ecosystem functions in East Asia from forest inventory database ……D919, E209と同じ	日本地球惑星科学連合大会2012		
2012 6	H-861	藤井 佐織	細根と土壤動物の相互作用	森林科学	65	21-25
2012 9	H-862	Michimasa Yamasaki, Hiroaki Iidzuka, Kazuyoshi Futai	Reproductive success of the ambrosia beetle <i>Platypus quercivorus</i> on <i>Quercus laurifolia</i> planted in Japan	森林研究	78	29-38
2012 11	H-863	Suzuki SN, Ishihara MI, Nakamura M, Abe S, Hiura T, Homma K, Higa M, Hoshino D, Hoshizaki K, Ida H, Ishida K, Kawanishi M, Kobayashi K, Kuraji K, Kuramoto S, Masaki T, Niiyama K, Noguchi M, Nomiya H, Saito S, Sakai T, Sakimoto M, Sakio H, Sato T, Shibano H, Shibata M, Suzuki M, Takashima A, Tanaka H, Takagi M, Tashiro N, Tokuchi N, Yoshida T, Yoshida Y	Nation-wide litter fall data from 21 forests of the Monitoring Sites 1000 Project in Japan ……D936, E213と同じ	Ecological Research	27 (6)	989-990
2013	H-864	GEORGE JAPOSHVILI, KRISTOPHER J. ABELL, BENJAMIN B. NORMARK, ROY G. VAN DRIESCHE	Aphelinid and Encyrtid (Hymenoptera: Chalcidoidea) Parasitoids of Armored Scales (Hemiptera: Diaspididae) Attacking Hemlocks (<i>Tsuga</i> spp.) in Japan and the United States, With Description of Eight New Species	Annals of the Entomological Society of America	106 (5)	541-554

76 H-上賀茂試験地

発行年月	論文番号	執筆者名	論文名	誌名	巻号	頁
2013 3	H-865	浦川 梨恵子, 柴田 英昭, 黒岩 恵, 稲垣 善之, 館野 隆之輔, 菱 拓雄, 福澤 加里部, 平井 敬三, 戸田 浩人, 小柳 信宏, 中田 誠, 中西 麻美, 福島 慶太郎, 榎木 勉, 木庭 啓介, 諏訪 裕一	森林生態系における土壌の窒素動態に冬季気候変動にともなう凍結融解サイクルの変化が及ぼす影響	日本森林学会大会 学術講演要旨集	124	P175
2013 3	H-866	藤井 一至, 山田 高大, 早川 智恵, 中西 麻美, 小野 賢二, 舟川 晋也	森林土壌における窒素無機化の律速要因の解明	日本森林学会大会 学術講演要旨集	124	P2-192
2013 3	H-867	中西 麻美, 稲垣 善之, 新井 宏受, 大澤 直哉, 柴田 昌三	異なる気象条件におけるヒノキ林分の葉の窒素安定同位体比と土壌特性との関係	日本森林学会大会 学術講演要旨集	124	P2-197
2013 3	H-868	齊藤 わか, 長田 典之, 北山 兼弘	最大樹高の異なる広葉樹15種のシュート解剖特性・成長パターンの比較	日本生態学会大会 講演要旨集	60	P1-061
2013 3	H-869	長田 典之, 徳地 直子	暖温帯広葉樹林に共存する27樹種の展葉タイミングとその種間差に影響する要因	日本生態学会大会 講演要旨集	60	P2-098
2013 3	H-870	洪 晶美, 奥村 正悟	マイクロフォーカスX線CT装置による木材中の自由水の可視化-スギ、ヒノキ、アカマツ生材における自由水分布-	日本木材学会大会	63	A28-P-AM07
2013 3	H-871	渡辺 祐基, 築瀬 佳之, 藤井 義久, 奥村 正悟	竹材におけるチビタケナガシクイ幼虫の摂食過程のX線CT装置による観察	日本木材学会大会	63	N27-02-1030
2013 3	H-872	梅澤 俊明	リグノセルロースバイオマスの利用に向けた草本の育種	日本木材学会大会	63	Z27-02-1445
2013 3	H-873	梅澤 俊明, 山村 正臣	エリアンサスのリグノセルロースの構造と酵素糖化性	第3回熱帯人工林生存圏フラッグシップシンポジウム(第213回生存圏シンポジウム)サテライトセミナー要旨集		7-8
2013 3	H-874	長谷川 敦史	温室内の外国産稀少マツの樹勢回復および育生管理	研究林・試験地情報 2011(平成23)年度		64-66
2013 5	H-875	浦川 梨恵子, 大手 信人, 柴田 英昭, 渡辺 恒大, 福澤 加里部, 館野 隆之輔, 菱 拓雄, 福島 慶太郎, 稲垣 善之, 平井 敬三, 戸田 浩人, 田中 健太, 小柳 信宏, 服部 大地, 中田 誠, 小田 智基, 三枝 信子, 山尾 幸夫, 中西 麻美, 榎木 勉, 鶴川 信	日本の森林土壌の窒素無機化速度-土壌の化学的特性- ……D978と同じ	日本地球惑星科学連 合2013年大会		MIS24-P17
2013 6	H-876	Alex Souza Bastos, Hisashi Hasegawa	Behavior of GPS Signal Interruption Probability under Tree Canopies in Different Forest Conditions	European Journal of Remote Sensing	46	613-622

発行年月	論文番号	執筆者名	論文名	誌名	巻号	頁
2013 7	H-877	Alex Souza Bastos, Hisashi Hasegawa, Tetsuhiko Yoshimura	GPS Accuracy in Using Antenna Pole under Tree Canopies and Usability of Signal Interruption Probability (SIP) for Accuracy Estimation	Journal of The Japan Forest Engineering Society	28 (3)	181-186
2013 8	H-878	植田 睦之	「モニタリングサイト1000」による森林性鳥類の生息状況と繁殖時期の調査	日本鳥学会2013年度大会講演要旨集		P53
2013 9	H-879	Hisashi Hasegawa, Alex Souza Bastos, Hiroaki Shirasawa, Tetsuhiko Yoshimura	Behavior and usability of the Signal Interruption Probability (SIP) in GNSS surveying under tree canopies	Proceedings of the International Symposium on Tropical Forest Ecosystem Science and Management 2013		
2013 9	H-880	Hiroaki Shirasawa, Hisashi Hasegawa, Alex Souza Bastos	A preliminary investigation of the relationship between GPS signal quality and forest canopy structure with airborne lidar data	Proceedings of the International Symposium on Tropical Forest Ecosystem Science and Management 2013		
2013 11	H-881	中西 麻美, 稲垣 善之, 柴田 昌三, 大澤 直哉	異なる斜面位置のヒノキ林における小面積皆伐がリターフォールと堆積有機物層に及ぼす影響	応用森林学会研究発表要旨集	64	P44
2014	H-882	植田 睦之, 岩本 富雄, 中村 豊, 川崎 慎二, 今野 怜, 佐藤 重徳, 高 美喜男, 高嶋 敦史, 滝沢 和彦, 沼野 正博, 原田 修, 平野 敏明, 堀田 昌伸, 三上 かつら, 柳田 和美, 松井 理生, 荒木田 義隆, 才木 道雄, 雪本 晋資	全国規模の森林モニタリングが示す5年間の鳥類の変化 ……D988と同じ	Bird Research	10	F3-F11
2014	H-883	Saori Fujii, Seikoh Saitoh, Hiroshi Takeda	Effects of rhizospheres on the community composition of Collembola in a temperate forest.	Applied Soil Ecology	83	109-115
2014	H-884	Ishihara MI, Utsugi H, Tanouchi H, Hiura T	Evaluating relationships between biodiversity and ecosystem functions in forests using forest inventory and allometry data	Asia-Pacific Biodiversity Observation Network: Integrative Observations and Assessments		351-365
2014	H-885	Seikoh Saitoh, Saori Fujii, Hiroshi Takeda	Effect of habitat structural complexity on collembolan communities	Ecological Research	29 (1)	81-90
2014	H-886	Yuhei Abe, Shozo Shibata	Seed germination and seedling establishment of the monocarpic dwarf bamboo <i>Sasa veitchii</i> var. <i>hirsute</i>	Journal of Forest Research	19 (1)	166-173
2014	H-887	Yuhei Abe, Shozo Shibata	Flower and seed production in a series of flowerings from sporadic events before to after mass flowering of the dwarf bamboo <i>Sasa veitchii</i> var. <i>hirsuta</i>	Journal of Forest Research	19 (2)	268-275

発行年月	論文番号	執筆者名	論文名	誌名	巻号	頁	
2014	H-888	Urakawa R, Shibata H, Kuroiwa M, Inagaki Y, Tateno R, Hishi T, Fukuzawa K, Hirai K, Toda H, Oyanagi N, Nakata M, Nakanishi A, Fukushima K, Enoki T, Suwa Y	Effects of freeze-thaw cycles resulting from winter climate change on soil nitrogen cycling in ten temperate forest ecosystems throughout the Japanese archipelago ……D994と同じ	Soil Biology and Biochemistry	74	82-94	
2014	H-889	Ishihara MI, Utsugi H, Tanouchi H, Hiura T	Evaluating relationships between biodiversity and ecosystem functions in forests using forest inventory and allometry data ……D995, E227と同じ	Asia-Pacific Biodiversity Observation Network: Integrative Observations and Assessments		351-356	
2014	3	H-890	中西 麻美, 稲垣 善之, 柴田昌三, 今西 亜友美, 大澤 直哉	異なる斜面位置のヒノキ林における小面積皆伐後のリターフォールの変化	日本森林学会大会 学術講演要旨集	125	D11
2014	3	H-891	神保 大樹, 寄元 道徳	天然生ヒノキ林における間伐と下層除去が回復植生と更新に及ぼす影響	日本森林学会大会 学術講演要旨集	125	P1-045
2014	3	H-892	井上 みずき, 藤 晋一	クローナル植物ヤマノイモにおけるウイルス罹病率の集団間変異	日本生態学会大会 講演要旨集	61	PA1-035
2014	3	H-893	安東 義乃, 内海 俊介, 大串隆之	Local adaptation of exotic herbivores to exotic tall goldenrods	日本生態学会大会 講演要旨集	61	PA1-117
2014	3	H-894	齊藤 わか, 長田 典之, 北山兼弘	最大樹高の異なる広葉樹15種の樹高成長量・解剖特性と水ストレスの関係	日本生態学会大会 講演要旨集	61	PB2-027
2014	3	H-895	津山 濯, 高部 圭司	ヒノキおよびポプラ分化中木部におけるリグニン前駆物質の分布	日本木材学会大会	64	A14-02-1315
2014	3	H-896	伊藤 広記, 大澤 直哉	親及び同胞がオオゴキブリ産仔虫の初期成長速度に与える影響	日本応用動物昆虫学会大会	58	K305
2014	3	H-897	長谷川 敦史	温室内の外国産稀少マツの樹勢回復および育生管理(その2)	研究林・試験地情報 2012(平成24)年度		43-45
2014	5	H-898	河合 清定, 岡田 直紀	ブナ科樹種における葉脈形状・生活型と葉の機能との関連 ……D1013と同じ	日本生態学会近畿地区2014年度		
2014	5	H-899	中森 泰三, 青山 洋昭, 齋藤星耕, 藤井 佐織, 砂川 春樹, 長濱 秀樹, 阿久津 雅子, 新里 尚也, 金子 信博	第2世代DNAシーケンサーによる土壤小型節足動物群集の解析手法の開発	日本土壌動物学会 大会講演要旨集	37	P21

発行年月	論文番号	執筆者名	論文名	誌名	巻号頁
2014 6	H-900	Rieko Urakawa,Hideaki Shibata,Megumi Kuroiwa,Yoshiyuki Inagaki,Ryunosuke Tateno,Takuo Hishi,Karibu Fukuzawa,Keizo Hirai,Hiroto Toda,Nobuhiro Oyanagi,Makoto Nakata,Asami Nakanishi,Keitaro Fukushima,Tsutomu Enoki,Yuichi Suwa	Effects of freeze-thaw cycles resulting from winter climate change on soil nitrogen cycling in ten temperate forest ecosystems throughout the Japanese archipelago ……D1014と同じ	Soil Biology and Biochemistry	74 82-94
2014 6	H-901	Ishihara MI,Kurokawa H,Aiba M,Onoda Y,Hiura, T	Species diversity and ecosystem functions in Japanese forests: examples using forest inventory, allometry, and functional trait databases ……D1015,E239と同じ	2014 International Long Term Ecological Research East Asia Pacific Regional Network 10th Biennial Meeting	
2014 7	H-902	Rieko Urakawa,Nobuhito Ohte,Hideaki Shibata,Kazuo Isobe,Tomoki Oda,Tsunehiro Watanabe,Karibu Fukuzawa,Shin Ugawa,Takuo Hishi,Tsutomu Enoki,Ryunosuke Tateno,Keitaro Fukushima,Asami Nakanishi,Ayumi Kotani,Nobuko Saigusa,Yukio Yamao,Nobuhiro Oyanagi,Daichi Hattori,Makoto Nakata,Tanaka Kenta,Hiroto Toda,Yoshiyuki Inagaki,Keizo Hirai	Drivers of soil N mineralization and nitrification in the Japanese archipelago ……D1016,F227と同じ	BIOGEOMON2014、University of Bayreuth(Germany)	10-11
2014 11	H-903	中西 麻美, 稲垣 善之	京都市内の二次林におけるヒノキの樹冠葉量と葉寿命の推定	応用森林学会研究発表要旨集	65 43
2014 11	H-904	鶴田 惇, 牧田 直樹, 奥村 智憲, 小杉 緑子	樹木細根からの揮発性有機化合物(BVOC)放出特性には樹種間差があるのか?	第4回生物起源微量ガスワークショップ	
2015	H-905	中西 麻美, 稲垣 善之, 柴田 昌三, 大澤 直哉	ヒノキが優占する都市近郊二次林における群状間伐がリターフォールと堆積有機物に及ぼす影響	森林応用研究	24 (2) 1-9

発行年月	論文番号	執筆者名	論文名	誌名	巻号	頁
2015	H-906	長谷川 尚史	研究トピックスー京都大学フィールド科学教育研究センター ……D1024,E241,F228,G524,I79と同じ	森林利用学会誌	30 (1)	
2015	H-907	中西 麻美, 稲垣 善之, 柴田 昌三, 大澤 直哉	ヒノキ二次林の異なる斜面位置における群状間伐がリターフォールと堆積有機物に及ぼす影響	日本地球惑星科学連合2015年大会		MIS26-P15
2015	H-908	辻野 亮, 鄭 呂尚, 松井 淳, 深泥池水生生物研究会	深泥池湿原に夜間出没するニホンジカの日中遊動域	パネル展示 (宝ヶ池シンポジウム2015 「宝ヶ池から世界へ『いのちにぎわう宝ヶ池公園を未来へ』～みんなでとりくもう楽しい森づくり～」)		
2015	H-909	Aoyama H, Saitoh S, Fujii S, Nagahama H, Shinzato N, Kaneko N, Nakamori T	A rapid method of non-destructive DNA extraction from individual springtails (Collembola)	Applied Entomology and Zoology	50 (3)	419-425
2015	1 H-910	長谷川 敦史	温室内の外国産稀少マツの樹勢回復および育生管理(その3)	研究林・試験地情報2013 (平成25) 年度		41-42
2015	1 H-911	Rieko Urakawa, Nobuhito Ohte, Hideaki Shibata, Ryunosuke Tateno, Takuo Hishi, Keitaro Fukushima, Yoshiyuki Inagaki, Keizo Hirai, Tomoki Oda, Nobuhiro Oyanagi, Makoto Nakata, Hiroto Toda, Tanaka Kenta, Karibu Fukuzawa, Tsunehiro Watanabe, Naoko Tokuchi, Tatsuro Nakaji, Nobuko Saigusa, Yukio Yamao, Asami Nakanishi, Tsutomu Enoki, Shin Ugawa, Atsushi Hayakawa, Ayumi Kotani, Megumi Kuroiwa, Kazuo Isobe	Biogeochemical nitrogen properties of forest soils in the Japanese archipelago. ……D1034,F234と同じ	Ecological Research	30 (1)	1-2
2015	3 H-912	中西 麻美, 稲垣 善之, 柴田 昌三, 大澤 直哉	ヒノキ二次林における 葉寿命と窒素利用特性の関係	日本森林学会大会 学術講演要旨集	126	H02
2015	3 H-913	河合 清定, 岡田 直紀	冷温帯落葉樹種における葉の二次脈構造の機能的意義 ……D1047と同じ	日本森林学会大会 学術講演要旨集	126	P1B110

発行年月	論文番号	執筆者名	論文名	誌名	巻号	頁
2015 3	H-914	Kawai K,Okada N	How leaf mechanical properties and water relations are coordinated by vein traits?:A case study in Fagaceae ……D1050と同じ	日本生態学会大会 講演要旨集	62	PA1-086
2015 3	H-915	伊藤 広記, 大澤 直哉	オオゴキブリ若齢幼虫の集合性と血縁認識	日本応用動物昆虫学会大会	59	D305
2015 3	H-916	飯塚 弘明, 後藤 秀章, 大澤 直哉	ブナ科樹木萎凋枯死に関わる養菌性キクイムシ類と天敵	日本応用動物昆虫学会大会	59	L220
2015 3	H-917	田中 諒, 松浦 健二	環境不均質性とシロアリの営巣戦略: ヘテロな温度環境をどう利用するか	日本応用動物昆虫学会大会	59	PS114
2015 5	H-918	Ishihara M,Hiura T,Shibata H,Kohyama T	Evaluating human impacts on tree diversity and ecosystem functions in East Asia from forest inventory database	日本地球惑星科学連合大会2012		
2015 9	H-919	山田 茉莉子, 山田 敏弘, 西田 治文	マツ節(マツ科・マツ属)における球果形態の多様性	日本植物学会 大会要旨集	79	2aG02
2016	H-920	飯塚 弘明, 後藤 秀章, 大澤 直哉	Gallery diameter of ambrosia beetles (Coleoptera: Scolytidae, Platypodidae) and insect fauna in <i>Quercus serrata</i> (Fagales: <i>Fagaceae</i>) suffering from Japanese oak wilt	Applied Entomology and Zoology		
2016	H-921	Hiroaki Iidzuka, Naoya Osawa	Horizontal niche differentiation of ambrosia beetles (Coleoptera: Scolytidae and Platypodidae) within the standing trunk of <i>Quercus serrata</i>	Journal of Forest Research	21 (6)	319-323
2016 1	H-922	稲垣 善之, 野口 享太郎, 倉本 恵生, 中西 麻美, 深田 英久	ヒノキ人工林における間伐後の樹冠葉量と窒素利用の変化	応用森林学会大会研究発表要旨集	67	P31
2016 2	H-923	中西 麻美, 稲垣 善之	京都市内の二次林におけるヒノキの樹冠葉量と葉寿命の推定	森林応用研究	25 (1)	15-22
2016 3	H-924	飯塚 弘明, 大澤 直哉	コナラ樹幹の材質に応じた養菌性キクイムシ類のニッチ分化	日本昆虫学会第76回大会/第60回日本応用動物昆虫学会大会合同大会講演要旨集		F409
2016 5	H-925	中西 麻美, 稲垣 善之	貧栄養な条件におけるヒノキの樹冠の窒素滞留時間と葉寿命	日本地球惑星科学連合2016年大会		
2016 7	H-926	浦川 梨恵子, 大手 信人, 柴田 英昭, 館野 隆之輔, 小田智基, 戸田 浩人, 福澤 加里部, 渡辺 恒大, 菱 拓雄, 小柳 信宏, 中田 誠, 稲垣 善之, 福島 慶太郎, 中西 麻美	室内培養で得られる無機化・硝化パラメータによる野外窒素無機化量の推定 ……D1078, F261, G543と同じ	日本森林学会大会 学術講演要旨集	127	P2-213
2016 12	H-927	Iidzuka Hiroaki, Osawa Naoya	Horizontal niche differentiation of ambrosia beetles (Coleoptera: Scolytidae and Platypodidae) within the standing trunk of <i>Quercus serrata</i>	Journal of Forest Research	21 (6)	319-323

82 H-上賀茂試験地

発行年月	論文 番号	執筆者名	論 文 名	誌 名	巻 号	頁
2017 3	H-928	中西 麻美, 稲垣 善之, 宮本 和樹, 奥田 史郎, 荒木 眞 岳, 深田 英久, 柴田 昌三	気温と土壤条件がヒノキの葉寿命に及ぼ す影響	日本森林学会大会 学術講演要旨集	128	P2-118
2017 3	H-929	岡野 めぐみ, 青柳 亮太, 小 野田 雄介, 北山 兼弘	ヒノキの更新特性からみたヒノキ広葉樹 混交林が成立する要因の解明	日本生態学会大会 講演要旨集	64	P1-H- 250
2017 3	H-930	大西 信徳, 伊勢 武史	UAVによる空撮写真を用いたLAI測定 の精度検証	日本生態学会大会 講演要旨集	64	P1-M- 357
2017 3	H-931	平山 貴美子, 立川 知恵里, 吉川 瑞紀	京都市近郊林のブナ科樹木の構成割合 の違いがコナラの豊凶に与える影響	日本生態学会大会 講演要旨集	64	P2-M- 372
2017 3	H-932	伊藤 広記, 大澤 直哉	オオゴキブリ科昆虫の朽木選好性と社会 構造	日本応用動物昆虫学 会大会	61	J206
2017 3	H-933	Kerfahi Dorsaf, Tateno Ryunosuke, Takahashi Koichi, Cho HyunJun, Kim Hyoki, Adams Jonathan M	Development of soil bacterial communities in volcanic ash microcosms in a range of climates	Microbial Ecology	73 4	775- 790

I 一徳山試験地

発行年月	論文番号	執筆者名	論文名	誌名	巻号	頁
2008	I-73	中島 皇,坂野上 なお,秋田 豊	京都大学徳山試験地の概要	瀬戸内海研究フォーラムin福岡		
2008 3	I-74	寄元 道徳	森林生態研究プロジェクト・中間報告 ……D780,E160,F190,H776と同じ	研究林・試験地情報 2006(平成18)年度		39-41
2008 12	I-75	秋田 豊,平井 岳志,大呑 和夫	徳山試験地の天然林の樹種構成	研究林・試験地情報 2007(平成19)年度		71-73
2009 3	I-76	寄元 道徳,秋田 豊,平井 岳志,大呑 和夫,中島 皇	瀬戸内海西部の照葉樹林における林木の空間分布パターン	日本森林学会大会 学術講演要旨集	120	Pc3-28
2009 11	I-77	伊藤 雅敏,秋田 豊	徳山試験地の天然林における種子生産調査(2008年度報告)	研究林・試験地情報 2008(平成20)年度		66-68
2011	I-78	中島 皇,向井 宏,秋田 豊,伊藤 雅敏,小出 和彰	瀬戸内海に見る森里海連環ーポケゼミin 徳山試験地ー	瀬戸内海研究フォーラムin大分		
2015	I-79	長谷川 尚史	研究トピックスー京都大学フィールド科学教育研究センター ……D1024,E241,F228,G524,H906と同じ	森林利用学会誌	30 (1)	
2016 3	I-80	中島 皇	檜皮採取技術査定会:森の時間が実感できる森林教育題材	日本森林学会大会学術講演要旨集	127	T7-1

執筆者別索引

- Mineaki Aizawa ······ E182
 相場 寿秀 ······ D1110
 饗庭 正寛 ······ D891,962,963,E204,218,219,233,235
 Aiba M ······ E214(D937),239(H901,D1015)
 Aiba Masahiro ······ E246(D1058)
 相本 道宏 ······ D834,851
 青木 将 ······ *D981*
 S Aoki ······ *D1064*
 青木 美鈴 ······ *E222,225*
 青木 裕晃 ······ *D881,885*
 青柳 亮太 ······ H929
 青山 洋昭 ······ H899
 Aoyama H ······ *H909*
 赤坂 宗光 ······ F265
 Akasaka M ······ F245
 秋田 豊 ······ I73,75,76,77,78
 阿久津 雅子 ······ H899
 浅野 善和 ······ D796,818,819,838,867,**868**,910,932,1019,1026,E179
 足羽 寛 ······ D939
 Ashiwa H ······ D783
 Hiroshi Ashiwa ······ D896,941
 Jun-ichi Azuma ······ D760,866
 安達 亮太 ······ *F280*
 足立 尚弘 ······ D893
 阿部 信行 ······ F194,222
 安部 翔平 ······ *G528*
 Abe S ······ E213(H863,D936)
 Yuhei Abe ······ *H886,887*
 荒井 修亮 ······ G533
 荒井 亮 ······ D867,**869,967**,H781,782,805
 新井 宏受 ······ H854,867
 Hirotsugu ARAI ······ *E180,181*
 Arai H ······ E177
 荒木 眞岳 ······ H928
 荒木田 義隆 ······ H882(D988)
 有泉 慧 ······ *G552*
 Ariizumi Kei ······ *G557*
 有田 真 ······ F210
 栗野 達也 ······ G480,481,482,500,502,505,529
 Tatsuya Awano ······ G441
 安宅 未央子 ······ F259
 安藤 公 ······ **E251**
 安藤 信 ······ **D754,779**,962,1054,1075,E218,F208
 Ando Makoto ······ E246(D1058)
 Makoto Ando ······ D1066
 安東 義乃 ······ *H893*
 井 智史 ······ F210
 飯尾 能久 ······ *D802*,825,852,881,886,**933**,934,980,981,982,986
 飯田 訓久 ······ H835
 飯塚 弘明 ······ *D990,H916,920,924*
 Iizuka Hiroaki ······ *D1062*

- Hiroaki Iidzuka H862,921,927
 幾島 祐子 G547
 Ikushima Yuko G536
 池田 明彦 F219
 池田 成貴 D1052
 Anzu Ikeda D955,993
 Hidetoshi Ikeno G539
 池山 祐司 D964,975,1021,1039,E221(D974)
 井鷲 裕司 D768,776,811,E175,F196,199,G423(H797),424(H798),514,550
 Isagi Y G496,526
 Isagi Yuji G556
 Yuji Isagi F206,G472,490,492,493,508,H788
 石井 亮 F194
 Ishii K D915,930
 Ishii Katsuyuki D1092
 石川 彬 G442
 石川 麻代 D788
 石川 知明 E173
 Ishikawa T D1068
 石川 尚人 E198
 石川 裕士 F250
 石塚 航 F274
 石田 健 D823,E184(H816,D845)
 Ishida K E197(H842,D883),213(H863,D936)
 石田 卓也 F270,298
 石原 正恵 **D773**,812,823,909,910,923,932,962,**987**,1036,1070,**1086**,**1108**,
 E170(H799,D812),**176(H801,D816)**,**183(D840)**,184(H816,D845),218
 Ishihara M D915,E209(H860,D919),244,H918
 Ishihara Masae **D1087**,E246(D1058)
 D821,**1112**,E190(H824,D863),197(H842,D883),213(H863,D936),214(D937),
 Ishihara MI 227(H889,D995),239(H901,D1015),240(D1022),243(D1043),245(D1057),
 F235,H832,884
 石丸 香苗 D1060
 伊勢 武史 **D1025**,1052,1060,**1082**,**1084**,**1090**,**1099**,1100,**1105**,H930
 磯井 俊行 E187
 Isoguchi O E190(H824,D863),H832
 磯部 一夫 D1044,F242,250,251,252,257,260,267,281,**286**,287,293
 Isobe K D984
 Isobe Kazuo D1074,E258,**F246**,297
 Kazuo Isobe D1030,F227(H902,D1016),234(H911,D1034),H839
 井田 秀行 D823,E184(H816,D845)
 Ida H E197(H842,D883),213(H863,D936)
 Iida Yoshihiko G491
 板谷 明美 E173
 市栄 智明 E233
 市川 光太郎 G533
 市村 慶太 G419,437
 Keita Ichimura G418
 市村 晃 D1049
 井出 純哉 **H807**,**809**,**818**,**820**
 井出 雄二 D997

- 伊東 明 D823,E184(H816,D845)
 Itoh A E197(H842,D883)
 伊藤 毅彦 D939
 Takehiko Ito D896,941
 Ito T D783
 伊藤 広記 *H896,915,932*
 伊藤 正明 F194
 伊藤 雅敏 D796,818,819,838,1019,1026,**H857**,*I77,78*
 Ito M G526
 Itoh Masami E253
 伊藤 元己 D856
 伊東 康人 D1075
 Y Ito D1064
 Yasuto Ito G539
 伊藤 優子 E212
 稲垣 昌宏 E212,H808

 稲垣 善之 D1044,*E212,F242,260,261*(G543,H926,D1078),H769,*772,777,779,796,808,815,841,854,859,865,867,875*(D978),881,890,903,905,907,912,*922,923,925,928*
 Inagaki Y D984,H848,888(D994)
 Inagaki Yoshiyuki D1074,F272,*H811*
 Yoshiyuki Inagaki F227(H902,D1016),234(H911,D1034),H806,810,*829,839,840,900*(D1014)
 稲森 啓太 **G411**
 Keita Inamori **G405**
 犬塚 将英 G553
 井上 淳 *H822(D859),823(D860)*
 井上 みずき *D785,790,793,808,858,874,887,924,925,996,1097,H892*
 Inoue Mizuki *D948*
 井上 泰男 E188
 今井 博之 **D761**,*857,1063*
 Kensuke Imai D898,947
 今田 省吾 *F236,239,241*(D1055),242,251,253,254,256,263,266,269
 今津 節生 G521
 今西 亜友美 D806,834,**836**,846,847,848,909,923,G407,413,*427,443,452,462,548,549,550,H761,783,890*
 Imanishi Ayumi *G556*
 Ayumi Imanishi D898,947
 今西 純一 *D848*,G407,413,427,443,462,*487,540,541,547,548,549,550,H761*
 Imanishi J G511,*512*
 Imanishi Junichi *G536,556*
 今村 志帆美 *F218,237,282*
 岩井 有加 D862,887,931,945,1070
 Y Iwai D885
 Yuka Iwai D979
 岩井 吉彌 D822
 岩岡 史恵 *F258,263,284*
 岩崎(葉田野) 郁 G483,497
 岩本 富雄 H882(D988)
 岩本 洋子 E211
 Yoko Iwamoto E203,210,216,229
 R Uesugi G494

- 上田 裕 *D893*
 上田 真義 *E156(D772)*
 上田 実希 *G408,425,426,H773*
 Miki Ueda **G422,H787**
 Miki U.Ueda *G438(H813)*
 上田 るい *E255,256*
 植田 充美 *G420,432,436,440,446,448,450*
 Mitsuyoshi Ueda *G417,421*
 植田 睦之 **H878,882(D988)**
 上西 久哉 *E162,178,179,186,191*
 上野 正博 *D913,964,1039,E221(D974)*
 Masahiro Ueno *D921*
 Ueno M *D903,951*
 上森 真広 *G479,498,504,528*
 うおの会 *D1103*
 宇梶 伸 *E255,256*
 鶴川 信 *D1044,F253,260,269,H875(D978)*
 Ugawa S *D984*
 Ugawa Shin *D1074*
 Shin Ugawa *F227(H902,D1016),234(H911,D1034)*
 Ushimaru Atushi *D1069*
 内海 俊介 *H893*
 Kohji Uchida *D829*
 内田 義崇 *F244,283,294*
 Yoshitaka Uchida *F292,296*
 内山 博之 *F222*
 宇都木 玄 *D962,E218*
 Utsugi H *E214(D937),227(H889,D995),H884*
 Utsugi Hajime *E246(D1058)*
 梅垣 博之 *E231*
 Hiroyuki Umegaki *D954*
 梅澤 俊明 *D1083,1104,H845,849,872,873*
 Toshiaki Umezawa *D894,992*
 海谷 絵未 *D980,982*
 Umehara Toru *E246(D1058)*
 浦川 梨恵子 *D1044,F226,242,251,252,257,261(G543,H926,D1078),281,293,
H865,875(D978)*
 Urakawa R *D984,H888(D994)*
 Urakawa Rieko *D1074,E258,F272,297*
 Rieko Urakawa *F227(H902,D1016),234(H911,D1034),H839,840,900(D1014)*
 浴野 泰甫 *G534,542*
 江草 智弘 *E193,236*
 Egusa T *E205*
 榎木 勉 *D823,1044,E184(H816,D845),H865,875(D978)*
 Enoki T *D984,E197(H842,D883),H888(D994)*
 Enoki Tsutomu *D1074*
 Tsutomu Enoki *F227(H902,D1016),234(H911,D1034),H900(D1014)*
 蝦田 涉 **D861,1063**
 遠藤 いず貴 *D1046*
 遠藤 力也 *H770*
 Rikiya Endoh *H830*

- 大泉 一也 *H774*
 大川 智船 *D958,985*
 大河内 直彦 *H836*
 大串 隆之 *H893*
 大久保 達弘 *D823,E184(H816,D845)*
 Ohkubo T *E197(H842,D883)*
 大久保 有理 *G483,497*
 大倉 龍起 *H774*
 大澤 晃 *F259*
 大澤 直哉 *D770,853,H761,769,777,779,783,796,815,854,867,881,890,896,905,907,912,915,916,920,924,932*
 Osawa Naoya *D798,1062,H927*
 Naoya OSAWA *D990,H806*
 Naoya Osawa *H921*
 大澤 光 *F229*
 T Osono *D897*
 Takashi Osono *D760,864,866,907,953,955,993,1027,1028*
 Ohgi M *E177*
 太田 健一 *D796,819,838,867,966,1019,1026,E179,186,F232,285*
 Ohta T *F245*
 太田 民久 *F230,270,298*
 大谷 英児 *D857*
 大谷 雅人 *D856*
 大塚 泉 *E188*
 Shigeto Otsuka *H839*
 大槻 あずさ *D834,846,847,851,913,916,927,957,964,976,977,1021,1039,1040,1041,E221(D974)*
 Ohtsuki A *D951*
 大手 信人 *D1044,1046,E193,198,F261(G543,H926,D1078),G410,H875(D978)*
 Ohte N *D984,E177,185,205*
 Ohte Nobuhito *D1074,F272*
 Nobuhito Ohte *D1030,F227(H902,D1016),234(H911,D1034)*
 大西 信徳 *H930*
 大貫 真孝 *F259*
 大野 秀輔 *G540*
 大呑 和夫 *I75,76*
 大橋 和典 *G449*
 大橋 健太 *D818,1019,1026,G551,H781,803,833,856*
 H Ohashi *G494*
 大橋 瑞江 *D1046*
 大島 誠一 *D901,914*
 大牧 治夫 *D796,818,819,838,867*
 大見 士朗 *D825*
 岡 裕章 *F252,267,287*
 Gen Okada *H830*
 岡田 直紀 *D765,795,H898(D1013),913(D1047)*
 Okada N *H914(D1050)*
 Okada Naoki *D1031*
 Naoki Okada *D946,1093*
 岡田 昌也 *H762,775,817,821,844*
 Masaya Okada *H828,850,852*

- Ryuichi Okada G539
 岡野 めぐみ *H929*
 岡部 芳彦 D818,1019,1026, *F192*,193,200, *201*,208,209,215,222,264,268,285
 小川 健一 G479,483,497,498,504,505
 小川 奈々子 H836
 Nahoko OGAWA D759
 Yuischi Ogawa G509,510
 奥田 賢 D843,H833, **834**
 奥田 史郎 H928
 Okuda Shiro H811
 奥村 正悟 D879,G412,430,431,447(D855),459(D877),460(D878),477,478,
 506,522,525,H843,870,871
 S Okumura G475
 Shogo OKUMURA G409
 Shogo Okumura G509,510
 奥村 智憲 H904
 奥村 英敏 F194
 小黒 芳生 *E235*
 尾坂 兼一 D926
 刑部 正博 G439,449
 M Osakabe G473,494
 Masahiro Osakabe G470
 Mh Osakabe G471
 押切 美華 F194
 小田 龍聖 G443,462
 小田 智基 D1044,F242,251, *254*,261(G543,H926,D1078),H875(D978)
 Oda T D984,E205
 Oda Tomoki D1074,F272
 Tomoki Oda D1030,F227(H902,D1016),234(H911,D1034)
 落合 夏人 *E199, F238*
 鬼塚 恵美 D818
 小埜 栄一郎 D1083,1104
 Eiichiro Ono D894,992
 小野 賢二 H866
 小野田 雄介 D891,962,963,E204,217,218,219, *233*,234,235,H929
 Onoda Y E214(D937),239(H901,D1015)
 Onoda Yusuke E246(D1058)
 小柳 信宏 D1044,F261(G543,H926,D1078),H865,875(D978)
 Oyanagi N D984,H888(D994)
 Oyanagi Nobuhiro D1074,F272
 Nobuhiro Oyanagi F227(H902,D1016),234(H911,D1034),H900(D1014)
 垣本 愛 F271
 籠谷 泰行 D926
 笠井 亮秀 D1091
 A Kasai G494
 笠原 恵 D875
 梶田 あまね D837,912
 梶田 学 D837,912
 柏木 孝太 *D1077*
 片尾 浩 D802,825,852,881,886, *934*,980,981,982, *986*

- H Katano D1064
 A Katayama D865
 勝木 俊雄 D856
 勝原 光希 E254
 勝又 政和 G487,541,547
 Katsumata M G512
 Katsumata Masakazu G536
 勝山 智憲 F192,193,203,208,209,215,221,222,264,268,285
 勝山 正則 E207,F217,223
 Katsuyama M E151,223
 加藤 徹朗 G513
 Tetsuro Kato G489
 加藤 真 D850,899,922
 Kato Mokoto D1067
 Makoto Kato D898,904,947,949
 加藤 義和 E198
 上遠野 輝義 E242,247
 門脇 友維 G457
 金岩 稔 E169,172,256
 Kanaiwa M E205
 金尾 滋史 D1103
 金谷 整一 D839,E154(F186,D771),156(D772),174
 金子 彰 G461,513,H847
 Akira Kaneko G489
 金子 命 F280
 金子 真司 H808
 金子 隆之 D823,1054,E184(H816,D845)
 Kaneko T E197(H842,D883)
 Takayuki Kaneko D1066
 金子 信博 D791,823,E184(H816,D845),H899
 Kaneko N H909
 金子 有子 D926,E196
 兼子 伸吾 E175
 Hiroshi Kaneda H792
 加納 靖之 D802,825
 壁谷 大介 F260
 鎌内 宏光 E169,172,F209,215,230,265,268,270,298
 Kamauchi H F245
 H Kamauchi E189
 鎌倉 真依 G453,454
 鎌田 直人 H822(D859)
 Naoto Kamata E182
 上高原 浩 G466,484,495,499,515
 Kamitakahara Hiroshi G537,538
 神松 幸弘 E254
 加茂 正人 D802,825
 河合 清定 H898(D1013),913(D1047)
 Kawai K H914(D1050)
 Kiyosada Kawai D1093
 河岡 明義 G483,497
 川北 篤 F240,262

- 川北 哲史 *G533*
 川口 英之 *D768, 776, 811*
 川崎 慎二 H882(D988)
 Kawanishi M E213(H863, D936)
 河原 孝行 D856
 河村 公隆 E211
 Kawamura K D983
 Kimitaka Kawamura E203, 210, 216, 229
 河村 耕史 D960, 973, 1003, 1037
 Koji Kawamura D895, *H764*
 河本 晴恵 *D834, 846, 847, 851, 1021*
 Natsumi Kanzaki H767
 管野 智貴 F222
 木川 りか G463, 553
 Kihachiro Kikuzawa H765, 788
 Kikuzawa K D821
 菊地 賢 D839, E154(F186, D771), 156(D772), 174
 菊地 泰生 G450, 527
 菊池 直哉 F271
 岸田 治 D1088, 1102
 H Kishimoto G494
 岸本 純平 D939
 Kishimoto J D783
 Junpei Kishimoto D896, 941
 岸本 奏典 F285
 来田 和人 *F274*
 北川 陽一郎 **F233, 279, 285**
 北田 直樹 D939
 Kitada N D783
 Naoki Kitada D896, 941
 北山 兼弘 E217, 234, H837, 868, 894, 929
 衣川 舞 D893
 木村 元則 *G548, 549, 550*
 Kimura Motonori G556
 清都 晋吾 *G456, 467, 485, 495, 515, 546*
 Kiyoto Shingo G538
 久々津 直哉 G435(D827)
 N Kukutsu G475
 工藤 洋 G513
 Kudoh H G526
 國永 知裕 *D804, 843, 873, 905, 959, 1006*
 國松 孝男 D926
 Kubota K E197(H842, D883)
 熊谷 真聡 *D1083, 1104*
 Kuraji K E197(H842, D883), 213(H863, D936)
 倉本 恵生 D823, E184(H816, D845), H772, 922
 Kuramoto S E197(H842, D883), 213(H863, D936)
 栗崎 宏 G464, 507
 Kuriyama T *D865*
 黒岩 恵 *F250, H841, 865*

- Kuroiwa M H888(D994)
 Kuroiwa Megumi D1074
 Megumi Kuroiwa F234(H911,D1034),*H839*,900(D1014)
 黒川 紘子 *D891*,962,963,*E204*,218,219,233,235
 Kurokawa H E214(D937),239(H901,D1015)
 Kurokawa Hiroko E246(D1058)
 Koichi Kuroda G421
 黒田 眞人 G551,H782,805
 黒丸 亮 F274
 小出 和彰 D901,*914*,918,I78
 Koide K D952
 Kazuaki Koide D902
 洪 晶美 *H843*,870
 幸田 怜子 D768
 合田 禄 D785,*789*,793
 高妻 洋成 G555
 小久保 友貴 *E187*
 小暮 潔 H762
 小崎 隆 D757,801,E165(D800)
 Takashi KOSAKI D758,759
 児島 庸介 *D935*,*989*,1032
 T Kojima G475
 小嶋 宏和 *D796*,819,838,*867*,910,**968**
 小杉 賢一朗 F223,H771,793,858
 Ken'ichirou Kosugi H789,790,791
 Kosugi Y G465
 小杉 緑子 G410,453,454,H904
 小谷 亜由美 D1044
 Kotani Ayumi D1074
 Ayumi Kotani F227(H902,D1016),234(H911,D1034)
 児玉 康輝 F222
 後藤 秀章 H916,920
 Goto Hideaki D1062
 Hideaki GOTO D990
 後藤 元保 D939
 Goto M D783
 Motoyasu Goto D896,941
 小西 拓哉 D893
 小荷田 行男 F194
 木庭 啓介 H841,854,859,865
 Koba K E185,H848
 Keisuke Koba H810,839,840
 Kobayashi K E213(H863,D936)
 小林 真 F242,251
 小林 政広 E212
 小林 奈通子 D1046
 小林 祐子 G487,541
 Kobayashi Y G512
 Takashi Gomi D904,949
 小元 和之 F194

- Kohyama T E209(H860,D919),244,H918
 Koyama L *G406*
 今 博計 F274
 近藤 昭彦 F268
 近藤 和男 D802,825
 Kondoh Michio *D1069*
 今野 怜 H882(D988)
 紺野 絡 **D817**,818
 才木 道雄 H882(D988)
 三枝 信子 D1044,H875(D978)
 Saigusa N D984
 Saigusa Nobuko D1074
 Nobuko Saigusa F227(H902,D1016),234(H911,D1034)
 斉藤 誠子 G423(H797), *424(H798)*
 齋藤 星耕 *D791*,858,H899
 Seikoh Saitoh H883, *885*
 Saito S E197(H842,D883),213(H863,D936)
 Saitoh S H909
 齋藤 哲 D823,E184(H816,D845)
 齋藤 智之 G423(H797)
 齋藤 有 F223
 齊藤 陽子 D997
 齊藤 わか *D895,H868,894*
 酒井 敦 H772
 Sakai Atsushi H811
 酒井 健吾 *G529*
 境 慎二郎 D932,971,973,1003,1036,1037,1070,H761,781,**802**,833
 Sakai S D983
 Shinjiro Sakai H765
 酒井 武 D823,E184(H816,D845)
 Sakai T E197(H842,D883)213(H863,D936),H766
 Tetsuro Sakai H763,768,778
 境 優 *D806,850*,858,862,880,887,**892**,*899*,900,*904*,906,*911*,*922*,931,**942**,945,1000,
 1008,1097
 Sakai Masaru *D1067*
 M Sakai D885
 Masaru Sakai *D898,947*,948,*949*,979
 坂井 百々子 D809,*841*,945
 Momoko Sakai D979
 堺 奎介 F250
 酒井 勇太 *G439*
 Sakai Y *G471*
 Y Sakai G494
 Yuta Sakai *G470*
 酒井 陽一郎 *D1103*
 阪口 翔太 D785, *790,808*,858,862, *874*,887,909,923, *924,925*,945,996,1097,
F196,199,G455(D876)
 Sakaguchi S *G496,526*
 S Sakaguchi D885
 Shota Sakaguchi D948,979,*F206*,207, *G472*,474,490, *492,508*

- 坂田 ゆず …………… D887,1110
 坂野上 なお …………… D1060,1076,H800,I73
 酒巻 美子 …………… F271
 坂本 朋美 …………… E157(F187,D774)
 坂本 文夫 …………… G533
 相良 直彦 …………… **D813**
 Naohiko Sagara …………… D991
 崎尾 均 …………… D823,E184(H816,D845)
 Sakio H …………… E197(H842,D883),213(H863,D936)
 Hitoshi Sakio …………… F207,G474
 寄元 道德 …………… D753,770,777,804,805,810,823,838,842,843,853,873,905,1019,1026,
 E163,184(H816,D845),186,F208,264,265,H800,891,
I74(E160,F190,H776,D780),76
 Sakimoto M …………… D764,E197(H842,D883),213(H863,D936),F245
 Sakimoto Michinori …………… D798,831
 Michinori Sakimoto …………… D763,784,799
 櫻井 聖悟 …………… D808,F196
 Shogo Sakurai …………… F206,G472
 櫻澤 如一 …………… D776
 佐々木 裕樹 …………… D852
 指村 奈穂子 …………… F219
 佐土 哲也 …………… D1080
 佐藤 あさひ …………… G555
 佐藤 重穂 …………… H882(D988)
 佐藤 修一 …………… F192,193,195,208,209,211,215,268,285
 佐藤 芹香 …………… F222
 佐藤 貴紀 …………… F254
 佐藤 拓哉 …………… D1051,1088,1101,1102,1111,E169,172,193,194(F204),254,255,256,257,
 F209,215
 Sato T …………… E189,205,213(H863,D936)
 Sato Takuya …………… D1107
 Takuya Sato …………… E228
 佐藤 開 …………… F259
 佐藤 北斗 …………… F229
 佐藤 真行 …………… D958,985
 佐藤 行人 …………… D1080
 佐藤 嘉則 …………… G553
 澤口 実可子 …………… F222
 沢田 隼 …………… E254
 澤田 麻沙代 …………… D802,825,852,881,886,981
 M Sawada …………… D1064
 澤田 晴雄 …………… H822(D859),823(D860)
 澤田 豊 …………… D879,G447(D855),477,478,506,519,525
 塩尻 哲 …………… D893
 芝 正己 …………… D838,E157(F187,D774),158(F188,D775),159(F189,D778),173
 柴崎 達也 …………… F229
 柴田 昌三 …………… D958,985,G423(H797),424(H798),540,548,550,H761,769,777,779,783,
 796,815,854,867,881,890,905,907,912,928
 Shibata S …………… G511
 Shibata Shozo …………… H811
 Shozo Shibata …………… H806,886,887

- Daisuke Shibata D992
 D1044, *E168*, F225, 226, 242, 244, 250, 251, 252, 253, 254, 255, 256, 257, 259, 260,
 柴田 英昭 261(G543, H926, D1078), 267, 269, 281, 283, 287, **290**, 293, 294, *295*,
 H865, 875(D978)
- Shibata H D984, E209(H860, D919), 244, H888(D994), 918
 Shibata Hideaki D1074, E258, **F247**, 272, *273*, **289**, 297
 Hideaki Shibata F227(H902, D1016), 234(H911, D1034), 292, 296, H839, *840*, 900(D1014)
 Shibata M E213(H863, D936)
 柴田 泰征 F222, **224**, **276**, 285, *H781*, *833*
 芝野 博文 D823, E184(H816, D845)
 Shibano H E197(H842, D883), 213(H863, D936)
 澁谷 拓郎 D802, 825, 980, 982
 澁谷 千尋 F194
 島川 孝敏 *G519*
 島田 修 H784
 Shimada M E190(H824, D863), H832
 Simamura T E177
 清水 淳平 F210
 清水 美智子 *G410*
 初宿 成彦 *H855*
 Shiyake S. H831
 S.SHIYAKE H825
 Shigehiko Shiyake E182, *H827*
 鄭 呂尚 H908
 Shoda T *G511*
 白石 慧 D1083, 1104
 Keiichiro Shiraga G509, 510
 白澤 紘明 D834, 846, 916, 977, 1021, 1038, 1039, 1040, 1041, 1048, 1070, 1071,
 E221(D974), *231*, F241(D1055)
- Shirasawa H D951
 Hiroaki Shirasawa *D954*, H879, *880*
 Shinzato N H909
 神保 宇嗣 D856
 神保 大樹 *H891*
 新屋 良治 G419, *420*, *432*, *436*, 437, *440*, *446*, 448, *450*, 461
 Ryoji Shinya *G417*, 418, *421*, 489
 杉田 久志 D823, E184(H816, D845)
 Sugita H E197(H842, D883)
 Sugino T G526
 Shiro Suzuki D894, 992
 鈴木 準一郎 G423(H797)
 鈴木 伸弥 *D916*, 917, *920*, 927, **929**, 957, 960, 964, 971, 973, 977, 1002, 1003, *1009*, 1021,
 1037, 1038, 1039, *1040*, E221(D974)
- Suzuki S D903, 951, 983, F245
 Suzuki SN E190(H824, D863), 197(H842, D883), *213* (*H863*, *D936*), 240(D1022),
243 (*D1043*), *F235*, H832
- Shinya Suzuki D921
 鈴木 節子 D856
 鈴木 規慈 D939
 Suzuki N D783

- Noriyasu Suzuki D896,941
 Hideyuki Suzuki D992
 鈴木 浩史 *G449*
 鈴木 三男 D823,856
 鈴木 基文 H770
 Suzuki M E197(H842,D883),213(H863,D936)
 Motofumi Suzuki H830
 M Sudo G471,494
 Masaaki Sudo G470
 砂川 春樹 H899
 角 康之 H762
 隅田 順 H858
 住吉 千夏子 *G423(H797),424(H798)*
 陶山 佳久 G423(H797),424(H798),550
 Suyama Y G526
 Suyama Yoshihisa G556
 諏訪 裕一 F250,H865
 Suwa Y H888(D994)
 Yuichi Suwa H839,900(D1014)
 瀬川 卓磨 F222
 Seki S D1068
 妹尾 啓史 F252,267,287,288
 Keishi Senoo H839
 醍醐 由香里 *F271*
 高木 正博 D823
 Takagi M E213(H863,D936)
 高 美喜男 H882(D988)
 高嶋 敦史 D823,H882(D988)
 Takashima A E197(H842,D883),213(H863,D936)
 高槻 成紀 D787
 Takanashi S G465
 高野 裕樹 D939
 Hiroki Takano D896,941
 Takano H D783
 高橋 絵里奈 *F195*
 Takahashi Koichi H933
 高橋 さやか **D767**,795,F195
 Sayaka Takahashi *D946,1031*
 高橋 大輔 D939
 Takahashi D D783
 Daisuke Takahashi D896,941
 高橋 千恵子 H859
 Takahashi C *H848*
 高橋 輝昌 E168
 高橋 智之 *E173*
 高橋 華江 **D1007**,1051,1101,1111
 Takahashi Kae *D1107*
 高橋 隼人 F194
 高橋 英樹 G449
 高橋 誠 D875

- Osamu Tateno D953
 D768,811, *956*,973,1003,**1004**,1037,1044, *E171*,212,F218,223,225,226,236,
 237,239,241(D1055),242,**243**,251,252,253,254,255, *256*,257,258,259,260,
 261(G543,H926,D1078),263,266,267,269,281,282, *284*,285,287,293,294,
 H865,875(D978)
- 館野 隆之輔
 Tateno R *D832*,983,984, *E177*,185,195,223,H888(D994)
 Tateno Ryunosuke D1074,E253,258,F272,297,H933
 Ryunosuke Tateno D1030,F227(H902,D1016),234(H911,D1034),292,296,H839,840,
 900(D1014)
 田中 綾子 F194
 田中 薫子 *E225*
 田中 健太 D1044,H875(D978)
 Tanaka Kenta F227(H902,D1016),234(H911,D1034)
 Kenta T D984
 Kenta Tanaka D1074
 田中 聡一 *G522*
 S Tanaka G475
 Soichi Tanaka *G509*,510
 田中 孝尚 D856
 田中 千尋 H774
 田中 直行 G495
 田中 信行 D823
 Tanaka N E197(H842,D883)
 Nobuyuki Tanaka F207,G474,490
 Tanaka H E213(H863,D936)
 田中 克 *G527*,*H847*
 田中 由紀 *D787*
 田中 龍聖 G527
 田中 涼 *G481*,500,*H917*
 Naoki Tani D829
 谷 誠 F223
 谷 鑫 D1070,1071
 谷尾 陽一 D834,846,847,E168,193
 谷口 武士 F236,239,258,263,284
 田野井 慶太朗 D1046
 田内 裕之 D962,E218
 Tanouchi H E214(D937),227(H889,D995),H884
 Tanouchi Hiroyuki E246(D1058)
 田宮 優大 *D1000*
 陀安 一郎 E198,F230,270,298,H836
 Tayasu I F245
 檀浦 正子 F259
 塚本 次郎 D791
 津川 和典 *G476*
 辻 ねむ *F194*,222
 辻井 珠奈 *G531*,545
 Kaori Tsujita *H765*
 辻野 亮 *H908*
 津田 吉晃 D839,E154(F186,D771),156(D772),174
 堤 大三 F223
 堤 直人 D834,851

- 堤 洋樹 G464,507
 Tsunamoto Yoshihiro G556
 津村 義彦 D856
 Tsumura Y G496,526
 Yoshihiko Tsumura D829,G492,508
 津山 濯 *G444,H895*
 Taku Tsuyama *G415*
 鶴田 惇 *H904*
 寺井 厚海 H761
 Terai M G406
 土居 拓務 F271
 都甲 浩芳 G435(D827),522
 東郷 真波 *D765,766*
 富樫 博幸 *E198*
 Hiroyuki Togashi *E232*
 H Togo G475
- 德地 直子 D792,809,823,834,835,841,846,847,851,862,880,901,920,926,931,945,964,
 977,996,1000,1002,1008,1021,1038,1039,1041,1044,1045,*1060*,1077,1097,
 E152,153,155,**E161(F191,D781)**, 169,171,172,175,187,188,193,196,198,
 199,207,212,221(D974),F209,215,238,268,G408,425,426,H773,841,869
- Tokuchi N D903,951, *E151*,177,185,195,197(H842,D883),205,213(H863,D936),223,G406
 Tokuchi Naoko D1074,E253
 N Tokuchi D885,E189
- Naoko Tokuchi D921,979,1030, *E166*,167,180,181,228,232,F234(H911,D1034),
 G438(H813)
- 戸田 浩人 D1044,E168,212,F261(G543,H926,D1078),H865,875(D978)
 Toda H D984,H888(D994)
 Toda Hiroto D1074,F272
 Hiroto Toda F227(H902,D1016),234(H911,D1034),H839,840,900(D1014)
 十塚 正治 **D826,875**
 Tobari Y *E185*
 富阪 和秀 D802,825
 富田 勢 *E254*
 富永 浩史 D939
 Tominaga K D783
 Koji Tominaga D896,941
 友善 良兼 F271
 豊田 鮎 E170(H799,D812)
 Toyoda S E185
 鳥越 俊行 G521
 鳥山 朋二 H762
 Risa Naito D949
 Naito S Risa D1067
 中尾 愛子 D881,886
 中尾 淳 *D757,801,E165(D800)*
 中尾 節郎 D802,825,852,881,886
 中尾 博行 D1103
 仲岡 雅裕 F209,215
 中川 かおり *G429,445,458,469*
 Kaori NAKAGAWA *G416*

- 中川 智之 …………… E162,178,179,186,191,**238**,**F277**,285,H782,805
 中川 光 …………… **D769**,815,844,939,961,**1053**,1080,1103
 Nakagawa H …………… *D783,820,1005,1068,1109*
 Hikaru Nakagawa …………… **D882**,896,941,**1012,1018**,1029
 Tatsuro Nakaji …………… F234(H911,D1034)
 中静 透 …………… D963,E219,233,235
 中島 皇 …………… **D814**,822,858,887,901,902,914,918,**1017**,H780,**785**,I73,76,78,**80**
 Nakashima T …………… *D952*
 Tadashi NAKASHIMA …… **D830,950**
 中島 正夫 …………… G464,507
 中菌 孝介 …………… G443
 Nakata Kensuke …………… D1069
 中田 誠 …………… D1044,F261(G543,H926,D1078),H865,875(D978)
 Nakata M …………… D984,H888(D994)
 Nakata Makoto …………… D1074,F272
 Makoto Nakata …………… F227(H902,D1016),234(H911,D1034),H900(D1014)
 長田 典之 …………… H837,868,869,894
 中谷 暢丈 …………… F280
 永妻 忠夫 …………… *G435(D827)*
 永富 博子 …………… *H817*

 中西 麻美 …………… D1044,F261(G543,H926,D1078),H761,769,772,777,779,783,796,808,
 815,819,841,854,859,865,866,867,875(D978),881,890,903,905,907,912,
 922,923,925,928

 Nakanishi A …………… D984,H848,888(D994)
 Nakanishi Asami …………… D1074,F272,H811
 Asami Nakanishi …………… F227(H902,D1016),234(H911,D1034),*H806*,810,829,839,840,900(D1014)
 中根 勇雄 …………… H781
 長根 美和子 …………… *F244,283,291,294*
 Miwako Nagane …………… *F292,296*
 中野 孝教 …………… F223
 永野 惇 …………… G513
 Nagano A.J …………… G526
 永野 純 …………… D822
 永野 昌博 …………… E254
 Nagano Masahiro …………… E246(D1058)
 永野 正弘 …………… D962,E218
 長野 秀美 …………… *D999*
 中濱 直之 …………… D1110
 NAKAHAMA Naoyuki …… *D1065*
 長濱 秀樹 …………… H899
 Nagahama H …………… H909
 長町 信吾 …………… F210
 中村 真介 …………… D901,914
 Nakamura F …………… H766
 中村 豊 …………… H882(D988)
 Nakamura M …………… E197(H842,D883),213(H863,D936)
 仲村 匡司 …………… G555
 中森 泰三 …………… *H899*
 Nakamori T …………… H909
 永盛 俊行 …………… F194
 Tomoki Nakayama …………… E203,210,216,229

102 執筆別索引

- 中山 智理 *F282,284*
 夏原 由博 D806,848,850,899,922,G407,413,427,443,462
 Natuhara Yoshihiro D1067
 Yoshihiro Natuhara D898,904,947,949
 名波 哲 D768,776,811
 並川 寛司 D823
 Namikawa K E197(H842,D883)
 鳴海 和子 F222
 新里 尚也 H899
 新妻 靖章 E169,172
 新永 智士 *E230*
 新山 馨 D823
 Niiyama K E197(H842,D883),213(H863,D936)
 西岡 裕平 D862,867,**872**,880,910,931,945,957,**969**,977,996,1002,1008,1021,1038,
 1097,**F278**,285,G434
 Y Nishioka D885
 Yuhei Nishioka D979
 西川 祐矢 E242,247
 西田 治文 H919
 西村 和浩 D802,825
 西村 三治 F210
 西村 尚之 D823
 西脇 亜也 G423(H797),424(H798)
 二村 一男 *D837,912,1063*
 額田 麻子 *G460(D878),477*
 Nunomura Noboru **D824**
 沼野 正博 H882(D988)
 野口 享太郎 H922
 野口 麻穂子 D823
 Noguchi M E197(H842,D883),213(H863,D936)
 能城 修一 D856
 野瀬 光弘 D958,985
 Mitsuhiro Nose H814
 野田 佳愛 *D1100*
 野宮 治人 D823
 野淵 正 D795
 Nobuchi Tadashi D1031
 Tadashi Nobuchi D946
 Nomiya H E197(H842,D883),213(H863,D936)
 野村 拓真 *H837*
 野村 祐紀 *E217,234*
 萩田 紀博 H762
 萩原 寛暢 F271
 Y Hagiwara D897
 Yusuke Hagiwara D864
 橋本 武志 *F210*
 橋本 徹 H808
 橋本 智之 D887,*900,906*,931,1008,1097
 橋本 長武 *D1046*
 長谷川 敦史 D796,*797*,819,838,862,867,**871**,880,910,931,945,977,996,1002,1008,1021,
 1038,1097,**H874,897,910**

- A Hasegawa D885
 Atsushi Hasegawa D979
 長谷川 孝 E162,178,186,191,**192**,F201,208
 長谷川 尚史 D910,**943,944**,958,971,985,1002,1036,1038,1039,1048,1070,E230,231,*242*,
247,248,249,252,H795,835,836,I79(F228,E241,G524,H906,D1024)
 Hasegawa H H766
 Hisashi Hasegawa D954,H763,768,778,814,851,876,877,*879*,880
 長谷川 雅美 *D756*
 M Hasegawa D865
 畠山 絵美 D939
 Hatakeyama E D783
 Emi Hatakeyama D896,941
 服部 大地 H875(D978)
 Hattori D D984
 Daichi Hattori F227(H902,D1016)
 Takefumi Hattori D894,992
 浜崎 健児 E222,225
 浜島 信之 D822
 濱田 肇次 E171
 浜端 悦治 D926
 Atsushi Hayakawa F234(H911,D1034)
 早川 智恵 *F288*,H866
 早川 正 *G505*
 林 和典 G483,497
 林 貴広 *H859*
 Hayashi T H848
 林 大輔 D1002,**1011,1033**,1038,**1073,1096**,1097,F192,193,**198**,209,**212**,215,264,
 268,285
 原口 岳 F298
 原田 耕平 D1063
 原田 修 H882(D988)
 原田 泰志 E172
 Y Harada E189
 日浦 勉 D823,962,1077,E218
 Hiura T E197(H842,D883),209(H860,D919),213(H863,D936),214(D937),
 227(H889,D995),239(H901,D1015),244,H884,918
 Hiura Tsutom E246(D1058)
 比嘉 史奈子 *E175*
 Higa M E213(H863,D936)
 檜垣 綾乃 *G468,486,501,517*
 Higaki Ayano *G558*
 久原 哲 G513
 菱 拓雄 D791,1044,F226,*255*,261(G543,H926,D1078),H865,875(D978)
 Hishi T D984,H888(D994)
 Hishi Takuo D1074,*E253*,F272
 Takuo Hishi F227(H902,D1016),234(H911,D1034),H900(D1014)
 Tayuya Hishinuma D866
 Hidaka A E243(D1043),F235
 日高 謙太 E171
 日高 涉 *D957*,964,1002,1021,1038,1039,E221(D974)
 Hidaka W D951

- 兵藤 不二夫 E233,F280
- 平井 敬三 D1044,H865,875(D978)
- Hirai K D984,H888(D994)
- Hirai Keizo D1074
- Keizo Hirai F227(H902,D1016),234(H911,D1034),H900(D1014)
- 平井 岳志 D932,971,973,1003,1036,1037,1070,**1095**,E162,178,186,191,I75,76
- Hirai T D983
- 平井 伸博 H774
- Kei' ichi Hirata H806
- 平舘 俊太郎 F280
- 平野 敏明 H882(D988)
- 平野 友幹 F240,262
- 平野 憲雄 D802,825
- 平山 貴美子 D804,810,843,873,905,959,1006,E163,H931
- Kimiko Hirayama D784
- 廣瀬 農 D1046
- D Hirose D897
- Dai Hirose D955,993
- Y Fukasawa D897
- Yu Fukasawa D991
- 深田 英久 H777,779,796,815,922,928
- Fukada Hidehisa H811
- Hidehisa Fukata H829
- 深町 加津枝 G540
- 深谷 緑 G449
- Fukaya M G494
- 福井 遼 H835
- 福崎 康司 D851,913,916,917,927,957,964,977,1021,1039,1040,1041,E188,221(D974)
- Fukuzaki K D903,951
- Koji Fukuzaki D921
- 福澤 加里部 D909,923,978,1002,1038,1044,F225,226,242,251,253,256,257,260,
261(G543,H926,D1078),269,281,284,293,H865,875(D978)
- Fukuzawa K D984,H888(D994)
- Fukuzawa Karibu D1074,E258,F272,297
- Karibu Fukuzawa F227(H902,D1016),234(H911,D1034),H840,900(D1014)
- 福島 慶太郎 D792,809,**828**,834,835,841,846,847,**849**,850,851,**854**,858,862,874,880,**884**,
887,899,900,901,906,910,911,913,914,916,917,918,920,924,925,926,927,931,
932,945,957,960,964,971,973,977,996,998,1000,1001,1002,1003,1008,1009,
1021,1023,1036,1037,1038,1039,1040,1041,1044,1045,1048,1070,1091,1097,
E152,153,155,168,171,175,187,188,193,196,199,**200(D888)**,**201(D889)**,
202(F205,D890),207,**208**,212,**215(F216,D938)**,221(D974),**224,250(D1061)**,
F209,215,223,261(G543,H926,D1078),268,H780,865,875(D978)
- Fukushima K D903,915,930,951,952,983,984,E151,177,185,195,205,223,G406,
H888(D994)
- Fukushima Keitaro D1067,1074,1092,**E164**,253,F272
- K Fukushima D885
- Keitaro Fukushima D902,904,921,947,948,949,979,E166,167,228,F227(H902,D1016),
234(H911,D1034),H900(D1014)
- 福田 早苗 D822
- 福田 淳子 D786
- 福田 康朗 E211
- 福原 康平 F250

- 福本 繁 D999
 藤 晋一 H892
 藤井 一至 F288,H819,866
 藤井 佐織 *H794,861,899*
 Fujii S H909
 Saori Fujii *H853,883,885*
 藤井 弘明 D796,818,819,838,862,867,870,880,910,931,932,945,996,1019,1026,E179,186
 H Fujii D885
 Hiroaki Fujii D979

 藤井 智之 D856

 藤井 義久 D879,**G403,404**,412,**414**,430,431,**433**,435(D827),447(D855),459(D877),
 460(D878),463,464,477,478,506,507,518,519,520,521,522,523,525,553,
 554,555,H871

 Fujii Yoshihisa **G559**
 Y Fujii G475
 Yoshihisa FUJII *G409*
 Yoshihisa Fujii G509,510
 藤木 大介 D785,790,794,808,858,874,887,924,925,996,1097
 Daisuke Fujiki D948
 藤木 泰斗 D901,914
 藤崎 憲治 D785
 藤田 朝彦 D939
 Fujita T D783
 Tomohiko Fujita D896,941
 藤田 稔 G480
 藤田 安良 D802,825,852
 Fujimaki Reiji E253
 Fujimaki R F177
 藤本 清臣 H784
 藤本 将光 G410
 藤原 章雄 D823
 Fujiwara A E197(H842,D883)
 藤原 賢哉 E230
 藤原 裕子 D879,G447(D855),463,464,478,506,507,521,522,553,555
 Y Fujiwara *G475*
 布施 泰朗 H784,838
 二井 一禎 G419,420,432,436,437,440,446,448,450,461,476,513,H770
 Kazuyoshi Futai D762,G417,418,421,489,H767,830,862
 舟川 晋也 D757,801,E165(D800),H819,866
 Shinya FUNAKAWA *D758,759*
 古田 嶋智子 G553
 古田 卓 F208,**214**,222,**248,249**,264,285,H781,**804**,833
 古本 浩望 F193
 古本 良 F219
 辨野 義己 H770
 穂刈 梓 *H841*
 Azusa Hokari H810
 星川 慎一郎 *G515,532(D1056),544*
 Hoshikawa Shinichiro G538
 Hoshizaki K E197(H842,D883),213(H863,D936)

- 星野 大介 D823
 Hoshino D E197(H842,D883),213(H863,D936)
 細川 奈々枝 *F225,242,251,253,257,269,281,293*
 Hosokawa Nanae *E258,F297*
 細見 純嗣 D818,**965,1010**,1019,1026,E162,178,186,191
 Satoru Hobara D866
 堀田 昌伸 H882(D988)
 Y.Hongo **H812**
 Yoshihito Hongo *H792*
 本庄 三恵 G513
 Honjo M.N G526
 本田 美里 D887,*G455(D876)*
 M Honda D865
 本間 航介 D823
 Homma K E197(H842,D883),213(H863,D936)
 前田 一 D939
 Maeda H D783
 Hajime Maeda D896,941
 前田 佑輔 E187
 眞壁 明子 H859
 Makabe A H848
 蒔田 明史 D823,G423(H797),424(H798)
 Makita A E197(H842,D883)
 牧田 直樹 G453,454,H904
 Makita N *G465*
 正岡 直也 F223
 正木 隆 D823,E235
 Masaki T E197(H842,D883),213(H863,D936)
 増岡 総也 F222
 増川 里美 F194
 増田 良平 G442
 Hayato Masuya D864,953,955,993
 間瀬 健二 H762
 松井 淳 H908
 松井 理生 H882(D988)
 松浦 健二 H917
 松浦 純生 *F229*
 松尾 歩 G423(H797),424(H798)
 松尾 寛 *D1088,1102*
 Shunsuke Matsuoka D955,993
 松木 悠 D776,811
 Matsuki Y G526
 松田 征也 D1103
 松田 陽介 D843,873,905
 松場 輝信 E162,178,179,186,191
 松本 麻子 *D839,E154(F186,D771)*,156(D772),174
 Asako Matsumoto *D829*
 松本 堅一 F222
 松本 仁 *G407,413,427*
 松山 周平 *D770,777,805,842,853,932,960,971,973,1002,1003,1036,1037,1070,1071,*
F241(D1055),266,285

- Matsuyama S *D764,983*
 Matsuyama Shuhei *D798,831*
 Shuhei Matsuyama *D763*
 丸山 周 *G412,431*
 丸山 弘明 *D939*
 Maruyama H *D783*
 Hiroaki Maruyama *D896,941*
 満安 京輔 *G503,516,530*
 三浦 覚 *E212,H808*
 三浦 きさと *E158(F188,D775)*
 三浦 勉 *D802,825,852,881,886,934,980,981,982,986*
 T Miura *D1064*
 Natsuko Miura *G421*
 三上 かつら *H882(D988)*
 水田 瞳 *D791*
 水町 衣里 *G426*
 Eri Mizumachi *G438(H813)*
 水山 高久 *H771,793,858*
 Takahisa Mizuyama *H789,790,791*
 三田村 啓理 *G533*
 光枝 和夫 *F194,200,222*
 Mitsuyuki Chika *G556*
 深泥池水生生物研究会 *H908*
 源 利文 *D1080,E254*
 源 泰拓 *F210*
 宮澤 匠 *F194*
 宮下 英明 *D899*
 Hideaki Miyashita *D949*
 宮庄 拓 *F271*
 宮田 秀介 *F223*
 宮田 智浩 *D997*
 宮田 理恵 *D962,E218*
 Miyata Rie *E246(D1058)*
 宮永 健太郎 *D1103*
 宮正 樹 *D1080*
 宮本 和樹 *H928*
 宮本 敏澄 *F226*
 Rintaro Miyoshi *D1093*
 向 昌宏 *D834,835,846,847,851,909,913,923,957,964,971,973,977,1002,1003,1021,1036,1037,1038,1039,1042,1070,E179*
 Mukai M *D951,983*
 向井 宏 *I78*
 村野 宏達 *E187*
 Murakami I *E205*
 Sho Murabayashi *D1030*
 村松 加奈子 *G453*
 Mougi Akihiko *D1069*
 茂木 透 *F210*
 望月 章志 *G435(D827)*
 S Mochizuki *G475*
 望月 嘉人 *H841*

- 持田 陸宏 E211
 Michihiro Mochida E203,210,216,229
 Motohka T *E190(H824,D863),H832*
 A Mori D865
 Akira S Mori D955,993
 森 一樹 G513
 森 拓郎 G464,507,521
 森 哲 D756,**782**,935,989,1032,**1094**
 森 満範 G464,507
 森 優樹 *G459(D877)*
 杜 盛 F258,263
 森川 陽平 *G428*
 森坂 裕信 G420,432,436,440,446,450
 Hironobu Morisaka G417
 森下 和路 *D753,810,H800*
 森田 えみ *D822*
 森田 博義 H784
 森本 淳子 H783
 森本 幸裕 D848,G407,413,427,443,462,H761
 Morimoto Yukihiko G491
 守屋 和幸 G533
 森山 友紀子 *D879,G447(D855),478,506,525*
 八木 弥生 D971,**972**,1002,1036,1070
 安井 由美子 F271
 八杉 公基 D939,G513
 Yasugi M D783,G526
 Masaki Yasugi D896,941
 安田 恭子 G449
 安松 亮 *D1098*
 梁 偉立 *H771,793*
 柳 直文 F195,201
 柳田 和美 H882(D988)
 柳本 順 D796,797,818,838,1019,1026,**E220,237**,*F193*,195,**197,202**,208,**213**,264,
 H782,805
 築瀬 佳之 G412,431,464,507,518,520,*521*,523,554,H871
 矢野 修一 G449
 矢野 裕美子 D848
 矢延 直樹 D893
 山内 隆之 F192,208,**220**,222,**231**,264,**275**,285,*G434*,**451,488**,H782,*805*
 山尾 幸夫 D1044,H875(D978)
 Yamao Y D984
 Yamao Yukio D1074
 Yukio Yamao F227(H902,D1016),234(H911,D1034)
 山川 陽祐 **H846,858**
 Yosuke Yamakawa H789
 山口 高志 F270,298
 山口 博志 *D1081*
 Ayaka Yamasaki H840
 山崎 友也 D802,825
 山崎 理正 D785,**807**,808,848,858,874,887,924,925,996,*1054,1075*,1097,1110,
 F196,199,G455(D876)

- YAMASAKI Michimasa … D1065
 Yamasaki Michimasa …… D1062
 Michimasa YAMASAKI … D990
 Michimasa Yamasaki …… *D762, 799, 948, 1066, F206, G472, 490, 539, H862*
 山下 洋 …… D913, 1091
 山田 明義 …… H774
 山田 悦 …… H784, *838*
 山田 高大 …… *H819, 866*
 山田 敏弘 …… H919
 山田 英幸 …… E172
 山田 誠 …… E222, 225
 山田 まり子 …… F194
 山田 茉莉子 …… *H919*
 山田 祐記子 …… *G480*
 山中 典和 …… D901, 914, F236, 239, 258, 263
 山中 裕樹 …… E254
 山根 京子 …… D1081
 山根 秀征 …… D939
 Yamane H …… D783
 Hideyuki Yamane …… D896, 941
 山野 ひとみ …… D939
 Yamano H …… D783
 Hitomi Yamano …… D896, 941
 山村 正臣 …… D1083, 1104, H873
 Masaomi Yamamura …… D894, 992
 山本 晃士 …… E242, 247
 山本 智史 …… D1080
 山本 知実 …… *D1001, 1048*
 山本 博一 …… D822
 山本 裕典 …… E172
 Yamamoto Y …… G406
 雪本 晋資 …… H882(D988)
 遊佐 陽一 …… E225
 楊 宗興 …… H841, 859
 Yoh M …… H848
 Muneoki Yoh …… H810, 839
 横井 謙一 …… D939
 Yokoi K …… D783
 Kenichi Yokoi …… D896, 941
 横田 博 …… F271
 吉浦 啓介 …… *G482, 502*
 吉岡 歩 …… F192, 193, 209, 215, 285

 D803, 823, **833**, 834, 835, 846, *847, 851, 862, 908, 909, 910, 913, 916, 917, 920, 923,*
 927, **928**, 931, 932, **940**, 945, 957, 958, 960, 964, **970**, 971, 973, *977, 985, 998, 1000,*
 1001, 1002, 1003, 1008, 1009, **1020**, 1021, 1023, **1035**, 1036, 1037, 1038, 1039,
 1040, 1041, 1045, 1048, **1059**, 1070, 1071, 1079, **1085**, 1091, 1098, **1106**,
 E188, 221(D974), F241(D1055), 266
 吉岡 崇仁 ……
 Yoshioka Takahito …… D1092
 Yoshioka T …… D903, 915, 930, 951, 983, E177, 185
 T Yoshioka …… D885
 Takahito Yoshioka …… D921, 979

110 執筆別索引

- 吉川 徹朗 F219, *G514*
 Tetsuro Yoshikawa *G493, H788*
 吉川 瑞紀 H931
 吉田 和男 G443
 吉田 俊也 D823, E168
 Yoshida T E197(H842, D883), 213(H863, D936)
 Yoshida N E185
 Yoshida Y E197(H842, D883), 213(H863, D936)
 吉永 新 G428, 429, 445, 456, 457, 458, 466, 467, 468, 469, 484, 485, 486, 495, 499, 501, 503, 515, 516, 517, 530, 531, 532(D1056), 544, 545, 546, 552
 Yosjinaga Arata G535, *537, 538, 557, 558*
 Arata Yoshinaga G441
 Arata YOSHINAGA G416
 吉沼 利晃 F222
 吉丸 博志 D839, 856, E154(F186, D771), *156(D772), 174*
 由水 千景 E198
 吉村 研介 *D856*
 吉村 剛 G464, 507, 521
 吉村 哲彦 H795
 Yoshimura T H766
 Tetsuhiko Yoshimura *H763, 768, 778, 814, 877, 879*
 吉村 真由美 E198
 Mayumi Yoshimura **E206**
 米田 格 D825, 852, 881, 886, 981
 I Yoneda D1064
 力石 嘉人 H836
 和穎 朗太 F280
 和歌山県教育庁生涯学習局
 文化遺産課 **E226**
 和田 恵次 E172, 225
 和田 宗久 G495, 515
 Wada Munehisa G538
 渡部 知大 F222
 渡辺 謙太 D913, 1041, *1091*
 渡辺 幸子 F222
 渡辺 恒大 D1044, F225, *242, 251, 252, 253, 254, 255, 256, 257, 261(G543, H926, D1078), 267, 269, 281, 287, 293, H875(D978)*
 Watanabe T D984
 Watanabe Tsunehiro D1074, E258, F272, 297
 Tetsuhiro WATANABE ... D758, *759*
 Tsunehiro Watanabe F227(H902, D1016), 234(H911, D1034)
 渡辺 勝敏 D815, 844, E169, 172
 Watanabe K D820, 1068, E205
 K Watanabe E189
 Katsutoshi Watanabe ... E228
 渡辺 弘之 **D755, 1072**
 渡辺 祐基 *G518, 520, 523, 554, H871*
 渡邊 哲弘 D801
 渡邊 康弘 F193
 Acharya K F239
 Acharya Kumud F236

- Adams Jonathan M ····· H933
 Alex Souza Bastos ····· *H851,876,877,879,880*
 Alford Mac H ····· G535
 Angeles-Perez Gregorio ··· E163
 Ashley B. Lamb ····· H827
 Barneche DR ····· E245(D1057)
 BENJAMIN B. NORMARK ··· H864
 Bowman D. M. J. S. ····· G496,526
 Chen Chen Hans Peter
 Comes ····· F207,G474
 Cho Hyun Jun ····· H933
 Clair Bruno ····· G535
 Cota Vieira L. ····· H831
 Crisp M. D. ····· G496,526
 David M.J.S. Bowman ···· G492,508
 Decker J. ····· *H826*
 Duursma RA ····· E245(D1057)
 Ewa J. Mellerowicz ····· G500
 Ewa Mellerowicz ····· G481
 Falster DS ····· *E245(D1057)*
 George Adayi Miandi ····· *G430*
 GEORGE JAPOSHVILI ··· *H864*
 George Miandi ADAYI ···· G409
 Ghislain Barbara ····· *G535*
 Grant J. ····· H826
 Havill N. ····· H826
 James R.P.Worth ····· F206,G472,490
 Jingyu Han ····· F199,206,G472
 Jonathan Adams ····· D956
 Jong Sik Kim ····· *G441*
 K.D.Lafferty ····· E189
 Kerfahi Dorsaf ····· *H933*
 Kim Hyoki ····· H933
 Kim Mincheol ····· D956
 Kristopher Abell ····· *E182*
 KRISTOPHER J. ABELL · H864
 Lafferty KD ····· E205
 Lamb A. ····· H826,831
 Linde C. C. ····· G496
 Long Ke Phan ····· H767
 M. C. Brandley ····· D865
 M.E.MONTGOMERY ···· *H825*
 Mayfield A. ····· H826
 McAvoy T. ····· H831
 Michael D. Crisp ····· G508
 Michael E.Montgomery ··· H827,855
 Michael M.D. Crisp ····· G492
 N.P.HAVILL ····· H825
 Nicolini Eric-André ····· G535
 Pham Duy Long ····· D1075, *G539*

- Prior L. D. G496
R.A.B. LESCHEN H825
ReSIN-IIIプロジェクト
チーム F295
Richard A.B.Leschen H855
Richard Reardon E182
Rina Sriwati *H767*
Romain Raïssa G535
ROY G. VAN DRIESCHE . H864
Roy Van Driesche E182
Ruelle Julien G535
Safendrri Komara
Ragamustari *D894, 992*
Salom S. H831
Sea-Hyun Kim F199,206,G472
Selcuk Gumus H814
Shixiao Luo F240,262
Story H. H831
Tareq Hussein E210,216
the ReSIN-III
project team F273
Wei Wei,Keishi Senoo D1030
Wei-Li LIANG **H786**, 789, 790
Wei-Li Liang *H791*
Xin-shuai Qi F199,206,207,G472,474
Yi-Hui Liu F199,206,207,G472,474
Ying-xiong Qiu F199,206,207,G472,474
Yuemei Han *E203, 210, 216, 229*

森林研究目錄

第 77 号-----2008

特集 ニホンジカの森林生態系へのインパクト—芦生研究林

「ニホンジカの森林生態系へのインパクト—芦生研究林」企画趣旨 (1~4)

-----井上 みずき・合田 禄・阪口 翔太・藤木 大介・山崎 理生・高柳 敦・藤崎 憲治

—論文—

京都府の多雪地におけるニホンジカ *Cervus nippon Temminck* による

ハイヌガヤ *Cephalotaxus harringtonia var.nana* の採食にみられる積雪の影響 (5~11)

-----福田 純子・高柳 敦

芦生研究林におけるニホンジカ (*Cervus nippon*) の採取による

チマキザサ (*Sasa palmata*) 群落の衰退について (13~23)

-----田中 由紀・高槻 成紀・高柳 敦

異なる光環境下における草本群落に対する防鹿柵の影響 (25~34)

-----石川 麻代・高柳 敦

シカの利用頻度が草本群落に及ぼす影響 (35~41)

-----合田 禄・高柳 敦

芦生上谷流域の植物多様性と群落構造

—トランセクトネットワークによる植物群集と希少植物の検出— (43~61)

-----阪口 翔太・藤木 大介・井上 みずき・高柳 敦

日本列島の冷温帯林における 30 年間の土壤動物相の変化と

シカ類の影響の可能性 (英文) (63~75)

-----齋藤 星耕・水田 瞳・菱 拓雄・塚本 次郎・金子 信博・武田 博清

シカの食害が森林生態系の物質循環に与える影響：渓流水質の予備調査から (77~87)

-----福島 慶太郎・徳地 直子

芦生研究林における林道走行中のシカ目撃数のモニタリング (89~94)

-----合田 禄・井上 みずき・高柳 敦

—総説—

京都大学芦生研究林においてニホンジカ (*Cervus nippon*) が

森林生態系に及ぼしている影響の研究—その成果と課題について (95~108)

-----藤木 大介・高柳 敦

一般投稿

—論文—

スギ大径並材生産を目指した強度間伐の多角的評価：

徳島県における選木育林・早期仕上げ間伐を例として (109~121)

-----大塚 和美・長谷川 尚史・野淵 正

—短報—

成長錐を用いた木片試料採取法の検討

—道管形成の季節変化を調べる観点から— (英文) (123~128)

-----高橋 さやか・岡田 直紀・野淵 正

—資料—

地産地消型木造建築システムの実践

—研究林スギ間伐材を利用した大学木造施設の建設— (129~136)

-----小林 広英・松倉 崇・小林 正美

第 78 号-----2012

—論文—

世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」における文化的景観と林業

—熊野古道・中辺路ルートを事例に— (1~10)

-----藤代 直希・松下 幸司

森林にかかわる活動への参加希望に影響を及ぼす認識の分析

—神戸市の高校生を事例に— (11~18)

-----河瀬 麻里

芦生研究林上谷流域における溪流の底生動物分布パターン (19~27)

-----境 優・夏原 由博・加藤 真

日本に植栽された *Quercus laurifolia* における

カシノナガキクイムシの繁殖成功率 (29~38)

-----山崎 理正・飯塚 弘明・二井 一禎

芦生研究林におけるシカ排除柵によるススキ群落の回復過程 (39~56)

-----石原 正恵・今西 亜友美・阪口 翔太・福澤 加里部・向 昌広・吉岡 崇仁

ニホンジカが多雪地域の樹木個体群の更新過程・種多様性に及ぼす影響 (57~69)

-----阪口 翔太・藤木 大介・井上 みずき・山崎 理正・福島 慶太郎・高柳 敦

—短報—

日本海側冷温帯性針広混交林におけるニホンジカの植物嗜好性 (71~80)

-----阪口 翔太・藤木 大介・井上 みずき・山崎 理正・福島 慶太郎・高柳 敦

北海道東部における初冬のホッチャレ消費者 (81~87)

-----鎌内 宏光・佐藤 修一・林 大輔・岡部 芳彦・勝山 智憲・

福島 慶太郎・吉岡 歩・佐藤 拓哉・徳地 直子・仲岡 雅裕

温帯の散孔材樹種における道管サイズの季節変化と水分条件との関係 (89~95)

-----大橋 伸太・岡田 直紀

第 79 号-----2016

—論文—

間伐とシカ排除柵設置がスギの幹成長に及ぼす直接的・間接的影響

—芦生の未間伐スギ人工林における事例— (1~9)

-----松山 周平・福島 慶太郎・白澤 紘明・向 昌宏・平井 岳志・境 慎二郎・石原 正恵・

岩井 有加・八木 弥生・谷 鑫・立岩 沙知子・長谷川 尚史・吉岡 崇仁

長治谷草地のシカ排除柵内外の植生変遷と柵の開放試験 (11~20)

-----松山 周平・谷 鑫・立岩 沙知子・白澤 紘明・吉岡 崇仁

タイ東北部における農家のユーカリ林経営の継続と撤退の要因

—ナコンラーチャシーマー県を事例として— (21~32)

-----井上 瞳・松下 幸司・Ponthep Meunpong・神崎 護

花粉症の有無別に見た花粉症対策に対する

京都市の大学生の意識に関する予備的考察 (33~41)

-----河瀬 麻里

燃料としての木炭の品質評価に関する考察 (43~53)

-----兵道 健太・藤井 義久

—資料—

芦生研究林を基産地 (Type locality) とする動植物 (55~62)

-----渡辺 弘之

研究林・試験地情報目録

2007年度(研究林・試験地情報)-----2008
(各施設年次報告)

- 標茶区における野鼠調査と防除(10~11) -----佐藤 修一
 標茶区におけるトドマツ人工林の鹿害(12~14) -----勝山 智憲
 上賀茂試験地における希少マツ属種の接ぎ木の試み(25~26) -----荒井 亮
 上賀茂試験地夏の自然観察会(大学院生が実物を使ってフィールドで教える)
 大学院生の感想と参加者によるアンケートの分析から(27~35) -----中島 皇・福島 慶太郎
 (プロジェクト研究報告)
 芦生研究林の天然林における種子・実生動態調査—2007年度の報告—(47~50)
 -----小嶋 宏和・浅野 善和・伊藤 雅敏・太田 健一・
 大牧 治夫・長谷川 敦史・藤井 弘明・柳本 順
 芦生研究林の天然林におけるカシノナガキタイムシによるナラ枯れ被害木の状況(51~53)
 -----長谷川 敦史・柳本 順
 北海道研究林・標茶区の天然林における種子・実生動態調査—2007年度の報告—(54~56)
 -----岡部 芳彦・佐藤 修一・勝山 智憲・林 大輔・吉岡 歩・山内 隆之
 北海道研究林・白糠区の天然林における種子・実生動態調査—2007年度の報告—(57~59)
 -----柳本 順・古本 浩望・渡邊 康弘・岡部 芳彦・佐藤 修一・勝山 智憲・林 大輔・吉岡 歩
 和歌山研究林の天然林における種子・実生実態調査—2007年度の報告—(60~63)
 -----平井 岳志・長谷川 孝・上西 久哉・細見 純嗣・中川 智之・松場 輝信
 上賀茂試験地のヒノキ天然林における種子・実生実態調査—2007年度の報告—(64~67)
 -----柴田 泰征・境 慎二郎・大橋 健太・荒井 亮・古田 卓・中根 勇雄
 上賀茂試験地のヒノキ天然林の下層樹木構成(68~70)
 -----荒井 亮・山内 隆之・柳本 順・黒田 真人・中川 智之
 徳山試験地の天然林の樹種構成(71~73) -----秋田 豊・平井 岳志・大呑 和夫

2008年度(研究林・試験地情報)-----2009
(各施設年次報告)

- 「2008 芦生の森自然観察会」参加者のアンケートから(6~8) -----紺野 絡
 北海道研究林白糠区におけるエゾシカのライトセンサス調査(13~14) -----柳本 順
 北海道東部ヤチダモが優占する落葉広葉樹の択伐後30年間の動態(15~16) -----林 大輔
 ニホンジカの侵入防止を目的としたテキサスゲートの設置(27~30) -----境 慎二郎
 上賀茂試験地における種子交換用種子の発芽特性(31~36) -----大橋 健太
 上賀茂試験地における降水のpHとEC—2002年~2008年の報告—(37~39) ---古田 卓
 (プロジェクト研究報告)
 芦生研究林の原生的な森林における樹種構成と構造(51~54)
 -----藤井 弘明・大牧 治夫・紺野 絡・浅野 善和・柳本 順・
 細見 純嗣・大橋 健太・岡部 芳彦・伊藤 雅敏・鬼塚 恵美
 芦生研究林の天然林におけるリターフォール量調査(2008年度報告)(55~57)
 -----太田 健一・藤井 弘明・浅野 善和・伊藤 雅敏・長谷川 敦史・小嶋 宏和・大牧 治夫
 和歌山研究林の天然林における種子・実生実態調査—2008年度の報告—(58~60)
 -----細見 純嗣・長谷川 孝・上西 久哉・平井 岳志・中川 智之・松場 輝信
 和歌山研究林のモミ・ツガ天然林における樹種構成と構造(61~63)
 -----中川 智之・上西 久哉・藤井 弘明・浅野 善和・太田 健一・向 昌宏・松場 輝信
 上賀茂試験地のヒノキ天然林の種構成と構造(64~65)
 -----山内 隆之・柳本 順・黒田 真人・中川 智之・荒井 亮
 徳山試験地の天然林における種子生産調査(2008年度報告)(66~68)
 -----伊藤 雅敏・秋田 豊

北白川試験地における樹木の播種試験（2008年度の報告）（69～71）

-----山内 隆之・西岡 裕平

2009年度(研究林・試験地情報)-----2011

業務報告

（プロジェクト研究関連報告）

芦生研究林の天然林における種子・実生動態調査—2009年度の報告—（27～30）

-----小嶋 宏和・藤井 弘明・浅野 善和・太田 健一・

荒井 亮・長谷川 敦史・西岡 裕平・大牧 治夫

北海道研究林・標茶区の天然林における樹種構成と構造（31～33）

-----岡部 芳彦・長谷川 孝・柳 直文

モミ・ツガ林の樹種構成と構造—モニタリングサイト 1000 登録調査区の報告—（34～37）

-----上西 久哉・長谷川 孝・平井 岳志・細見 純嗣・中川 智之・松場 輝信

開地と被陰ネット下におけるホオノキ苗木の生長比較（38～39）-----山内 隆之

（業務関連報告）

公開講座を終えて（43～44）-----浅野 善和

芦生の森自然観察会の応募状況について（45～46）-----荒井 亮

和天別川流域の河川水の pH・EC（47～48）-----柳本 順

北海道研究林標茶区における降水の pH と EC

—1999年から2009年までの11年間の変化—（49～54）----勝山 智憲

直営による林道新設工事について（55～56）-----長谷川 孝

上賀茂試験地の見本林・実験林におけるマツ属の生育状況（57～60）

-----柴田 泰征・境 慎二郎・大橋 健太・奥田 賢・古田 卓

GISを用いた見本園植栽木情報管理データベースの構築（61～64）-----奥田 賢

（技術ノート）

NPO 法人芦生自然学校「マザーツリープロジェクト」への協賛（67～68）-----藤井 弘明

芦生研究林上谷歩道沿いにおけるマルバマンサク葉枯れ病の調査（69～70）--長谷川 敦史

芦生研究林に生えるキノコの個体調査（71～73）-----西岡 裕平

2010年度(研究林・試験地情報)-----2012

業務報告

（業務関連報告）

北海道研究林の森林整備加速化事業実施について（27～28）-----佐藤 修一

野生動物モニタリング開始（29～32）-----林 大輔

野生動物による山引き苗の被害状況について（33～34）-----柳本 順

上賀茂試験地における種子交換業務—最近の受注傾向 2—（35～43）-----大橋 健太

上賀茂試験地自然観察会応募状況について（44～45）-----伊藤 雅敏

（技術ノート）

北白川試験地における見本樹の花期について（49～51）-----山内 隆之

北海道研究林標茶区と白糠区のハリガネムシの季節変動（52～55）---古田 卓・勝山 智憲

2011年度(研究林・試験地情報)-----2013

個別報告

第1回京都大学東北復興支援学生ボランティア事業に参加して（27～32）

-----紺野 絡・藤井 弘明

芦生研究林におけるナラ枯れ被害木と雪害木の状況（33～36）-----細見 純嗣

芦生研究林における林道除雪について（37～39）-----太田 健一

事務所構内と長治谷の積雪深の関係（40～44）-----荒井 亮

ニホンジカスポット防除によるススキの再生 (45~48) -----	小嶋 宏和
事務所・幽仙谷・長治谷の気温比較 (49~51) -----	西岡 裕平
北海道研究林に植栽したカラマツとカラマツ品種 2 種の比較 (52~53) -----	山内 隆之
北海道研究林標茶区におけるフェノロジー観測のまとめ	
- 2000 年から 2011 年までの 12 年間の変化 - (54~60) -----	勝山 智憲
和歌山研究林における災害時の降雨について (61~63) -----	柳本 順
温室内の外国産稀少マツの樹勢回復および育生管理 (64~66) -----	長谷川 敦史
2012 年度(研究林・試験地情報)-----	2014
個別報告	
芦生研究林におけるクマ剥ぎ防除の取り組みの報告 (27~28) -----	細見 純嗣
択伐後に除伐を行ったスギ・落葉広葉樹天然林の林分回復過程 (29~31) -----	林 大輔
北海道研究林における社会教育事業について—ひらめき☆ときめきサイエンス	
「大学の森で学ぼう 2012」の実施協力について— (32~33) -----	柴田 泰征
スイングヤードを使った木材の搬出について (34~35) -----	柳本 順
和歌山研究林の気象月報作成について (36~42) -----	中川 智之
温室内の外国産稀少マツの樹勢回復および育生管理 (その 2) (43~45) -----	長谷川 敦史
2013 年度(研究林・試験地情報)-----	2015
個別報告	
芦生研究林における一般入林 (27~30) -----	林 大輔
北海道研究林標茶区構内の見本樹の花期について (31~34) -----	山内 隆之
低コスト植栽試験の取り組み紹介 (35~37) -----	太田 健一
北海道研究林標茶区におけるエゾシカ目撃記録 (2010~2013) (38~40) -----	北川 陽一郎
温室内の外国産稀少マツの樹勢回復および育生管理 (その 3) (41~42) -----	長谷川 敦史
2014 年度(研究林・試験地情報)-----	2016
個別報告	
芦生研究林で活動するガイドの意識調査 (25~30) -----	林 大輔
京都大学北海道研究林における野生動物自動撮影について	
(2010~2014) (31~38) -----	古田 卓
寒冷地におけるレーザー式積雪深計反射面の作成 (39~42) -----	古田 卓
有田川流域水質調査報告 (43~51) -----	安藤 公
温室内の外国産稀少マツの樹勢回復および育生管理 (その 4) (52~54) -----	長谷川 敦史
2015 年度(研究林・試験地情報)-----	2017
個別報告	
芦生における狩猟塔の試作過程 (25~31) -----	平井 岳志
センサーカメラが捉えたニホンジカ出没傾向 (32~34) -----	林 大輔
北海道研究林標茶区に植栽した外国産樹種の生育状況 (35~39) -----	山内 隆之
北海道研究林標茶区の湿地林の樹種構成 (40~42) -----	柴田 泰征
バルブ用丸太の層積計算について (43~46) -----	中川 智之
森里海連環学実習Ⅱで実施された水質調査結果について (47~54) -----	西岡 裕平
北海道研究林標茶区における天然更新補助施業の報告 (55~60) -----	北川 陽一郎
北白川試験地におけるセコイアデンドロン	
接ぎ木の試み (61~64) -----	大橋 健太・黒田 真人

演習林氣象報告目錄

演 習 林 氣 象 報 告

(第十五回)	自 2006年	-----	2012
	至 2010年		
(第十六回)	自 2011年	-----	2016
	至 2015年		

令和3年3月16日 発行

発行 京都大学フィールド科学教育研究センター
〒606-8502 京都市左京区北白川追分町

印刷 株式会社 北斗プリント社
〒606-8540 京都市左京区下鴨高木町 38-2
TEL 075-791-6125 FAX 075-791-7290

